# 消防年報

平成25年度版



香川県 三観広域行政組合消防本部 平成26年刊行

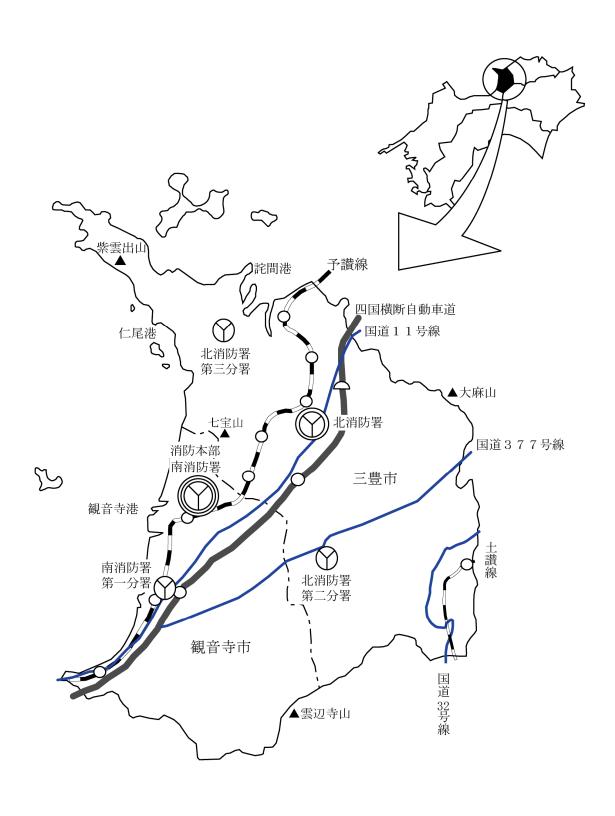
## はじめに

この年報は、三観広域行政組合消防行政をひろく一般に紹介するとともに近年ますます多様化現象の災害に対処するための資料として、本広域消防の現勢及び平成25年中の消防業務の内容、火災、救急統計等を収録編さんしたものであります。

三観広域行政組合消防本部

### 三観広域の位置及び管内図

三観広域行政組合は香川県の西端に位置し、総面積は約340 km²、人口は約130,000人で、 県全域面積の約18%、人口では約13%を占めています。圏域の西は燧灘に、北は備讃瀬戸に面し、東は大麻山(616.3m)系を境に中讃広域圏に接し、南は讃岐山脈を境に徳島県と愛媛県に接しています。そしてこれらの山系と、北西部で瀬戸内海に突出した荘内半島(紫雲出山352.4m)に連なる七宝山系(最高444.2m)に囲まれるようにして、中央部に三豊平野が広がっています。また気候は温暖で、山紫水明の恵まれた自然環境に包まれています。



#### 三観広域行政組合消防本部の沿革

```
昭和44年 8月 1日 広域市町村圏設定の認可
昭和44年 8月12日
           三豊地区広域市町村圏振興協議会の設立
昭和46年 3月20日 一部事務組合規約の許可
昭和46年 3月22日 三豊地区広域市町村圏振興事務組合の設立
昭和47年 3月14日
           |組合規約変更(消防事務加入)許可(昭和47年4月1日施行)
昭和47年 4月 1日
           |消防本部、南消防署設置 | 観音寺市消防職員35名派遣〈職員定数92名〉
           消防本部業務全域開始(9名)南消防署観音寺市域業務開始(26名)
            (消防ポンプ車5台 救急車1台 指令車1台配置)
昭和47年 4月15日
           |政令指定告示(昭和48年4月1日効力発生)
昭和47年 9月 1日
           三豊広域消防連絡協議会設置
昭和47年12月 1日
           |北消防署設置 業務開始(16名)(消防ポンプ車1台 救急車1台配置)
昭和47年12月 1日
           |消防本部と1市9町消防団との協定
昭和48年 4月 1日 南署第一分署、第二分署及び北署第三分署仁尾分駐所設置(消防本部2名増員、南
           署1名增員、南署第一分署15名、第二分署15名、北署2名增員、第三分署20
           名の配置) 〈職員定数108名〉
            (南署第一分署、第二分署、北署第三分署にそれぞれ消防ポンプ車1台、救急車1
            台を配置)
昭和48年 4月 1日 三豊広域全域消防業務開始 本部消防救急指令装置設置
昭和49年 4月 1日
           〈職員定数117名〉
昭和50年 3月31日 本部指令車1台及び広報車1台配置 本部指令車1台北署へ配置替
昭和50年 4月 1日
           〈職員定数122名〉
           |県共済農協連より救急自動車1台寄贈(共済号)
昭和51年 3月28日
           南署配置
昭和51年 3月31日
           本部消防救急無線指令装置附加設置
昭和51年 4月 1日
            〈職員定数127名〉
昭和51年 9月14日
           |水槽付消防ポンプ車1台日本損保協会より寄贈
           北署へ配置
昭和51年10月21日
           |はしご付消防ポンプ車(24m級)1台南署へ配置
           消防ポンプ車1台北署へ配置
昭和52年 4月 1日
           本部に課制をしき総務課に庶務係、経理係、警防課に予防係、保安係、警防係、通
           信係となる。
昭和52年 4月 1日
            〈職員定数134名〉
昭和52年 4月 1日 | 消防音楽隊(同好会)発足
昭和52年12月21日
           救助工作車1台、化学車1台南署へ配置 化学車1台北署第三分署配置
           県共済農協連より救急車1台寄贈 北署へ配置
昭和53年 3月16日
昭和53年 4月 1日
           〈職員定数140名 発足時基本計画数充足〉
           消防ポンプ車1台南署へ配置
昭和54年 1月19日
           搬送車1台北署第三分署へ配置
昭和54年 1月24日
           日本損保協会より救急車1台寄贈、南署へ配置
昭和54年 7月31日
           査察広報車1台(更新) 北署へ配置
           搬送車南署第一分署、第二分署へ各1台配置
昭和54年10月25日
           軽四バン(査察・広報用)本部へ配置
昭和55年 9月18日
昭和55年 9月22日
           搬送車、南・北署へ各1台配置
昭和55年12月15日
           屈折はしご付消防ポンプ車15m級、北署へ配置
昭和56年 2月28日
           |県共済農協連より救急車1台寄贈、南署第二分署へ配置
           |仁尾太陽博覧会々場救急業務用として救急車1台、北署第三分署仁尾分駐所へ配置
昭和56年 3月19日
```

```
昭和57年 1月27日 軽四バン(査察用)南・北署へ各1台配置
昭和57年10月 4日
           軽四バン(査察用)本部へ配置
昭和57年10月28日
           |軽四バン(査察・広報用)南署第一分署、第二分署、北署第三分署へ各1台配置
昭和57年10月30日 指令車本部へ配置
昭和58年11月21日
           (財)日本防火協会より広報車1台寄贈(婦人防火クラブ連合会)
昭和59年 3月 6日 | 救急車1台(更新) 南署へ配置
           消防庁長官竿頭綬受賞
昭和59年 3月 9日
昭和59年 3月23日
           |消防ポンプ車(高圧ポンプ積載)(更新)北署へ配置
           指令車(更新)南署へ配置
昭和59年 3月28日
昭和59年 7月20日
           テレホンサービス業務(25-5000)を10回線で開始
昭和59年12月21日
           |消防ポンプ車(更新)南署第一分署、第二分署、北署第三分署へ各1台配置
昭和60年 3月30日
           3県境を接点とする3組合2市7町1村間において広域消防相互応援協定締結
昭和60年10月25日 | 林野火災工作車南署第二分署へ配置
昭和61年 9月29日
           |軽四査察車1台(更新)本部へ配置
昭和61年12月 1日 香川県消防相互応援協定締結(5市38町6組合)
昭和62年 4月 1日
           〈職員定数148名〉
           南署に特別救助隊、北署に救助隊を設置
昭和62年 4月 1日
昭和62年 9月14日 (財) 日本消防協会より救急車1台寄贈
昭和62年12月 1日 | 香川県消防相互応援協定に基づく高速自動車道に関する覚書締結(善通寺市)
昭和62年12月 1日
           |広域消防相互応援協定に基づく高速自動車道に関する覚書締結(宇摩広域組合)
昭和62年12月16日
           高速自動車道救急業務開始
           高松、松山自動車道(善通寺~土居)における火災及び救急業務に関する覚書締結
昭和62年12月16日
            (字摩広域組合、善通寺市、日本道路公団高松建設局)
           消防庁長官表彰旗受賞
昭和63年 3月 9日
昭和63年 4月 1日
           消防本部に予防課増設3課となる
平成 元 年 2月 1日
           指令車(更新)北署へ配置
平成 元 年 4月27日
           三豊広域防災センター開設
平成 元 年 8月18日
           | (財) 日本消防協会より指令広報車1台寄贈、本部へ配置
平成元年 9月 3日
           北署第三分署新築移転落成式
平成元年 9月21日
           日本損保協会より消防ポンプ車(BD-1) 1台寄贈北署へ配置
           離島対策用防災車両(三輪動力運搬車)伊吹島へ配置
平成 2年 9月28日
平成 2年10月 5日
           軽四査察車(更新)南署へ配置
平成 2年10月 6日
           |離島対策用防災車両(軽四輪可搬ポンプ積載車)粟島へ配置
平成 2年10月31日
           軽四査察広報車(更新)北署第三分署へ配置
平成 3年 2月 5日
           |安田生命保険相互会社より救急車1台寄贈、北署第三分署へ配置
平成 3年 3月27日
           救急車(更新)北署へ配置
平成 3年 8月19日 軽四査察車1台(更新)本部へ配置
平成 3年 8月20日
           | (財) 日本消防協会より救急車1台寄贈 南署第二分署へ配置
平成 3年 8月30日
           |軽四査察車(更新)南署第一分署・第二分署へ各1台配置
平成 4年 1月 3日
           |高速自動車道(高知自動車道)に関する覚書締結(字摩広域組合)
           高知自動車道(川之江JCT~大豊)における火災及び救急業務等に関する覚書締
           結(宇摩広域組合、日本道路公団高松建設局)
平成 4年 1月22日
           軽四搬送車4WD1台(更新)北署第三分署へ配置
           本部 消防緊急通信指令施設Ⅱ型配置
平成 4年 3月31日
平成 4年 6月 1日
           〈職員定数175名〉
           クレーン付搬送車 南署へ配置
平成 4年 7月28日
平成 4年 8月24日 軽四査察車1台(更新) 北署へ配置
平成 4年 8月30日 |軽四搬送車4WD (更新) 南署第一分署・第二分署へ各1台配置
平成 5年 2月 6日 日 日本自動車工業会より救急自動車1台寄贈 南署第一分署へ配置
```

```
平成 5年 3月 9日
            集団災害時の医師出動に係る協定締結
平成
  5年12月 9日
            消防ポンプ車(更新)南署へ配置
平成
  6年 1月20日
           |香川県防災へリコプター派遣職員に関する協定締結1月20日より1名派遣
平成
  6年 2月 1日
            香川県防災行政無線に関する協定締結
  6年 3月 7日
           |香川県防災ヘリコプター応援協定締結
平成
平成
  6年 4月 1日
            警防課に救急救助係増設
平成 6年10月31日
            南消防署第一分署改築工事
           救助工作車(更新)南署へ配置
平成 6年11月21日
平成
  6年12月20日
            消防ポンプ車(更新)南署へ配置
平成
  7年 9月 9日
            救急医療情報システム運用開始 (県設置)
平成
  7年11月10日
            |水槽付消防ポンプ自動車(更新)南署へ配置
            消防ポンプ自動車(更新)北署へ配置
平成 7年12月26日
            指令車 (更新) 消防本部へ配置
平成 8年 1月31日
            北消防署改修工事
            南消防署第二分署改築工事
平成 8年 3月 1日
            テレホンサービス業務10回線増設し20回線で運用
平成 8年 3月25日
            日本損害保険協会より高規格救急車1台寄贈
            高度救急資機材整備積載南署へ配置
平成 8年10月23日
            はしご付消防自動車(40m)(更新)南署へ配置
平成 8年12月27日
           南署一部改修工事
平成 9年 4月 1日
            三豊広域消防計画制定
平成 9年10月30日
           高度救助資機材整備南署へ配置
平成 9年12月12日
           |消防ポンプ自動車(更新)北署第三分署へ配置
           高規格救急車(更新)北署へ配置
平成 9年12月24日
平成10年 3月25日 軽四査察車(更新) 北署第三分署へ配置
平成10年11月 1日
           携帯電話等による119番の受信開始
平成10年12月 8日
           |消防ポンプ自動車(更新)南署第一分署・第二分署へ配置
平成11年 3月10日
           |軽四査察車(更新) 南署へ配置
平成11年 8月 2日
            化学車(更新)北署第三分署へ配置
           |軽四査察車(更新)南署第一分署・第二分署へ各1台配置
平成11年 8月 5日
           指令車 (更新) 南署へ配置
平成12年 2月 1日
平成12年 6月 1日
           |香川県防災情報システム端末装置の設置及び管理運営に関する協定締結
平成12年10月12日
           |軽四査察車(更新)消防本部・北署へ各1台配置
平成12年10月27日
            広報車(更新)消防本部へ配置
平成13年 1月23日
           |指令車(更新)北署へ配置
平成13年 3月29日
            香川県消防相互応援協定に基づく高速自動車道等に関する覚書締結
            高松自動車道における救急業務、火災消火業務等に関する覚書締結
平成13年 6月12日
            高圧送水装置(ウィック375)を南署第二分署(林野工作車)へ配置
            高規格救急車 (更新) 北署第三分署へ配置
平成13年12月 6日
平成14年 3月 1日
            総務省消防庁よりテロ対策資機材(Bセット)の貸与あり南署へ配置
平成14年 4月 1日
            香川県消防学校派遣職員に関する協定締結1名派遣
平成14年 4月 1日
            三豊地区消防連合会事務委託協定締結 受託業務開始
平成14年11月
           |E-mail運用開始 (119mitoyo-kagawa@niji.jp)
         1 日
平成14年12月25日
            高規格救急車(更新)南署第一分署へ配置
平成15年 4月 1日
           | HP (ホームページ) 開設 (http://www.niji.jp/public/119mitoyo-kagawa/)
平成15年 4月
         1 目
            香川県メディカルコントロール協議会救急活動事後検証開始
平成15年 8月20日
           指令車(更新)消防本部へ配置
           各課・署へE-mail運用開設
平成15年11月 1日
平成15年12月 1日
            鉄道災害時の安全対策に関する覚書締結(四国旅客鉄道株式会社)
```

```
平成15年12月24日 │高規格救急車(更新) 南署第二分署へ配置(高規格救急車更新整備完了)
平成16年 1月 1日
           火災報告等オンライン処理システム運用
平成16年 3月30日
           |火災調査協力員に関する協定書締結(独立行政法人消防研究所)
           緊急消防援助隊 救助隊 登録
平成16年 4月 1日
平成16年10月 1日
           指令施設連携地図等検索装置賃貸契約
平成16年12月14日
           梯子車(15m級)更新 北消防署へ配置
平成17年 4月 1日
           消防本部に情報指令課増設4課となる
平成17年 4月 1日
           緊急消防援助隊 救急隊 登録
平成17年10月11日
           組合構成市町合併 観音寺市(観音寺市・大野原町・豊浜町)
平成17年11月 1日
           携帯電話119番通報直接受信・転送等回線受付装置を指令台に併設設置
平成17年11月24日
           ||救助工作車(Ⅱ型) 南消防署・北消防署へ配置
平成17年12月 9日
           I P電話119番受信開始
平成17年12月17日 高規格救急車(更新) 南消防署へ配置
平成18年 1月 1日
           組合構成町7町合併 三豊市
            (高瀬町・山本町・三野町・豊中町・詫間町・仁尾町・財田町)
           組合構成市町合併により、南消防署第二分署が北消防署第二分署へ名称変更。
平成18年 4月 1日
           構成市町の合併により消防本部名称変更
            (三豊地区広域市町村圏振興事務組合消防本部から三観広域行政組合消防本部へ)
平成18年 4月 1日
           |緊急消防援助隊 消火隊·毒劇物等対応隊 登録
平成18年 8月28日
           |軽四搬送車4WD (更新) 南署第一分署・第二分署へ各1台配置
           予防技術資格者認定開始
平成18年10月 1日
           |エアーテント (SAT-453) 消防本部へ配置
平成18年11月20日
平成19年 1月23日
           |消防OAシステム (NEFOAP) 運用開始
           |小型動力ポンプ付水槽車〔10t〕(更新)南消防署第一分署へ配置
平成19年 1月23日
平成19年 2月20日 軽四査察車(更新)消防本部へ配置
平成19年 3月19日
           |軽四査察車(更新)北消防署第三分署へ配置
平成20年 1月16日
           消防ポンプ自動車(更新)南消防署へ配置
平成20年 1月31日
           |水槽付消防ポンプ自動車(更新)北消防署へ配置
           人員搬送用マイクロバス消防本部へ配置
平成20年11月28日
平成20年12月 8日 はしご付消防自動車(40m)オーバーホール実施
平成21年 2月16日
           高規格救急車(更新)北消防署へ配置
平成21年11月 9日
           指揮車 (更新) 消防本部へ配置
平成21年12月 1日 │消防緊急通信指令施設部分改修整備(指令伝送・順次指令・音声合成装置整備)
平成22年 1月22日
           電動アシストホースカーを北消防署第三分署へ配置
平成22年 2月24日 消防ポンプ自動車(更新)南消防署へ配置
平成22年 4月22日
           位置情報通知システム〔統合型〕運用開始
平成23年 1月27日
           消防ポンプ自動車(更新)北消防署へ配置
平成23年10月31日
           南消防署第一分署耐震大規模改修工事
           北消防署第二分署耐震大規模改修工事
平成23年10月31日
平成24年 2月 1日
           消防OAシステム更新整備
平成24年 3月14日
           |高規格救急車(更新)北消防署第三分署へ配置
平成24年 3月24日 全国瞬時警防システム(J-ALERT) 運用開始
           救助工作車(更新)北消防署へ配置
平成25年 3月 1日
平成26年 1月31日
           |水槽付消防ポンプ自動車(更新)南消防署へ配置
平成26年 2月18日 |軽四査察車(更新)南消防署第一分署へ配置
平成26年 2月18日 |軽四査察者(更新)北消防署第三分署へ配置
```

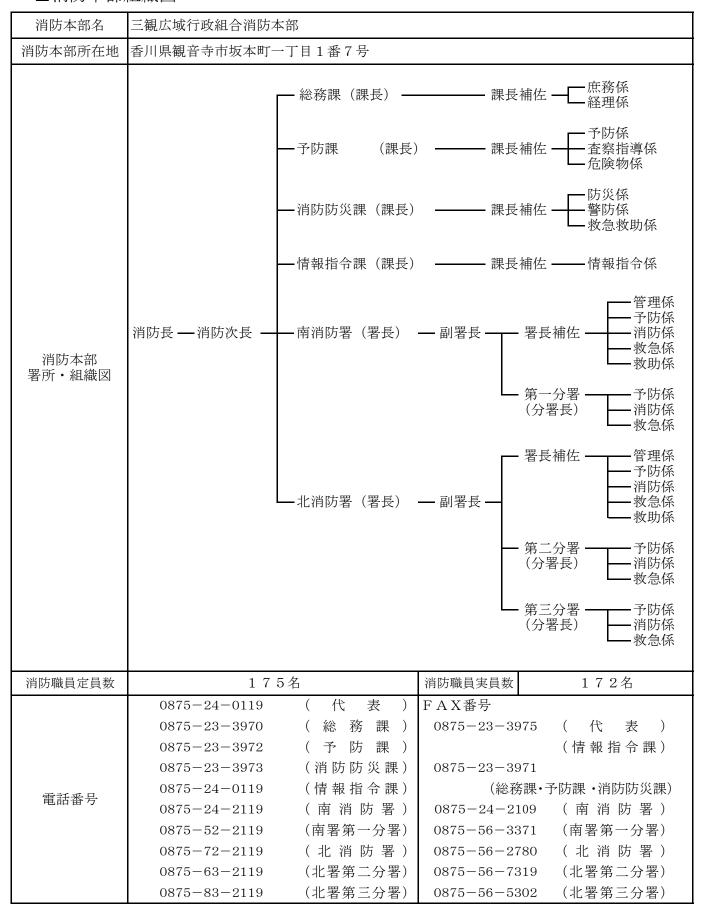
# 総

# 務

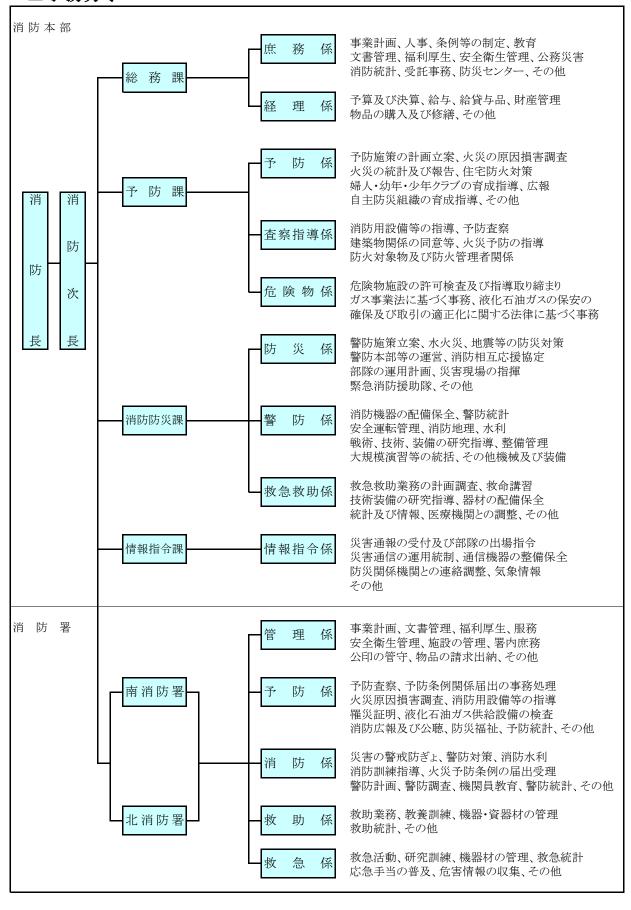




#### ■消防本部組織図



#### ■事務分掌



#### ■ 三観広域行政組合消防機関の名称、位置等

	名	称	位	置	敷地面積㎡	構 造	延面積㎡	建築年	三月
三観』	広域行政	女組合消防本部	観音寺市坂本町 一丁目1番7号		市有地使用	鉄筋 コンクリート	3F情報指令課 2F消防本部 1F南消防署	S40年 (増築) S48年	
JJ.		南消防署			1,437.16	3階建	1749.38	S53年 S54年	
IJ	南沿	肖防署第一分署	観音寺市大野 4929≹		1,200.71	鉄筋 コンクリート 平屋建	397.86	S48年 (増築) S62年 (耐震改 H23年)	3月修)
"		北消防署	三豊市高瀬 2516春		1,978.63	鉄筋 コンクリート 3階建	793.80	S47年1 (増築) S52年	
IJ	北洋	的署第二分署	三豊市山本 1051暮		1,103.80	鉄筋 コンクリート 平屋建	319.00	S48年 (増築) S60年] (耐震改 H23年]	10月
,,,	北洋	的署第三分署	三豊市詫 7042番		3,765.07	鉄筋 コンクリート 平屋建	640.48	H元年	8月
三種	<b></b>	5災センター	観音寺市 一丁目1		市有地使用 570.81	鉄筋 コンクリート 2階建	806.53	H元年	3月

### ■三観広域管内面積・人口状況

平成26年4月1日現在

市町別	面積km²	人口					
	田小貝和田	男	女	計	世帯数		
観音寺市	117.47	30,209	32,596	62,805	24,199		
三豊市	222.66	31,659	34,809	66,468	23,206		
計	340.13	61,868	67,405	129,273	47,405		

#### ■消防力の現状

#### 平成26年4月1日現在

		区	分	消防	面	人	ポンプ	救急。		ポンプ 車 一台あたり	救 急 車 一台あたり
				防 吏 員	積	口	車等	急 自 動	面積(km²)	面積(km²)	面積(km²)
署	所			貝	$(km^2)$	(人)	等	車	人口(人)	人口(人)	人口(人)
管	内	全	域	172	340.13	129,273	10	7	1.98	34.01	48.59
B	r i	土.	攻	172	340.13	129,213	10		752	12,927	18,468
消	防	本	部	41	_	_	0	0	_	_	_
113	ЮJ	7	ㅁÞ	41			O	0	_	_	_
	南消	防罗		59	117.47	62,805	5	3	1.99	23.49	39.16
	HI (HI	的相		55	117.47	02,000	5	5	1,064	12,561	20,935
	小湯	防罗		72	222.66	66,468	5	4	3.09	44.53	55.67
	北消防署		12	222.00	00,400	5	-1	923	13,294	16,617	

#### ■消防力の整備指針と現勢

平成26年4月1日現在

— 114D474				1 /2/200   1//11 17 70 12
		区 分	消防力の整備指針	現有消防力
		消防署所数	5	5
		消防ポンプ自動車	8	10
	57IV	はしご自動車	2	2
施	消防車竿	化学消防車	1	1
		車等	救急自動車	6
設	4	救助工作車	2	2
		指揮車	2	3
		合 計	21	25

#### 消防職員の現況

■消防職員の現員及び配置状況

				階 A	ZTL.	配直次况	Note to per-	消防	消防	消防	消防	平成26年 消 防	
署	別					合 計	消防監	司令長	司令	司令補	士長	副士長	消防士
	,,,,		合	<b>H</b>		172	1	6	14	45	38	14	54
I		消		防長		1	1	-					
-		V.		長		1	1	1					
-			小		計	18		1	1	5	1		10
		ſ	課		長	1		1	1	3	1		10
				E 4±				1	1				
	糸彩	おか	課	長補	佐	1			1	-			
	形部	分 田	庶	務	係	1				1			
	177	木	経	理	係	1				1			
			再	任	用	2				2			
				向・入 校		12				1	1		10
			小		計	5			1	2	2		
2017	_	~	課		長			次長兼務					
消防	可	r t	課	長 補	佐	1			1				
<del>水</del>	部		予	防	係				課長補佐兼務				
本部	117	'I\	査		係	2				1	1		
нη			危	険 物	係	2				1	1		
			小		計	3		1	1	1			
	ŶÌ	肖	課		長	1		1	_	-			
	15	方	課	長補	佐	1		*	1				
	15	方	<u>味</u> 防	災	係	1			課長補佐兼務				
	<i>5</i> / <sub>₹</sub>	ド	警	炎 防	係				課長補佐兼務				
	諺	米				1			林文間	1			
-	信	丰		志 拟 旫		1		1	0	1	0	0	0
	引 封	月 記	小		計	13		1	2	3	2	3	2
	· 幸 指		課	- 76	長	1		1					
	<b>全</b>	÷	課	長補	佐	2			2				
	諺	果		報指令		10				3	2	3	2
			小		計	59		1	4	15	15	3	21
				計		42		1	3	9	11	2	16
			署		長	1		1					
			副	署	長	1			1				
			署	長補	佐	2			2				
		本署	管	理	係					副署長兼務			
	南消	署	予	 防	係	2				1	1		
	消		消	防 	係	14				2	4	2	6
	防翼		救	助	係	14				3	3		8
	署		救		係	8				3	3		2
			11X		邝				1			1	
		第	八	<u>計</u> 署	F.	17			1	6	4	1	5
		_	分ヱ		長	1			1	1			
		分署	予	防	係	1				1			_
		署	消	防	係	11				3	2	1	5
			救	急	係	4				2	2		
			小		計	72		1	5	19	18	8	21
消		,		計		38		1	3	9	8	6	11
消防署			署		長	1		1					
者			副	署	長	1			1				
		*	署	長補	佐	2			2				
		本署	管	理	係					副署長兼務			
		有	予	防	係	2				2			
			<u>·</u> 消	防	係	12				2	4	2	4
	北		救	助	係	12				3	1	3	5
	沿消		救	急	係	8				2	3	1	2
	防		<i>/</i>	計	νı	17			1	5	5	1	5
	防署	第	分	署	長	1			1	U	U	1	U
	_	_	<u>ガ</u> 予	者 防	係	1			1	1			
		二分署								1	0	1	F
		署	消	防	係	11				3	2	1	5
	ŀ		救	急	係	4			-	1	3	-	_
		笄 「		計		17			1	5	5	1	5
		第三分署	分	署	長	1			1				
		分	予	防	係	1				1			
		署	消	防	係	11				2	3	1	5
		-	救	急	係	4				2	2		
	1					Į.						•	

#### ■消防職員の年齢

平成26年4月1日現在

階級	沙水平的	消防	消防	消防	消防	消防	冰叶上	<b>⇒</b> 1.
年齢	消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	計
合 計	1	6	14	45	38	14	54	172
18才~20才							15	15
21才~25才							28	28
26才~30才					5	13	11	29
31才~35才					20	1		21
36才~40才				10	11			21
41才~45才				8	1			9
46才~50才				16				16
51才~55才		2	2	6				10
56才~60才	1	4	12	5	1			23
平 均 年 齢	59.0	57.7	56.9	47.4	34.7	28.4	23.0	36.6

#### ■消防職員勤続年数(消防歴)

階級	消防監	消防	消防	消防	消防	消防	消防士	計
年齢	伯例监	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	刊別工	日日
合 計	1	6	14	45	38	14	54	172
1 年 未 満							10	10
1 年 ~ 5 年						1	36	37
6年~10年					15	13	8	36
11年~15年					15			15
16年~20年				7	7			14
21年~25年				11				11
26年~30年			1	11				12
31年~35年				6				6
36年~40年	1	2	12	10	1			26
41年以上		4	1					5
平均勤続年数	36.0	39.7	37.7	27.5	13.0	7.3	2.9	16.2

#### ■消防職員特殊技能資格取得状況

■消防職員符殊技能資格取得制	\10L	1				平成26	— <u>1</u> /11	
階級別資格別	***	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士
上 型 点 载 丰 特 殊	2			1	1			
大型自動車第 1 種	114	1	4	10	35	34	13	17
中型自動車(8t限定)	30		2	4	10	4		10
普通自動車(第1種)	172	1	6	14	45	38	14	54
自 動 二 輪	76	1	5	11	36	18	2	3
小型船舶操縦	11		2		1	5	1	2
潜水士	56	1	3	4	14	24	7	3
防火查察	43		2	6	15	8	5	7
予防技術資格者 消防用設備等	21		1	1	8	10	1	
危険物	10			1	4	4	1	
危険物取扱者								
尼 蕨 杨 取 极 有 乙	50				3	29	8	10
消防設備士	3			1		2		
石 乙	6			1	1	3		1
防火対象物点検資格者	1			1				
消防設備点検資格者	1			1				
移動式クレーン取扱者	75	1	5	10	32	21	6	
玉 掛 取 扱 者	72	1	4	10	30	21	6	
巻 上 げ 機 取 扱 者	4					2	2	
ボーイーラート技士	2				2			
電 気 工 事 士	16		2	3	3	5		3
アセチレンガス溶接士	20		3	4	9	4		
酸素欠乏危険作業主任者	78	1	2	4	21	33	9	8
毒 物 · 劇 物 取 扱 者	2			1	1			
特定化学物質等作業主任者	5		1	2	2			
衛 生 管 理 者	4	1			2	1		
防 災 士	1			1				
陸上特殊無線技士	39		5	4	23	7		
アマチュア無線技士	28		4	9	12	3		
電 話 交 換 取 扱 者	13		3	6	3	1		
救 急 救 命 士	34		1	3	18	12		
応 急 手 当 指 導 員	115	1	4	11	42	37	11	9

#### 消防決算等状況

#### ■過去5年間組合会計決算と消防関係費の割合

(単位千円)

年度別 区 別	一般会計決算額	消防関係費決算額	割合
平成21年度	2,926,984	1,556,308	53.17%
平成22年度	2,480,943	1,545,275	62.29%
平成23年度	2,515,379	1,565,638	62.24%
平成24年度	2,276,322	1,519,924	66.77%
平成25年度	2,491,980	1,505,056	60.40%

#### ■平成25年度消防関係費性質別決算見込内訳

(単位千円)

区分	決 算 額	割合
人 件 費	1,200,784	79.79%
物件費	115,294	7.66%
維持補修費	637	0.04%
扶 助 費	17,445	1.16%
補助費等	10,811	0.72%
投 資 的 経 費	131,103	8.71%
公 債 費	28,982	1.93%
合 計	1,505,056	100.00%

#### ■平成25年度の構成市の消防費基準財政需要額と組合消防に対する負担金(単位千円)

市別	方別 区別		基準財政需要額	消防関係市負担金
観	音 寺	市	900,439	624,043
三	豊	市	1,202,051	823,536
	合 計		2,102,490	1,447,579

#### ■三観広域防災センター

#### 【概要】

平成元年4月に開設された三観広域防災センターは、住民の皆様方に防災に関する知識や技術を高め、その行動を楽しみながら体験学習をして頂くことを目的として開設しました。

1階の防災展示体験室には、種々な体験資材を揃え楽しんで学習ができる施設を備えてあり、 2階の防災研修会議室は、消防防災に関する会議等に利用して頂いております。

今後も、多くの地域住民の方々に防災意識を高めて頂くよう、利用の促進に努めていきたい と考えております。

#### 開館時間

午前9時~午後5時まで

#### 休館日

月曜日(月曜日が国民の休日にあたるときは、その翌日)

年末年始(12月29日~1月3日)

※臨時に開館又は閉館することがあります。

#### 場所

〒768-0067 観音寺市坂本町一丁目1番7号

#### 電話

TEL(0875)24-0119(内線410)

入館無料です



※団体でのご来館あるいは研修ご希望の方は、もよりの消防署・分署を通じて、あらかじめ人数、研修内容等をご連絡下さい。

■平成25年度防災センター利用状況

	<b>,,,</b>	保育園 幼稚園	小中学校 高等学校	自主防災 組 織	行政団体	他都市 視察	一般団体	個人	2階研修 会議室	合計
4月	件数		5		1		1	4	15	26
	人員		176		19		30	12	202	439
5月	件数		9				1	5	14	29
57,	人員		308				16	15	141	480
6月	件数		4				1	3	14	22
0,,	人員		65				35	8	410	518
7月	件数	1					3	6	18	28
	人員	25					89	17	398	529
8月	件数						2	4	20	26
0),	人員						48	40	363	451
9月	件数		1				2	2	13	18
0/1	人員		5				140	10	398	553
10月	件数	2	2	1				2	13	20
10/1	人員	118	130	14				7	182	451
11月	件数						2	3	16	21
11/1	人員						20	6	561	587
12月	件数		2					3	20	25
12/1	人員		10					9	358	377
1月	件数							5	14	19
1/1	人員							13	342	355
2月	件数							2	17	19
2/1	人員							4	346	350
3月	件数							5	8	13
9)1	人員							14	175	189
合計	件数	3	23	1	1	0	12	44	182	266
	人員	143	694	14	19	0	378	155	3,876	5,279

## 予

## 防

## もういいかい 火を消すまでは まあだだよ

平成26年度 統一防火標語





#### ■防火対象物状況

	<b>■</b> 19.J.	<u> </u>			1	1							合	Z月31日現仕 ┃
		署所別	南消	防署	管内			北消	防署	管内				防選す
			本署	第一	分署	7	<b>k</b>	昬	第二	分署	第三	分署		火任る防
	\	市	観	音寺	市			三	豊	市				世。火
		別	観	大	豊	高	三	豊	Щ	財	詫	仁		理者要象
太	1象物	勿別	音	野										のと物
		劇場	寺	原	浜	瀬	野	中	本	田	間	尾	計	
1	イ	映画館公会堂	5			2			-	-	10	0	7	4
	口	集 会 場 キャバレー	32	8	6	10	6	11	6	3	12	2	96	78
	イロ	ナイトクラブ 遊 技 場	7			1	1 2		1		1		2	8
2	ハ	ダンスホール 性風俗関連	1			1					1		11	0
	=	店舗等 カラオケボックス	3										3	3
	イ	個室ビデオ等 待 合	J								1		1	1
3	口口	料理店     飲食店	50	9	6	6	3	4	3	2	7	2	92	60
	4	百貨店	125	12	14	34	7	14	6	1	18	4	235	134
	イ	旅館ホテル	23	1	6	4		2	2	1	6		45	25
5	口	寄 宿 舎 共 同 住 宅	144	14	29	33	12	10	8	2	23	4	279	44
	イ	病 院	27	4	3	14	3	7	4		11	2	75	31
6	口	特養ホーム グループホーム	9	4	4	7	5	4	2	1	4	4	44	41
	ハ	ディサービス 保育所	33	3	2	8	8	3	5	1	12	2	77	52
	=	幼稚園	11	1	3	6	3	1	4	1	4	2	36	28
	7	小学校等	44	18	7	33	8	22	14	6	29	7	188	58
3	8	図 書 館 博 物 館 蒸 気 浴 場	3		2	1	1	1	1	1	4		14	11
9	1	然 気 桁 場 熱 気 浴 場 イに掲げる以外の										_		
-		公衆浴場 車両の停車場発		0						1		1	2	1
-	.0	着場社	00	2	7	0	7	1	0	7	1	0	2	10
	1	寺   院     工   場	28	3	7	2	7	1	3	7	122	2	61	12
12	イロ	作 業 場 スタジオ	282	99	82	90	62	99	56	33	132	53	988	80
	イ	自動車車庫	27	2	3	3	3	2	1		1	1	43	
13		格納庫航空機の	21		J	- 3	J	۷	1		1	1	10	
1	4	格 納 庫 倉 庫	219	64	38	46	44	50	26	21	84	33	625	12
-	.5	前各号に該当しない事業所	143	33	27	51	23	14	16	16	42	17	382	78
	イ	複合用途(特定)	125	13	4	16	6	7	7	6	20	7	211	102
16	口	複合用途(非特定)	30	3	2	5	1	4	6	1	7	1	60	7
16	の2	地下街												
-	<b>の3</b>	準地下街												
-	. 7	重要文化財 延長50m以上の	1					2				2	5	
-	.8	姓長50m以上の アーケード 市町村長の												
-	.9	指定する山林 総務省令で												
$\frac{2}{2}$	20	定める舟車	1 071	000	0.45	270	905	050	1771	104	410	1.40	0.504	070
		計	1,371	293	245	372	205	258	171	104	419	146	3,584	872

由	髙	屈	律	筑	坳	米	沪
т		眉	XT		77.J	4/\	1711

■中間間	<u> </u>	<u>~ ~ ~ </u>	עיי	ייי			南	消防	署管	内																			北消	i防署 <sup>2</sup>	管内															平角					$\overline{}$
市市		7	<b></b>	署							第一	一分与	<b>F</b>									- ;	本	看								有二ヶ	子署					第三	.分署	F			1								
別別							観	音	寺	市																		Ξ		豊		市											1			合		計			ļ
階		í	観音	寺			-	大野	亰				豊	浜						高	瀬				三野			豊中		ļ	山本		貝	オ田			詫間			1	二尾										
別 対象物別	3	4 5	6	7 8	8 9	10	3	4	6	3	4 5	6	7	8	9 10	11	12	3	4	5	6 7	8	9	3	4 5	6	3	4 5	6	3 4	1 5	6	3 4	5	6	3 4	5	6	7 3	3 4	1 5	6	3	4	. 5	6	7	8 9	) 1C	11	12
1 劇 場	2																																											2	+		П	$\top$	$\top$	T	Ħ
1 公会堂	3			1			Ħ			2													Ħ	1			1								Ħ									7	$\top$		1	T	$\top$	T	Ħ
イ キャバレー ナイトクラブ							Ħ																Ħ												Ħ									1	$\top$		П	$\top$	$\top$	T	Ħ
遊技場																																												1	$\top$		П	$\top$		1	M
2 性風俗関連 店舗等																																															П				П
二 カラオケボックス 個室ビデオ等																																															П				
3 イ 特 合料理店																																																			
口飲食店	4						1			2														1			1						1	l		2							1	1	1						
4 百 貨 店 店 舗	15	1 1	l				1			1																		1								1							18	3	2	1	Ш				
イ 旅 館 ホテル	3	4 3	3	1	1																															1							4	4	4	3	1	1			
口	46	23 9	9 2	4		1	3		2	22	2	3					1	22	3	3				6	1		3	3		3			1			7 4	4 4			:	2 2	2	113	3 3	38 23	3 2	4		1		1
イ 病 院 診療所	7	3 1	2		1		Ш		1	1		1		1				2	1								1									1	1 1						13	2	5 3		Ш	2	$\bot$	L	Ш
6 口 特美ホーム グループホーム	2	1	1				Ш			1	1							1						1			1			2							1 1					1		3	2 2	2 1	Ш	$\perp$	$\bot$	L	Ш
ハ 保育所			1				Ш																								_		_											$\bot$	_	_	Ш	4	$\bot$	Ļ	$\bigsqcup$
二 幼稚園							Ш																																					4	4		$\sqcup$	4	$\bot$	Ļ	$\bigsqcup$
7 小学校中学校等	12	3					5	2		1	1							9	4	_	1			4			8	1		4	-	-	2			5 6	3		_	3			5	_	17	1	$\vdash \vdash$	4	+	╄	$\bigsqcup$
8 図書館博物館					-	-		-			-	-								_				_	-			+					1						-	_				1	+	-	$\vdash$	+	_	╄	$\sqcup$
9 イ 蒸 気 浴 場 気 浴 場 気 浴 場 口 パルカンド			-			-	Н			+					-		-		_	_				_	_			-									+		+	-				+	+		$\vdash$	+	+	╄	┦
車両の停車場						-	Н	1		+		-					-			_	-			_				-	+								+		+	-			-	+	+		$\vdash$	+	+	┾	Ш
発育場	1	-		-	-		H	1			+				-					_	-		H	_	-			+	+		-	-	1		$\vdash$		+		+				-	-	1	-	H	+	+	+	Ш
ノ工場	13	9 1	1	$\vdash$	-		9	+		1	2	-					-		-	-	-			2	-		3	+		3	-		1		H	10	1		+	2	1		4	_	10	1	$\vdash$	+	+	╁	$\vdash$
12 イ 作 業 場 ロ スタジオ	10	9 1		$\vdash$	+		-	+		1	2				-					_	-		H	4	-	$\vdash$	3	+	+	J	+	-	+		H	10	1		+	4	1		4	+	.0 .	1	H	+	+	H	H
∠ 自動車車庫 格										+										-				-				+									+		+					+	+		H	+	+	+	H
13 対 施 庫 が 空機の格納庫				H			H	+	+	$\mathbf{H}$	-				+	+					-		H		-			+			-		-		H		+		t		+		<u> </u>	+	+		H	+	+	+	H
14 倉 庫	11	2					2	1		H								3		1				$\exists$	+					1									t				1	7	3		H	+	+	+	H
15 前各号に該当 しない事業所	18	8 2	2	2			4	$^{\dagger}$	1	2	1				$\top$			7	5	1	1		Ħ	3	1		1	2		1	1					3 2	2 1		t	3	$\top$		4:	2 1	19 4	4 1	2	$^{+}$	+	t	H
イ複合用途	40	14 5	5 4	$\vdash$		1	1	$\dagger$		H	$\top$		H	$\dashv$		$\dagger \dagger$	1	2	2	$\dashv$			$  \cdot  $	$\dashv$	1 1			1 2	2		1	$\dagger$	1		H	6	$\dagger \dagger$	$\dashv$	1				49	+-	18 8	_	1	+	1	1	H
口複合用途(非特定)	10	5		$\vdash$			H	1		П	$\dashv$	1		1		$\dagger \dagger$	1		2	$\dashv$	+		1	1		T	1	1	H	1	1	$\top$	1		H	4	$\dagger$		T	1			1	+	8	1	ГŤ	$\top$	1	T	Ħ
16の2 地下街			t		$\dagger$		Ħ	$\dagger$	T	Ħ		t		$\dagger$	T				7	1		r	Ħ	T	$\dagger$	П	$\dagger$	T	П		1	T			H	$\dagger$		Ħ	t	$\dagger$	T	r		T	$\top$	$\dagger$	口	$\top$	$\dagger$	T	Ħ
16の3 準地下街								T		Ħ	1			1			Ţ		1	T				1		T	1		T		1	T	1		H		$\dagger \dagger$	ı	T					1	$\dagger$		П	十	$\dagger$	1	Ħ
17 重要文化財					1		Ħ			Ħ							ı		1	T			Ħ		İ	T		T	T		1		1		H		T		T	İ				T	$\top$		П	$\top$	$\dagger$	1	Ħ
18 アーケード						1	Ħ	T			1			T	T				1	T	T		П	1			T	T	П			T							T	Ì			ĺ	1	$\top$	Ì	丌	$\top$	T	1	Ħ
併用住宅	44	17 6	3				6	1		4				1				28	7	1		İ	П	1			11	1	П	4		T	6			11	1		T	8		İ	12	3 1	18 6	6	厂	$\top$	1		П
専用住宅	59	4				1	3			3	1				T			19	1	T	T		П	1	Ì		3	T	П	2			1			1				2			9	4	6	Ì	႐		T	1	П
合 計	290	93 29	9	8	2	2	28	4	4	40	8	3 2		1			1	93	18	3	2	İ	1	21	2		-+	9 2	2	21	1	]	12 1			52 15	5 8		1 1	9 :	3 2	2 1	609	9 15	54 52	2 14	9	3	1 2	2	1

## ■防火対象物定期点検該当数及び報告状況

	_	<u>&gt;</u>		<u>对象物定</u> 区			<del>么</del> 項	25/\		<del>「</del> 体」 項	<u>'עי ויי</u>	37	項		5項		6	 項		OT百	16項	16項
- T	<del></del>	· -	111	区 <b>人</b> 分	合計			<i>}</i>						4項	-	<i>}</i>			l			
署	†	」 <u> </u>	別	<b>亚山东北</b> 州		イ	口	イ	口	ハ	1	イ	口		イ	イ	口	ハ	1	イ	イ	の2
	本		観	要対象物数	47	2	6		4					20		3	1				6	
	本署		音寺		20	1	3		1					5	3	3	1				3	
南			_	点検報告数	16	1	2		2					10							1	
消防		観音	大	要対象物数	7		2							2		1					2	
消防署管		音寺	野原		2											1					1	
管内	分	市	////	点検報告数	- 0		1							1							1	
l, 1	署		豊	要対象物数	<u> </u>		2							3		1	1					
			豆浜	プロ科例配足	4		2									1	1					
				点検報告数	_									1								
			高	要対象物数	9	1								6		1					1	
			同瀬	うち特例認定	5									4							1	
				点検報告数	2									2								
	+		_	要対象物数	4		1						1								2	
	本署		二野	うち特例認定	3								1								2	
				点検報告数	1																1	
			ш	要対象物数	11		3							5					1		2	
			豊中	うち特例認定	6		1							3					1		1	
北		三	Ĺ	点検報告数	5		2							2					1			
消				要対象物数	3									1		1					1	
消防署管内		豊	山本	うち特例認定	2									1		1						
管				点検報告数																		
内	万署	市		要対象物数																		
			財田	うち特例認定																		
				点検報告数																		
				要対象物数	7		1		1					1		1					3	
			詫間	うち特例認定	2																2	
	三六		1141	点検報告数																	1	
	分署			要対象物数	2		1														1	
			仁尾	うち特例認定	2		1														1	
			Æ	点検報告数			1															
				要対象物数	_	3	16		5				1	38	5	8	2		1		18	
	/c 言	T 		うち特例認定	46	1	7		1				1	13		6	2		1		11	
	f	Γ		点検報告数		1	6		2				1	16		0	۷		1		4	
<u> </u>					ას	1	U							10	<u> </u>				1	<u> </u>	4	

## 建築同意

■用途別•市別建築同意事務処理状況

平成25年1月1日~平成25年12月31日

$\overline{}$	_ 111 5	<u> </u>		当防署管		= <del>/</del> =//\		小小	肖防署領	5年1月 5中1月	<del></del>	7,7,20	
	$\overline{}$	署所別	本署		分署		本 署			.分署	第二	分署	合
		, 市		見音寺市	j	<u> </u>	, 1	三	豊	<u>市</u>	_ /14 —	·/v · 🗖	
			観	大	豊	高	三	豊	Щ	財	詫	仁	
対	象物	勿別 \	音	野									計
			寺	原	浜	瀬	野	中	本	田	間	尾	
4	イ	劇 場 映 画 館											0
1	口	映     画     館       公     会     堂       集     会     場	1								1		2
	イ	キャバレー ナイトクラブ											0
	ロ	遊技場											0
2	ハ	ダンスホール 性風俗関連											0
		店舗等 カラオケボックス											
	11	個室ビデオ等 待 合											0
3	1	料理店											0
	口	飲食店											0
4	1	百 貨 店 店 舗	4		2	2	2	2	1		1	1	15
	1	旅	2										2
5	口	寄宿舎 共同住宅	13	5	2			9			5		34
	イ	病 院			2								2
	П	診療所 特養ホーム	2	1		1		2			2		8
6		グループポーム デイサービス	2	1		1			1		1		2
	ハ	保育所							1		1		
	11	幼稚園     小 学 校											0
7		中学校等	1					1				1	3
8	3	図 書 館 博 物 館											0
9	イ	蒸気浴場熱気浴場											0
9	口	イに掲げる以外の 公衆浴場											0
1	О	車両の停車場発 着場											0
1	1	神 社	2										2
	-	寺   院     工   場	6	1	2	1	3				2		15
12	ロ	作業場 スタジオ	0				0				2		0
	7	自動車車庫											
13	1	格納庫 航空機の											0
	П.	格 納 庫											0
1		倉庫	2	2	2	2	1	4			6		19
1	5	前各号に該当し ない事業所	4	4	3	1	1				5	2	20
16	1	複 合 用 途 (特 定)			2			1					3
ΤΩ	ロ	複合用途(非特定)	1										1
160	<u>の2</u>	地下街											0
	<b>の3</b>	準地下街											0
	8	アーケード											0
<u> </u>													
-		月住宅	10					1.0					0
		月住宅	13	1				16			6	3	39
		可申請	1					6			3	1	11
	合	計	52	14	15	7	7	41	2	0	32	8	178

## 建築同意

■用途別·月別建築同意事務処理状況 平成25年1月1日~平成25年12月31日

_	川辺	芸別・月 別類	祭刊	息事(	分グビグ	£1/\ <i>(</i> )(	1			+\nx	(20年)	ГЛІН	一十八	<b>、20</b> 中	12月31日
	\	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合
対針	象物		1	J	J	1	J	O	•	O	3	10	11	12	計
	イ	劇 場映 画館													0
1	口	公会堂集会場						1		1					2
	イ	キャバレー ナイトクラブ													0
	口	遊 技 場 ダンスホール													0
2	ハ	性風俗関連 店 舗 等													0
	11	カラオケボックス 個室ビデオ等													0
	イ	待 合 料 理 店													0
3	口	飲食店													0
	1	百 貨 店店 舗	2		1	1	3	2			1	1	2	2	15
_	イ	旅			1					1					2
5	口	寄 宿 舎 共 同 住 宅	2	3	4	3	4	2	1	5	1	6		3	34
	イ	病 院 診療所			1				1						2
	口	特養ホーム グループ・ホーム			1			2		2		1	2		8
6	ハ	ディサービス保育所			1							1			2
	11	幼稚園													0
	7	小 学 校 中 学 校 等				1					1	1			3
8	3	図書館博物館													0
	イ	蒸気浴場熱気浴場													0
9	口	イに掲げる以外 の公衆浴場													0
1	0	車両の停車場発着場													0
1	1	神社院					1							1	2
1.0	イ	工場場	2		1	2	5		1		2			2	15
12	П	スタジオ													0
1.0	イ	自動車車庫 格 納 庫													0
13	口	航空機の 格納庫													0
1	4	倉 庫	2	1	2	3	2	1				1	6	1	19
1	5	前各号に該当し ない事業所	2		1	1		3		4		2	4	3	20
	イ	複合用涂							2					1	3
16	П	(特 定) 複 合 用 途 (非 特 定)											1		1
16	の2	地下街													0
	<u> </u>	準地下街													0
	8	アーケード													0
		月住宅													0
		月住宅	4	3		3	3	5	4	2	3	2	4	6	39
		可申請	1	2		3		2		2	1				11
	合	計	15	9	13	17	18	18	9	17	9	15	19	19	
									J		J				2.0

## 予防事務処理状況

■消防用設備等着工届出状況

平成25年1月1日~平成25年12月31日

		130,20   1711	12/101
署所別	南消防署管内	北消防署管内	合 計
消防用設備 市別	観音寺市	三豊市	П рІ
屋内消火栓設備	9	4	13
スプリンクラー設備	4	8	12
水噴霧消火設備			
泡 消 火 設 備		1	1
不活性ガス消火設備			
ハロゲン化物消火設備			
粉末消火設備			
移動 式消火 設備	1		1
屋外消火栓設備	2	3	5
自動火災報知設備	35	23	58
ガス漏れ火災警報設備			
火 災 通 報 装 置	3	3	6
非常放送設備	21	7	28
避難器具	6	4	10
連結送水管			
ドレンチャー設備			
パッケージ型消火設備	3		3
そ の 他	1		1
合 計	85	53	138

#### ■消防用設備等設置届出状況

平成25年1月1日~平成25年12月31日

■消防用設備等設置届出	状况	平成25年1月1日~	平成25年12月31日
署所別	南消防署管内	北消防署管内	合 計
消防用設備市別	観音寺市	三豊市	П П
消火器	27	26	53
屋内消火栓設備	9	4	13
スプリンクラー設備	4	6	10
水噴霧消火設備			
泡 消 火 設 備		1	1
不活性ガス消火設備			
ハロゲン化物消火設備			
粉末消火設備			
移動式消火設備	1		1
屋外消火栓設備	5	4	9
動力ポンプ設備			
自動火災報知設備	49	32	81
ガス漏れ火災警報設備			
漏電火災警報器	1		1
火 災 通 報 装 置	3	3	6
非常警報設備	2	4	6
非常放送 設備	21	6	27
避 難 器 具	6	9	15
誘導灯	22	21	43
消 防 用 水	2	1	3
排 煙 設 備	1		1
連結散水設備			
連結送水管	3		3
非常コンセント設備			
無線通信補助設備			
総 合 操 作 盤	1		1
パッケージ型消火設備	1		1
パッケージ型自動消火設備			
合 計	158	117	275

## 火災予防条例等届出状況

## ■消防法•火災予防条例等届出状況

平成25年1月1日~平成25年12月31日

	市別	観音	<del></del>		三豊市		_
				الـ			合
	署々別	南消防	者管内	기t 	ご消防署管 (	<b></b>	計
種	別	本 署	第一分署	本 署	第二分署	第三分署	司
	防火管理者選任(解任)	66	29	35	13	28	171
消防	消 防 計 画	85	33	45	22	36	221
法関	消防訓練実施報告	154	68	126	53	73	474
係	圧縮アセチレンガス等	5	4	3		4	16
	消防用設備等点検報告	272	102	200	78	106	758
	防火対象物使用開始届	38	13	22	2	9	84
	炉、かまど、ボイラー、乾燥設備	14	6	3	1	2	26
	発変蓄電池設備	42	16	20	5	20	103
	ネオン管灯設備					1	1
火	水素ガス充てん気球届						0
災予	火災とまぎらわしい	67	60	102	52	53	334
防条	煙火打上仕掛届	6	5	7	5	1	24
例関	催 物 開 催 届	5	1	1			7
係	水道断減水届						0
	道路工事等届	409	207	245	79	150	1090
	少量·指定可燃物貯取届	15	17	14	4	15	65
	少量·指定可燃物廃止届	16	1		2	3	22
	喫煙・裸火・危険物品	1	1			1	3
	合 計	1195	563	823	316	502	3399

## 防火関係組織の現状

		名				称				所	在	ţ	也	結成年	三月日	備	考
Ξ	観	地	区	防	火	委	員	会	観音寺	市坂	本町-	-丁目	1番7号	昭和58年	4月12日		
Ξ	観地	也区处	帚 人	防り	くクラ	ラブ	連合	会	観音寺	市坂	本町-	-丁目	1番7号	昭和55年	4月 1日		

## 消防クラブ等の設置状況

■幼年消防クラブ(11クラブ)

890名

平成26年4月1日現在

	<b>V</b> 1 11 <b>V</b> 12	/4/ // \/ / / /						1 /3/4/4	10 T I	/ J I I	
	名	称	所	在	地	結成年	# H p		クラ	ラブ員	数
	<b>4</b> 1	421,	121	11.	16	小口刀又寸	<b>-</b> 万 口		男	女	合計
辻 幼	稚園:	幼年消防クラブ	三豊市山本	町辻13	379 - 2	昭和58年	2月	1日	26	25	51
河内:	幼稚園	引幼年消防クラブ	三豊市山本	町河内	749	昭和58年	2月	1日	7	10	17
大野:	幼稚園	引幼年消防クラブ	三豊市山本	町大野	455-2	昭和58年	2月	1日	18	21	39
神田:	幼稚園	引幼年消防クラブ	三豊市山本	町神田	1262-1	昭和58年	2月	1日	3	9	12
山本	保育所	「幼年消防クラブ	三豊市山本	町財田	西525-1	昭和58年	2月	1日	59	52	111
大見:	幼稚園	引幼年消防クラブ	三豊市三野	町大見	甲3478	昭和62年1	12月	1日	22	29	51
比地二	二幼稚	園幼年消防クラブ	三豊市高瀬	町比地	65	昭和63年	6月	1日	29	33	62
仁尾	保育所	〒幼年消防クラブ	三豊市仁尾	町仁尾	丁636-1	昭和64年	1月	5日	41	34	75
詫間	保育所	〒幼年消防クラブ	三豊市詫間	町詫間	2024-2	平成11年	6月	1日	58	51	109
大野师	原幼稚	園幼年消防クラブ	観音寺市大野	野原町プ	大野原1675	平成12年	4月	1日	122	124	246
詫間:	幼稚園	引幼年消防クラブ	三豊市詫間	町詫間	3500-5	平成13年	2月	1日	61	56	117

### ■少年消防クラブ(5クラブ)

402名

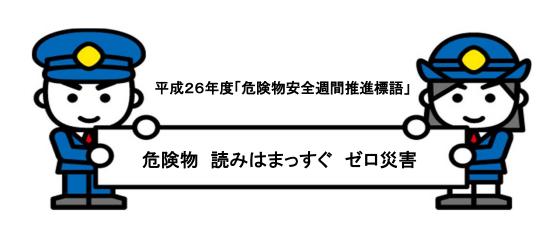
	Þ	称	所	<del>/-</del>	나나	   結成年月日	1	クラ	ラブ員	数
	名	孙	ולו	在	地		I	男	女	合計
	ノ谷小学校	な少年消防クラブ	観音寺市古	川町1	02-1	昭和26年10月	1日	40	49	89
辻	小学校少	・年消防クラブ	三豊市山本	町辻1	375	昭和36年10月	1日	58	50	108
河	内小学校	少年消防クラブ	三豊市山本	町河内	714	昭和36年10月	1日	27	19	46
大	野小学校	少年消防クラブ	三豊市山本	町大野	₹457 <b>-</b> 1	昭和36年10月	1日	58	53	111
神	田小学校	少年消防クラブ	三豊市山本	町神田	1259	昭和36年10月	1日	26	22	48

### ■婦人防火クラブ(1クラブ)

10名

名	称	所	在 地	結成年月日	クラブ員数
山本町長野婦	引人消防クラブ	三豊市山本町沿	可内2045-1	昭和59年 6月 1日	10

## 危険物



## ■危険物施設の推移

平成26年3月31日現在

	設の[2		下度 5		平 成 16 年	平 成 17 年	平 成 18 年	平 成 19 年	平 成 20 年	平 成 21 年	平 成 22 年	平 成 23 年	平 成 24 年	平 成 25 年
製		造		所	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
	屋厚	勺 貯	蔵	所	69	69	69	66	68	70	72	77	78	78
	屋外	タンク	貯慮	透所	116	114	116	113	108	103	102	100	100	92
	屋内	タンク	貯慮	透所	16	15	15	14	14	15	14	13	13	12
貯蔵所	地下	タンク	貯膚	飯所	202	200	196	190	188	184	181	183	175	170
	簡易	タンク	貯膚	飯所	13	12	8	7	7	7	7	7	8	8
	移動	タンク	貯膚	透所	59	61	70	70	73	69	68	68	68	78
	屋夕	外 貯	蔵	所	11	11	11	11	11	10	10	9	9	10
	小	Ē	<b>}</b>		486	482	485	471	469	458	454	457	451	448
	給剂	由取	扱	所	157	154	150	149	144	141	137	132	123	124
取扱	販う	売 取	扱	所	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
所	移立	き 取	扱	所	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
	<del>一</del> 舟	段 取	扱	所	118	122	125	129	131	128	133	133	137	135
	小	Ē	<b>+</b>		278	279	276	279	276	270	271	266	261	260
	合		計		764	761	762	751	746	729	726	724	713	709

■危険物製造所等の設置状況 種別 財 蔵

平成26年3月31日現在 取

		· 1/ • /	種別			V V V		—— 則	÷	蔵	Ē	—— 听					取	扱	<u>20年</u> 所			
$ \cdot $			1里 カリ	合			屋	屋	J	屋	地	簡	移	屋		給	4.	1)X	販	移		
\	/ /				製	小	庄	外		内内	下	易	動	主	小	小口			双	139		事
						\1\	内	タ		タ	タ	タ	タ	外	/1,	油			売	送	般	業
					造		貯	ン		ン	ン	ン	ン	貯		取:			取	取	取	所
		`			=-		¥1		準	ク	ク	ク	ク	×1		40	自	セ	47	47	47	
要	所別	市	別	計	所	計	蔵	貯蔵	特	貯蔵	貯蔵	貯蔵	貯蔵	蔵	計	扱	家	ル	扱	扱	扱	数
白	נימולו	111	01			, .	所	所	定	所	所	所	所	所		所	用	フ	所	所	所	
Ĺ	本署		観音寺	188		125	17	27		4	42	2	26	7	63	33			/21	/21		114
南消		観																				
消防署管内	ν ш	音寺市	大野原	68		43	9	6		2	17		7	2	25	15	6				10	36
官内	一分署	巾	豊浜	51		31	7	4			20				20	8	2	1			12	34
			高 瀬	79	1	53	9	8		1	22		13		25	15	9	2			10	41
	本署		三野	27		14	1	1		3	9				13	9	5	1			4	24
北			豊中	38		22	5	1			16				16	6	2	2			10	21
北消防署管内		三豊市	山本	61		38	7	4			15		11	1	23	8	3	2			15	30
管	二分署	市																				
内			財田	36		23	4	4		1	10	4			13	5	3				8	21
			詫 間	129		82	17	29	6	1	13	2	20		47	17	6		1		29	52
	三分署		111	143		04	11	43	υ	1	10	Δ	20		41	11	U		1		43	JZ
	<i>→</i> / <b>/</b> 14		仁 尾	32		17	2	8			6		1		15	8	3				7	21
	合		計	709	1	448	78	92	8	12	170	8	78	10	260	124	50	15	1	0	135	394

■屋外タンク貯蔵所容量別状況

平成26年3月31日現在

			7 X1/HX//	<u> </u>	4 4 V V V							774 1	0/101	1.70
			種 別	合	$1\mathrm{k}\ell$	1kl 以上	5kl 以上	10kl 以上	50kl 以上	100kl 以上	200kl 以上	300kl 以上	400kl 以上	500kℓ
署	所別	市	別	計	未満	5KQ 未満	10K@ 未満	50K@ 未満	100K@ 未満	200K@ 未満	300K@ 未満	400K@ 未満	500K@ 未満	以上
南消	本署	観	観音寺	27		2	1	9	4	5	1	3		2
南消防署管内	一分署	音寺	大野原	6				6						
管内	刀有	市	豊 浜	4				4						
			高 瀬	8			1	3		4				
	本署		三野	1		1								
北消		=	豊中	1		1								
消防署管内	二分署	三豊市	山本	4			1	2	1					
管内	一刀有	   L11	財田	4				3	1					
	三分署		詫 間	29		1		14	6			2		6
	二万者		仁 尾	8		1	3	4						
	合		計	92	_	6	6	45	12	9	1	5		8

## ■危険物関係事務処理状況

平成25年4月1日~平成26年3月31日

区分			_		貯	蔵	所		0   1)			<u> </u>		
	合	製	屋	屋外	屋内	地下	簡易	移動	屋	給	販	移	_	そ
		\ <i>H</i> -	内	タ	タ	タ	タ	タ	外	油	売	送	般	$\sigma$
		造	貯	ンク	ンク	ンク	ンク	ンク	貯	取	取	取	取	の
	計	所	蔵	貯蔵	貯蔵	貯蔵	貯蔵	貯蔵	蔵	扱	扱	扱	扱	他
種別			所	所	所	所	所	所	所	所	所	所	所	,
設 置 許 可	7		1					5		1				
変 更 許 可	46		1	1		3		14		22			5	
設 置 完 成 検 査	14		1	2				5	1	2			3	
変 更 完 成 検 査	50		2	2		4		14		21			7	
タンク水圧検査	12									11				1
タンク水張検査	50			2										48
仮 使 用 承 認	25		1	1		2				19			2	
仮貯蔵・仮取扱承認	7												7	
予 防 規 定 認 可	27									25			2	
用途廃止届出	23		1	10	1	5				1			5	
許 可 取 消 届 出														
休 止 · 再 開 届 出	1					1								
設置者·名称等変更届出	80		7	16	1	19	1	3	1	7			25	
種類・数量変更届出	6		4										2	
譲 渡 引 渡 届 出	1					1								
保安監督者選解任届出	75		8	16		9			1	17			24	
軽微な工事変更届出	28		1	2		1				19			5	
合 計	452		27	52	2	45	1	41	3	145			87	49

液化石油ガス設備工事届	5件
液化石油ガス意見書の交付	0件

■危険物関係手数料徴収状況

平成25年4月1日~平成26年3月31日(単位:円)

		ויאפ ניוע	<u> 11344441</u>	,		. , , , , , ,	1 //		日(去瓜11)
区分月別	設 置 許 可	変更許可	設置完成検査	変更完成検査	水 圧 検 査	水張検査	仮貯蔵仮取扱	仮使用承認	合計
4月	52,000	52,000	52,000	45,500		30,000		10,800	242,300
5月	52,000	19,500				6,000		5,400	82,900
6月		78,000	19,500	9,750	22,000	12,000		16,200	157,450
7月		123,500	26,000	91,000	66,000	30,000		21,600	358,100
8月		52,000		22,750		6,000	10,800	10,800	102,350
9月		52,000		13,000	6,000	58,000		10,800	139,800
10月		71,500		26,000	22,000	42,000		10,800	172,300
11月	26,000	149,500	13,000	39,000	11,000	12,000		16,200	266,700
12月		104,000	75,000	126,750		12,000			317,750
1月	78,000	59,000		16,250				10,800	164,050
2月		117,000	39,000	55,500		54,000	27,000	27,000	319,500
3月	26,000	36,000	13,000	47,250		18,000		5,400	145,650
計	234,000	914,000	237,500	492,750	127,000	280,000	37,800	145,800	2,468,850

# 警

# 防





## 消防機器の現況

## ■署所別車両配置状況

平成26年4月1日現在

	署所別			南消	防署		北消防署	
	有加加	合	本	本	第	本	第	第
					_		1	13
					分		分	分
車	別	計	部	署	署	署	署	署
合	計	41	6	10	5	9	6	5
ポ	C D - I 型	7		2	1	2	1	1
ププ	水槽付消防ポンプ自動車	2		1		1		
車	小型動力ポンプ付水槽車	1			1			
化学車	Ⅲ 型 化 学 車	1						1
梯 子	38m級はしご付消防自動車	1		1				
車	15m級はしご付消防自動車	1				1		
高麸	見格 救急 車	7		2	1	2	1	1
救	助 工 作 車	2		1		1		
人員資	機材搬送車(マイクロ)	1	1					
指	令 車	3	1	1		1		
広	報車	6	1	1	1	1	1	1
查	察車	3	3					
クレ	ー ン 付 搬 送 車	1					1	
搬	送車	1		1				
軽四	輪 搬 送 車 ( 4 W D )	3			1		1	1
<u>-</u>	輪車	1					1	

■ **車両・ポンプ種別** 平成26年4月1日現在

$\overline{}$		<u>뿌 [門</u>		マハ	′ 1里.	נינע													ポンフ	<b>7</b> °	平成20年4 <i>)</i>	11 11 70 12
`	\			区分	-	. =	ΠZ.			14	пп		-+	<del>.</del> 4	_	年	生1114二二		ハノノ	/ 	/ <del>-++-</del>	<del>-17</del> .
	_		\		甲	一両	畓	亏		種	別		耳	1 体	Z	式	製作所	型	式	級別	備	考
肵	禹•	呼称																		115 474 4		
		消						7719	_	令		車	ニ	ッサ	_	21						
7	$\prec$	消	2	号車	香川	800	さ	3789	査	察		車	\$\  K	ノビ	シ	15						
		消	3	号車	香川	483	た	3	査	察		車	ミツ	ノビ	シ	19						
		消	4	号車	香川	50	Š	5094	査	察		車	ダノ	イハ	ツ	12						
音	13	消	5	号車	香川	800	さ	1560	広	報		車	= >	ッサ	ン	12					広報車35w	
	İ	消	6	号車	香川	230	さ	6	人員	員資機材	<b>扩搬</b>	送車	E		ノ	20					マイクロバス(	25人乗り)
		南	11	号車	香川	800	さ	710	指	令		車	<u>۲</u>	Э	タ	12					100w広報設	備
					香川					曹付ポンプ	プ自	動車	ヒ		1	26	モリタ	MZ-	- 1	A-2	水槽1-A型	
						830				坊ポンフ					1		モリタ	ME-			CD-IB	
	•					830				助工作		Ⅱ 型			1		モリタ				照明・ウインチ	・クレーン
	本				香川					<u>パーロ</u> 仿ポンフ				3	_			R3		A-2	CD- I・カ	
	4				香川					子付消防					7			MLFH	15-40		38m級	
				号車				2024		送	<i>,</i> – .			ス	ズ	10	- //	TVILLI I	10 10		3 GHI/I/X	
+	署			号車				1503		 報				<u>イ</u> ハ	_	16						
南消												車	-			17					高規格	
防								2555		<u></u> 急		<u></u> 車			_	13					高規格	
署		水 小型動			省川	000	C,	2000	拟	心		- 半	Н	,	生.			D 9	906	C 1	親子式(13	7. 中华 (4.14)
-		小型動																				
					エロ	00	1-	0160	2017 10	7+.12×	ρД =	£1. ±	,		-11		トーハツ				親子式(19	5 年 惧 戦 /
										防ポンフ							モリダ	ME-	-3A	A-2	CD-I	
	第			号車						四輪搬送	主車4					18						
					香川			33		報				ノビ	_	26					I Lille (	
	分署			号車	香	830				動力ポンプ	プ付か				_		ラビット	P5	55	B-2	水槽(10t)	
	省				香川	800	さ	3301	救	急		車	<u>۲</u>	Ξ	タ	14					高規格	
		小型重															ラビット	P-3	81S	C-1	親子式(31)	
								1744		令				ッサ		13					80w広報設係	<b></b>
		北	52	号車	香川	830	せ	52	消	防ポンフ	自真	動車	E		1	23	モリタ	ME-	-5	A-2	CD- I	
		北	53	号車	香川	830	す	53	救」	助工作	車 ]	Ⅱ 型	ヒ				モリタ				照明・ウインチ	
		北	54	号車	香川	830	す	54	水柏	曹付ポンプ	プ自	動車	Ĺ		1	20	モリタ	ME-	-5B	A-2	水槽Ⅱ型 2	2, 000 lu
	本	北	55	号車	香川	80	あ	1409	広	報		車	ダイ	イハ	ツ	12					50W広報設	備
		北	57	号車	香川	830	な	119	梯-	子付消防	5自!	動車	ヒ		1	16	モリタ				15m級	
		北	18	号車	香川	88	さ	9480	消	坊ポンフ	自真	動車	イ	ス	ズ	7	モリタ	ME-	-3A	A-2	CD- I	
	署	救急	5	号車	香川	830	さ	995	救	急		車	1	Ξ	タ	21					高規格	
								1318				車			タ	9					高規格	
		小型動										-				6	ラビット	P-3	80	C-1	親子式(18号	計車積載)
北		小型動	助力和	ポンプ																	親子式(525	
消		小型動																			親子式(54	
防					香川	88	す	2170	消[	カポンフ	°白ī	動車	イ	ス	ズ						CD-I	3 1 12(170)
署	第			号車						<u>の</u> へ <u>ァー</u> 四輪搬迫						18	-//	1111	J. 1	11 2	1	
	弗			号車						<del>当 m //x を</del> 報	2 44			ノビ		26						
	分									<u>+\x</u> / ーン付	- 地					4					ユニック3段ブー	- 5.9+ 早り
	署							4048			]7 <u>1</u> ]X ,	車車			_						高規格	4201119
	1	水忌 小型動			官川	000	Ç,	1040	拟	急		平	1,	3	_	15	ラビ…	D- 1	010	C- 1	向	1年4年1
					<del></del>	0.0	_1_	1007	沙北口	はよい。	ه <b>بخ</b> ر د	针士	,	7	_							マ半傾戦)
										防ポンフ								ME-	-3A	A-2	CD-I	
	第一									四輪搬送	5 単				_							H:
	二			号車				73		報				ノビ	_	19					50w広報設例	Ħ
	分署			号車						学		車					モリタ	ME-	-5	A-2	化学Ⅲ型	
	有				香川	800	さ	997	救	急		車	<b> </b>	3	タ	24					高規格	7 -1-46 11:
		小型重	助力ス	ボンプ												9	ラビット	P-3	81S	C-1	親子式(71	ラ 車 積載)

■消防特殊機器材配置状況

	捐的特殊機器材配直状况	_						III提任
	配 置 署 別	*	南 消	防 署		北消防署		合
		本	本	第	本			'П'
			,	_		第二分署	第三分署	
				分		分	分分	<u>.</u> .
用用	具 別	部	署	分 署	署	罗	罗	計
) 13			有					4
<b>→</b>	可燃性ガス測定器			1	1	1	1	4
予	超 音 波 厚 さ 測 定 器	1			1			2
防	電磁式膜厚測定器	1						1
•	タンク検査工具セット	1	1	1	1	1	1	6
保			1	1		1	1	
保安用	電池式絶縁抵抗計	1			1			2
用	火災報知機現場試験器		1		1			2
具	漏電火災試験器	1			1			2
,	プロジェクター一式		1		1			2
-								
			2		2			4
			4	1	4	1	1	11
	金属製折りたたみはしご		2		1			3
	救 助 マ ッ ト		1		4			5
	救助幕(ソフトランディング)		1		2			3
			1					
	救命索発射銃 M-300型				1			1
	救命索発射銃ミロク製空気式M-63		1					1
	救命索発射銃 M-3		2					2
	担		5		3			8
							_	
	油圧式救助器具		2	1	1	1	1	6
	大型油圧スプレッダー	1	1		1			3
	可搬ウインチ		3	1	2	1	1	8
	ウインチ手巻							0
			1		1			2
			1		1			
	油 圧 切 断機		1	1	1	1	1	5
	エンジンカッター		2	1	4	1	1	9
44-	ガス溶断機		1					1
救	エアーツール		1		1			2
助					1			
用	削岩機		1		1			2
資	ハンマードリル		3		1			4
機	放射線測定器		1		1			2
材	酸欠、爆発性、毒ガス警報器		3	1	2	1	1	8
				1	4	1	1	
	酸素呼吸器		5					5
	耐 電 手 袋		6	3	6	3	3	21
	耐電衣		6		6			12
	耐電ズボン		6		6			12
	1777							
	耐 電 長 靴		6		6			12
	耐電ヘルメット		3		6			9
	空 気 の こ		1	<u> </u>	1	<u> </u>	L	2
	防 毒 衣 一 式		5		5			10
	放射線保護服		6		10			16
						_		
	潜水具一式		9		8	2		19
	救 命 胴 衣		20	10	15	15	10	70
	救命ボート(アルミ8人)		1					1
	ゴムボート(4人乗り)		1			1	1	3
			1	1		1	1	
	ゴムボート(6人乗り)			1				1
	ゴムボート(8人乗り)					1		1
	船外機			1		1		2
				_				

_	<u> </u>	1	± 200	17± PH			(20年4月	-,.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
`	配置署別	本	南消			北消防署		合
		'	本	第	本	第二	第一	
							<u> </u>	
		部		分	hmi	分	三分署	計
用	具 別	HA	署	署	署	署	署	н
157	緩降機		2		2			4
救	ロールグリスマンホール救助機		1					1
助	画像探索機 I 型 一式							0
用	』 Ⅱ型 一式							0
資	地中音響探知器一式		1					1
機			1					1
材	熱 画 像 直 視 装 置 一 式		1					1
	夜間用暗視装置一式		1					1
	東消式発泡器		3	2	2	1	2	10
	ピックアップ式泡ノズル200型		1	1	1		2	5
	発泡ノズル200型		1			1		2
	発 泡 ノ ズ ル 4 0 0 型		2			_	2	4
	高発泡800型		2	1	1	1	1	6
	多管式ノズル1000型		1	1	1		1	2
				0	1	0	0	
	多管式ノズル500型		7	2	3	2	2	16
<b>岩</b> 分	水損防止用ノズル		3	1	4	1	1	10
警	ジェットシューター		21	4	13	43	8	89
防田	排    煙    機		3		3			6
用次	ミニチェンソー		5	4	5	1	3	18
資機	発動発電機		8	2	6	2	3	21
材	林野火災用小型ポンプ(C-1)		- C		3	3	<u> </u>	6
1/2]	高圧送水装置(ウイック)				J	J		0
			-		-			
	山林火災用動力噴霧器		1		1			2
	ラビットスーパーシューター					1		1
	草刈機(背負型・肩掛型)					3		3
	オイルフェンス		5	5			5	15
	耐 熱 服		2				4	6
	トランジスターメガホン		10	3	10	7	3	33
	空気呼吸器		18			4	7	59
	救急訓練用人形(大人)	9	10	0	20	1	<u>'</u>	9
		t						
救	救急訓練用人形(小人)	4						4
急	救急訓練用人形(乳幼児)	6						6
用用	救急訓練用人形(リトルアン)	6						6
資	シミュレー ション 人 形	2						2
機	気道管理トレーナー	1						1
材	静脈路確保訓練人形	1						1
1.15.1	ホルマリンガス消毒器	1						1
	紫外線殺菌装置	1						1
	正 離 測 定 器	1	1					1
			1	4	4	-		
	エアーコンプレッサー		1	1	1	1	1	5
そ	空気ボンベ充填機				1			1
<b>そ</b>	急 速 充 電 機		1	1	1	1	1	5
他	エ 具 セット		1	1	1	1	1	5
105	ガース溶接機		1		1			2
	電気溶接機		1		1			2
	エアーテントー式	1	1		1			1
L		1						1

		署所別		南消	防署:	管内			北洋	肖防署管	<b></b>		
`			合	本署	第一	分署	7	本 署	Z.	第二	分署	第三	分署
	\			看	観音寺市	ij				三豊市			
×	、 分	市別	計	観音寺	大野原	豊浜	高瀬	三野	豊中	山本	財田	詫間	仁尾
	合	計	4,614	1,744	386	229	434	292	360	255	196	499	219
	,	小 計	3,271	1,514	244	169	257	157	292	117	81	336	104
		75 mn	1,435	572	116	45	146	90	172	44	46	148	56
消		100 "	843	414	62	60	37	43	70	30	10	88	29
火	配	125 "	12	7					5				
	管	150 "	581	292	49	34	41	17	34	27	19	56	12
栓	別	200 "	254	139	13	24	16	6		16	6	27	7
		250 "	91	42	4	6	17	1	11			10	
		300mm以	上 55	48								7	
	,	小 計	547	89	105	40	43	29	9	59	45	79	49
防	公	40m³未清	169		45		13	13	3	45	13	33	4
火水	設	40m³以上	334	50	59	40	30	16	4	14	32	44	45
槽	私	40m³未清	f 12	11					1				
	設	40m³以上	32	28	1				1			2	
	,	小 計	796	141	37	20	134	106	59	79	70	84	66
		プー	ル 53	13	4	2	6	4	6	5	4	6	3
	貯	池	水 469	60	17	7	115	93	41	29	37	47	23
そ	溜	溜	桝 111	49	3	4	5	4	7	5	2	2	30
0)		井	戸 28	4	3	4		2	2		1	10	2
他	流	河川	) 95	13	10	3	8	3	3	29	20	5	1
	動	海	水 15	2								12	1
			水										
		その他	25	0	0	0	0	0	0	11	6	2	6

## ■消防隊活動状況(全署)

平成25年1月1日~平成25年12月31日

区分	<del>\</del>		件数	女等	出動件数	出動台数	出動人員
	風	기	<	害	2	7	16
	特	別	警	戒	29	42	114
風水	偵			察	109	132	467
水害等	遭			難			
出動	誤	報・	虚	報	8	24	83
状況	警			備	13	16	41
	訓	練	指	導	276	370	1,061
	そ	Ø,	)	他	76	93	226
	1	合	計		513	684	2,008
	地	기	K	利	325	328	792
警	危	険	区	域	13	9	19
防調	水	防·	Щ	林	55	55	136
查状	特	殊是	車 築	物	2	2	6
況	予	防	査	察	494	569	1,250
	そ	0,	)	他	36	38	62
	1	合	計		925	1,001	2,265

## ■警防計画書策定状況

平成25年12月31日現在

署所	別	市別	種	別	警防計画書	警防計画書 計画書
南消	本署	観	観音	音寺	62	269
防署管	一分署	音寺	大里	予原	58	26
管内	刀伯	市	豊	浜	6	34
			追	瀬	72	128
	本署		11]	野	33	30
北消		11	丰	中	48	49
消防署管	二分署	一豊市	扫	本	60	58
管内	一刀有	111	財	田	30	39
	三分署		詫	間	52	73
	二刀者		仁	尾	25	30
	合	<b>=</b>	+		446	736

# 情報指令





平成26年4月1日現在

1CH市町村消防波 150.29MHz 5CH市町村救急波 TX147.40MHz / RX143.40MHz

2CH市町村消防波149.61MHz6CH全国共通波(2)148.75MHz3CH県内共通波149.69MHz7CH全国共通波(3)154.15MHz4CH全国共通波(1)150.73MHz防災 防災相互波158.35MHz

	日任			居	1 7	皮	数			出	/m. /白 +/// 开口	nct III & Ele-	50. B. 相 50. //	設 置	備
	局 種	1	2	3	4	5	6	7	防災	力	無線機型式	呼出名称	設置場所等	年月日	考
基	第一装置現用	$\bigcirc$						$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消防本部	H 4. 3.16	
地	ル 予備	$\bigcirc$						$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消防本部	H 4. 3.16	
局	第二装置現用		$\bigcirc$				$\bigcirc$			10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消防本部	H 4. 3.16	
/FJ	ル 予備		$\bigcirc$				$\bigcirc$			10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消防本部	H 4. 3.16	
	第三装置現用			$\bigcirc$	)					10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消防本部	H 4. 3.16	
	ル 予備			$\bigcirc$	)					10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消防本部	H 4. 3.16	
	第四装置現用				$\bigcirc$					10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消防本部	H 4. 3.16	
	ル 予備				$\bigcirc$					10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消防本部	H 4. 3.16	
	第五装置現用					$\bigcirc$				10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消防本部	H 4. 3.16	
	ル 予備					$\bigcirc$				10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	消防本部	H 4. 3.16	
基地	第一装置	$\bigcirc$								10w	CM-5519	さんかんしょうぼうきた	北 消 防 署	S53. 1.31	
局	第二装置		$\bigcirc$	$\bigcirc$	)	$\bigcirc$				10w	CM-5521	さんかんしょうぼうきた	北 消 防 署	S53. 1.31	
基	第一装置	$\bigcirc$						$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼうたくま	第三分署	H10. 2.26	
地	第二設置					$\bigcirc$				10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼうたくま	第三分署	H10. 2.26	
局	第三設置		$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\circ$		$\bigcirc$			10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼうたくま	第三分署	H10. 2.26	
陸上	移動局(車載)	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 1	本部指令車	H 5. 2.28	
	IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$						10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 2	本部広報車	Н 1.10.11	
	IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$						10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 3	本部査察広報車	H 4. 1.29	
	IJ	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$			$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 4	本部査察広報車	H10. 2.26	
	JJ	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$			$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 5	防 火 広 報 車 北消防署	H 7.12.25	
	JJ	0	0	0	0					10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう 6	本部マイクロバス	S61. 1.17	
,	"(可搬式)	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$						10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう 110	可 搬 式	S61.12.25	
	〃 (携帯)	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$			$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう 101	消防本部	H11. 4.26	
	IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$			$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう 102	消防本部	H12. 3. 6	
	IJ	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$			$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう 103	消防本部	H12. 3. 6	
	IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$			$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう 104	消防本部	H13. 2.23	
	IJ	0	0	$\bigcirc$	)					1w	CP-5167T	さんかんしょうぼう 106	消防本部	H12. 3. 6	
	IJ	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	)					1w	CP-5167T	さんかんしょうぼう 107	消防本部	H12. 3. 6	
	II	0	0	С	0		0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	5w	CP-5469T	さんかんしょうぼう 109	消防本部	H22.10.6	
<u> </u>	<b></b>	0	0	$\bigcirc$			$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 11	南署指令車	H 4. 1.29	
	II	0	0	$\bigcirc$						10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう 12	南署12号水槽付消防車	S57. 1.31	
	IJ	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$			$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう 13	南署13号消防車	H 3. 2.22	

平成26年4月1日現在

			盾	1 /	皮	数			出				一	6年4月1日も     設 置	備
局種	1	2	_	Т	5		7	防災	力	無線機型式	呼 出 名 称		設置場所等	年月日	考
陸上移動局	$\bigcirc$	0	0	0		0	0		10w	CM-5586MT	さんかんしょうぼう	17	南署17号救助工作車	H17.11.24	
"	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	0	)				10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	19	南署19号消防車	H 7. 2.21	
"	$\bigcirc$	0	0	0					10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	20	南署20号梯子付消防車	Н 3. 2.22	
,,	$\bigcirc$	0	0	0					10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう	22	南署22号搬送車	S60.11. 2	
IJ.	$\bigcirc$	0	0	$\bigcirc$	)				10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう	23	南署23号查察車	S55.12.17	
IJ.	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5586CM	さんかんきゅうきゅう	1	南署1号救急車	H17.12. 1	
II.	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんきゅうきゅう	2	南署2号救急車	H9. 228	
陸上移動局(携帯)	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\circ$	)	$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう	112	南消防署	H 7.12.25	
II.	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	)	$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう	113	南消防署	H 7.12.25	
"	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	)	0	0		5w	CP-5465T	さんかんしょうぼう	114	南消防署	H10. 2.26	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	)	$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう	115	南消防署	H12. 3. 6	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	)				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	116	南消防署	S62.11.30	
"	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	)				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	117	南消防署	S61.12.25	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	)	$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5468T	さんかんしょうぼう	118	南消防署	H20.10.6	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\circ$	)				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	119	南消防署	Н 3. 2.22	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	)				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	120	南消防署	H 3. 2.22	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$						1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	121	南消防署	H 4. 1.29	
II.	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	)				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	122	南消防署	S62.11.30	
"	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$						1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	123	南消防署	H 4. 1.29	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$						1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	124	南消防署	H 5. 2.28	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	)	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	5w	CP-5468T	さんかんしょうぼう	125	南消防署	H20.10.6	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$						1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	126	南消防署	H 5. 2.28	
II.	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$						1w	CP-5161T	さんかんしょうぼう	127	南消防署	H 6. 2.28	
II.	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\circ$	)				1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	131	南消防署	H 1. 2.21	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	)					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	132	南消防署	Н 1. 2.21	
II.	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\circ$	)	$\bigcirc$	0		1w	CP-5168T	さんかんしょうぼう	135	南消防署	H20.10.6	
陸上移動局	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$					10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう	31	第一分署31号消防車	S60. 1.11	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	32	第一分署32号搬送車	H10. 2.26	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$					10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう	33	第一分署33号查察車	S58. 1. 8	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$					10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	35	第一分署35号小型動力ポンプ付水槽車	S62.11.30	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5566MT	さんかんきゅうきゅう	3	第一分署3号救急車	H14.12.13	
陸上移動局(携帯)	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう	301	第一分署	H 9. 2.28	Γ
"	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう	302	第一分署	H11. 4.26	Γ
"	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		1w	CP-5169T	さんかんしょうぼう	303	第一分署	H22.10.6	

平成26年4月1日現在

			唐	1 }	皮	数			111				十八亿	6年4月1日5   設 置	T
局種	1	2	3	4	Г	Т	7	防災	出力	無線機型式	呼出名称		設置場所等	年月日	備考
陸上移動局(携帯)	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5468T	さんかんしょうぼう	304	第一分署	H21.9.25	
"	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		1w	CP-5168T	さんかんしょうぼう	305	第一分署	H21.9.25	
"	0	0	0	$\bigcirc$					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	306	第一分署	S62.11.30	
"	0	0	0	$\bigcirc$					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	307	第一分署	S60.11.25	
"	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	308	第一分署	S60.11.25	
陸上移動局	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$					10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう	41	第二分署41号消防車	S60. 1.11	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	42	第二分署42号搬送車	H10. 2.26	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$					10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう	43	第二分署43号查察車	S58. 1. 8	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5566MT	さんかんきゅうきゅう	4	第二分署4号救急車	H15.12.24	
陸上移動局(携帯)	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう	401	第二分署	H 9. 2.28	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう	402	第二分署	H11. 4.26	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5468T	さんかんしょうぼう	403	第二分署	H21.9.25	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	5w	CP-5469T	さんかんしょうぼう	404	北消防署	H22.10.6	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	405	第二分署	S60.11.24	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	406	第二分署	S62.11.30	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$						1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	407	第二分署	H 1. 2.21	
陸上移動局	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	51	北署51号指令車	H 1. 2.21	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	52	北署52号消防車	H 9. 2.28	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	53	北署53号救助工作車	H 5. 2.28	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	54	北署54号水槽付消防車	H 6. 2.28	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$					10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	55	北署55号広報車	H 6. 2.28	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんしょうぼう	56	北署56号搬送車	H17.12.25	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5586MT	さんかんしょうぼう	57	北署57号梯子付消防車	H16.12.14	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$					10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう	18	北署18号消防車	S59. 3. 23	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5566MT	さんかんきゅうきゅう	5	北署5号救急車	H12. 3. 6	
IJ	0	0	0	$\bigcirc$	0	0	$\bigcirc$		10w	CM-5538MT	さんかんきゅうきゅう	6	北署6号救急車	H 9. 2.28	
陸上移動局(携帯)	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		0	$\bigcirc$		5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう	501	北消防署	H 7.12.25	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう	502	北消防署	H 7.12.25	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5465T	さんかんしょうぼう	503	北消防署	H10. 2.21	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう	504	北消防署	H12. 3. 6	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$						1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	505	北消防署	H 1. 2.21	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		1w	CP-5169T	さんかんしょうぼう	506	第二分署	H22.10.6	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	507	北消防署	H 3. 2.22	

平成26年4月1日現在

	_												1 190000	14月1日ウ	/L   L
局 種	1	2		_	皮 5	数	7	防災	出力	無線機型式	呼 出 名 称		設置場所等	設 置 年月日	備考
陸上移動局(携帯)	1	_	о О	4	J	0	_	災	1	CP-5129	<i>ــــــــــــــــــــــــــــــــــــ</i>	500	기·까다 면	, , , , ,	
座工修期何(携帘)	$\cup$	$\cup$	$\cup$	$\cup$					1w		さんかんしょうぼう		北消防署	H 3. 2.22	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$						1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	509	北消防署	H 4. 1.29	
11	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$						1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	510	北消防署	H 5. 2.28	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$						1w	CP-5161T	さんかんしょうぼう	511	北消防署	H 6. 2.28	
IJ.	0	0	0	0		$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5468T	さんかんしょうぼう	512	北消防署	H20.10.6	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$						1w	CP-5161T	さんかんしょうぼう	513	北消防署	H 7. 2.22	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		1w	CP-5168T	さんかんしょうぼう	514	北消防署	H20.10. 6	
IJ	0	0	0	0					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	515	北消防署	S60. 9.24	
陸上移動局	0	0	0	$\bigcirc$					10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう	71	第三分署71号消防車	S60. 1.11	
IJ	0	0	0	$\bigcirc$					10w		さんかんしょうぼう	72	第三分署72号搬送車	H 7. 2.22	
IJ	0	0	0	$\bigcirc$					10w	CM-5525M	さんかんしょうぼう	73	第三分署73号查察車	S58. 1.20	
IJ.	$\bigcirc$	0	0	0		$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5566MT	さんかんしょうぼう	75	第三分署75号化学消防車	H11. 8.30	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		10w	CM-5566CMT	さんかんきゅうきゅう	7	第三分署7号救急車	H13.12. 6	
陸上移動局(携帯)	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5462T	さんかんしょうぼう	701	第三分署	H 9. 2.28	
IJ	$\bigcirc$	$\bigcirc$	0	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5467T	さんかんしょうぼう	702	第三分署	H11. 4.26	
II.	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	703	第三分署	S60.11.25	
II	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		5w	CP-5468T	さんかんしょうぼう	704	第三分署	H 21. 9.25	
II	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$		1w	CP-5168T	さんかんしょうぼう	705	第三分署	H 21. 9.25	
IJ	$\bigcirc$	0	0	$\bigcirc$		$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	5w	CP-5469T	さんかんしょうぼう	706	第三分署	H22.10.6	
II	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	707	第三分署	S61.12.25	
IJ	0	0	0	0					1w	CP-5129	さんかんしょうぼう	708	第三分署	S61.12.25	
		_	_	_		_									

# ■通信指令機器設置状況

																							平成26年3月31日現在
				防署		:消防									支所						観	合	
		本	本	第	本	第	第	観音	大	豊	三	高	山	111	豊	詫	仁	財	事	防災	観音	, II	
	名称			_		_	三	寺	野原	浜	豊市	瀬	本	野	中	間	尾	田	務	災セ	寺警		備考
		部		分		分	分	市	支	支	TP 役	支	支	支	支	支	支	支	夯	ン	察署	計	
			署	署	署	署	署	役所			1/		所	所	所	所	所	所	局	ター	署	μΙ	
1	消防緊急通信指令台(Ⅱ型)	1																		·		1	富士通ゼネラルHA-3000D
2	署所端末装置		1	1	1	1	1															5	
3	車両·総合表示盤	2																				2	
4	無線統制台	2																				2	遠隔制御8式個別呼出
5	自動出動指定装置	2																				2	
6	地図検索装置	2																				2	21インチカラーティスプレイ
7	気象観測装置	1																				1	
8	災害状況等自動案内装置	1																				1	20回線
9	電子式電話交換機	1		1	1	1	1															5	
10	加入電話回線	10	1	1	3	1	1															17	ISDN4回線8局線(本部·南)
11	携帯電話	3	3	1	3	1	1															12	
12	内線電話機	22	19	6	13	6	8												1	2		77	
13	電話ファクシミリ装置	4	1	1	1	1	1															9	
14	自家発電機(45KvA)	1																				1	
15	専用線			2	3	2	6														1	14	
16	火災通知電話機							1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1				11	
17	携帯電話・IP直収電話119番回線	10																				10	
18	UUI転送装置	1																				1	
19	消防無線基地局	1			1		1															3	
20	消防無線基地局用無線機(10W)	10			2		3															15	
21	消防無線移動局用無線機(10W)	6	10	5	10	4	5															40	
22	消防無線移動局用無線機(5W)	5	6	3	6	3	4															27	
23	消防無線移動局用無線機(1W)	2	13	5	9	4	4															37	
24	消防無線傍受機	1	1	1	2	1																6	
25	香川県防災行政無線システム(端末)	1																				1	
26	香川県情報通信ネットワーク(端末)	1																				1	ネットワーク(端末)・モニター
27	四国電力専用電話	1																				1	
28	安定化電源装置	1																				1	
29	衛星通信電話	1																				1	
30	消防無線機計測機	1																				1	信号発生器 出力試験器
31	NEXCO専用電話	1																				1	
32	通報装置副受信制御機	1																				1	七宝山トンネル
33	全国瞬時警報システム(J-ALERT)	2	1																			3	
34	緊急情報ネットワークシステム(Em-Net)	2																				2	
備考																							
考																							

# 気 象 状 況

## ■月別気象状況

平成25年

区分		天気	日数			気温℃		風速	m/s	風向	雨mm
種別 月別	快晴 晴	曇	雨	雪	最高	最低	平均	最高	平均	最多 風向	雨量
1	16	11	4		11.2	-3.0	4.1	11.1	2.6	西北西	41.0
2	13	7	8		15.4	-3.4	5.0	16.8	2.3	西	53.5
3	16	9	6		21.5	-2.0	9.4	19.3	2.0	東	71.5
4	18	4	8		23.0	2.5	12.4	22.8	2.6	西南西	42.0
5	25	4	2		29.2	4.7	18.4	13.3	1.8	北東	10.5
6	12	10	8		32.1	11.6	22.4	14.1	1.6	西北西	253.0
7	21	7	3		34.0	19.0	27.7	10.9	1.7	西北西	67.5
8	21	1	9		35.1	22.0	28.1	16.7	1.7	西北西	130.5
9	20	3	7		30.8	12.4	21.2	15.1	1.9	東北東	254.5
10	19	3	9		29.3	8.4	18.7	15.1	10.7	東北東	277.0
11	14	9	7		21.2	2.7	11.7	22.5	12.3	東	58.5
12	13	9	9		14.1	0.5	7.0	18.3	12.4	西南西	77.5

<sup>・</sup>気温で最高・最低は毎月の極値を表したもの

### ■警報注意報等発令状況

平成25年

<b>種別</b>			警		報								注	Ţ	意	報						情報
月別	大雪	暴風	波浪	大雨	洪水	高潮	小計	風雨	風雪	強風	波浪	高潮	大雨	洪水	大雪	雷	乾燥	濃霧	霜	低温	小計	各 種
1									1	5	6						7				19	22
2										3	3					1	5				12	14
3										4	4					2	5		6		21	28
4										6	6					2	7		5		26	29
5																	4	3	1		8	11
6				1								2	4	3		4	2	1			17	27
7												2	4	3		13					22	50
8										1	1		5	4		11	1				23	70
9				2	1					3	3		3	4		4	1				21	15
10				1						3	3	1	1	2		5	1				17	37
11										5	5					6	3	1			20	23
12									2	8	6				1	5	4				26	34
合計				4	1				3	38	37	5	17	16	1	53	40	5	12		232	360

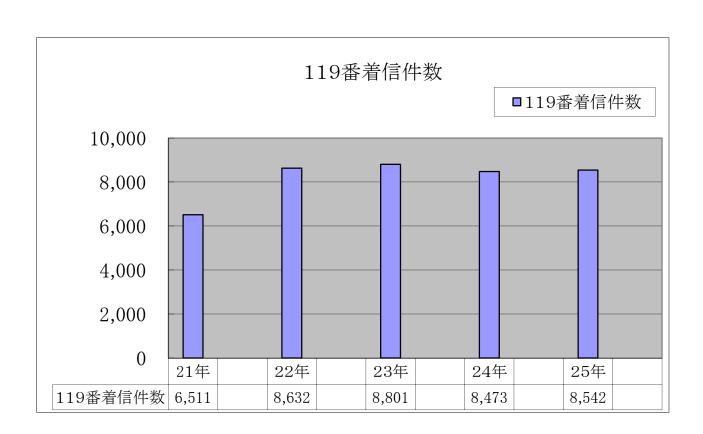
<sup>・</sup>天気日数の雨は、日雨量が2.0mm以上の日数を表したもの

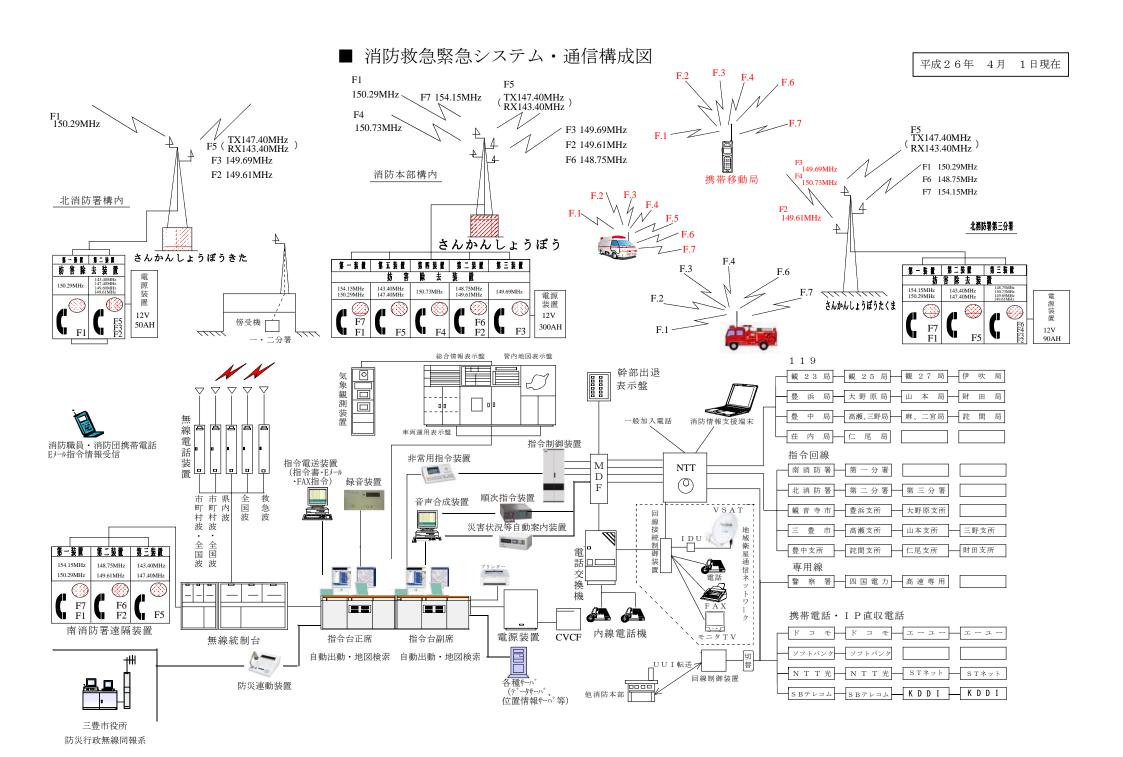
### ■119番等受信状況

(単位/件)

		計	火災	救急	救助	偵察	警戒	その他災害	いたずら	間違い通報	病院紹介
	固定電話	3,238	22	3,026	12	10	0	10	103	8	47
119番 通報	IP電話	613	6	565	2	4	0	2	14	2	18
,C1X	携帯電話	1,914	37	1,507	39	42	8	23	138	22	98
加入	、電話	271	3	205	4	44	8	4	1	1	1
駆け付	け通報	71	0	69	0	0	1	1	0	0	0
警察専	用電話	198	0	168	13	4	5	8	0	0	0
自己	.覚知	71	1	41	2	1	6	20	0	0	0
高速専	用電話	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その	の他	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
合	計	6,377	69	5,581	72	105	29	68	256	33	164
災害	案内	受付	件数		86,100			1件数 中)		34,973	

	21年	22年	23年	24年	25年
119番着信件数	6,511	8,632	8,801	8,473	8,542
災害案内件数	42,168	50,488	56,728	50,416	51,127





# 火 災 統 計

平成26年度全国統一防火標語

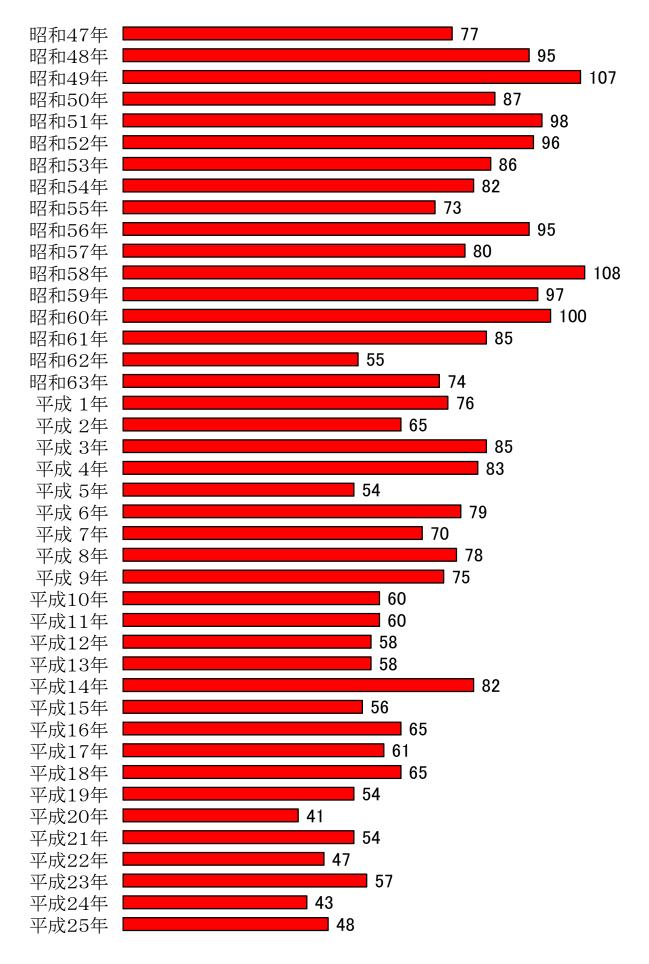
もういいかい 火を消すまでは まあだだよ



#### ■広域消防発足以来の火災件数及び損害額

					種別					面積	1月百代		損	害	額(千	田)		
年	件				一面			爆	建	林			車	両	11只(1			
1	17	建	林	自	鉄	船	その	rak	建	77	建	林	自	鉄	船	その	爆	<b>⇒</b> 1
別	数	物	野	動車	道	舶	の他	発	物 (㎡)	野 (a)	物	野	動車	道	舟白	他	発	計
S.47	77	61	8	6		1	1		3,244	60	158,854	1,020	1,278		5	10		161,167
S.48	95	67	9	7		2	10		3,124	47	96,285	2,765	6,965		75	85		106,175
S.49	107	54	24	4			25		1,971	17	48,736	869	197			1,732		51,534
S.50	87	48	12	10		1	16		2,493	67	97,184	407	1,688		381	827		100,487
S.51	98	72	5	8			13		3,698	68	126,140	255	1,038			652		128,085
S.52	96	61	20	4		1	10		2,163	222	70,932	1,023	95		250	5		72,305
S.53	86	50	16	6		2	12		3,353	305	118,887	260	1,293		32,220	386		153,046
S.54	82	58	11	3		1	9		3,532	430	144,732	8,037	310		55,000	73		208,152
S.55	73	63	4	3			3		3,623	426	234,196	1,920	102			1,660		237,878
S.56	95	73	3	1		1	17		4,803	104	330,467	1,000	250		40	1,515		333,272
S.57	80	53	5	7		2	13		2,407	203	114,034	155	5,529		1,044	432		121,194
S.58	108	70	10	9		1	18		4,940	744	541,239	2,135	694		4,350	917		549,335
S.59	97	69	4	4		1	19		4,102	300	366,667	865	348		700	1,614		370,194
S.60	100	76	7	4			13		5,728	14,605	321,770	83,645	1,104			640		407,159
S.61	85	57	10	4		1	13		5,104	5,072	367,229	37,967	2,995		864	664		409,719
S.62	55	42	2	2			9		2,962	122	185,912	1,495	547			2,156		190,110
S.63	74	60	1	5		1	7		5,611	10,500	336,093	26,000	3,343		10	12,250		377,696
H. 1	76	52	4	12			8		9,641	2,270	507,878	5,308	4,415			225		517,826
H. 2	65	49	4	7		2	3		2,636	115	227,504		5,976		473	4,540		238,493
Н. 3	85	60	3	9		1	12		9,215	176	557,461		2,360		725	1,666		562,212
H. 4	83	62	2	11		1	7		5,180	18	695,476		12,244		6,275	1,516		715,511
Н. 5	54	39	4	6			5		3,715	428	359,350		4,638			1,432		365,420
Н. 6	79	57	3	5			14		4,432	171	322,599	44	1,498			3,073		327,214
H. 7	70	48	5	6			11		3,692	1,470	277,282	18,261	2,569			1,778		299,890
Н. 8	78	48	6	9	1		14		9,305	376	858,434	580	5,103	60,216		6,583		930,916
Н. 9	75	52	2	13			8		3,883	31	276,917		18,129			187		295,233
H.10	60	46	3	4			7		2,273	2,435	107,486	15,677	589			529		124,281
H.11	60	37	3	10			10		2,924	26	242,889		7,569			1,905		252,363
H.12	58	36	4	6			12		5,517	7,049	310,033	51,950	1,334			1,459		364,776
H.13	58	40	2	9			7		4,558	59	463,032		12,738			1,378		477,148
H.14	82	59	4	8			11		4,240	1,768	680,839	20,579	4,505			2,311		708,234
H.15	56	44		7			5		10,219		908,019		1,525			27		909,571
H.16	65	48	1	5			9	2	3,409	3	345,519		2,663			81		348,263
H.17	61	33	5	6			17		2,614	101	202,009	8,649	39,228			22		249,908
H.18	65	49		6			10	2	3,499		124,818		2,059			38		126,915
H.19	54	37	2	3		1	11		4,075	6	236,971	29	1,720		10,181	18		248,919
H.20	41	25		2			14		3,478	3	155,146		97			1,677		156,920
H.21	54	33	1	15		1	4	1	5,161	13	315,850		8,386					324,236
H.22	47	39	1	5			2		4,259	60	320,654	180	2050			732		323,616
H.23	57	37	1	4			15		2,635	30	160,059		955			203		161,217
H.24	43	32		3			8		4,344		220,036		757			276		221,069
H.25	48	30		7			11	1	4,135		304,676		2,561			560		307,797

#### ■広域消防発足以後の火災件数推移グラフ



#### ■広域消防発足以来の主な火災

	<u> </u>	<b>汐笼</b>	と 以う	その主なが	<b>火火</b>								
	出	火	出	鎮	出	火	煩 打		類	死	-	出	損
年	火	災	火	火	火 持 分 13:00 三豊郡豊中町本山 10:09 観音寺市粟井町 21:51 三豊郡詫間町詫間		Ī	ī	焼棟		負傷	火	害 額
別	月日	種別	時 分	時 分		用 途	利 <b></b>	責 と	数	者	者	原 因	計
	I	<i>D</i> 11	Ŋ	27	וס	Ą	(m²)	(a)	(棟)	1		Д	(千円)
S.47	10月29日	建物	10:30	13:00	三豊郡豊中町本山	工場	660		1		1	溶接機·切断機	50,000
S.54	4月3日	建物	22:00	4日0:09	観音寺市粟井町	工場	697		1		1	溶接機•切断機	70,286
S.54	12月18日	建物	20:55	21:51	三豊郡詫間町詫間	船舶						溶接機·切断機	55,000
S.56	3月23日	建物	22:45	23:46	観音寺市村黒町	店舗住宅	396					不明	61,083
S.56	12月3日	建物	4:10	5:55	観音寺市柞田町	倉庫	348		2			不明	55,201
S.58	1月14日	建物	3:05	4:29	観音寺市中田井町	事務所	540		2			不明	84,093
S.58	8月3日	建物	2:50	5:01	三豊郡詫間町詫間	住宅	406		2			たばこ	51,673
S.58	8月27日	建物	19:48	20:58	三豊郡大野原町中姫	工場	500					電気炉	241,008
S.59	1月15日	建物	1:15	2:50	三豊郡高瀬町佐俣	工場	470					石油ストーブ	162,956
S.60	2月2日	林野	18:30	5日10:00	三豊郡豊浜町箕浦	普通林		13,600				不明	61,302
S.60	5月3日	建物	18:00	21:40	観音寺市伊吹町	店舗	1,229		10		1	不明	64,943
S.61	3月8日	林野	13:00	9月10:15	三豊郡詫間町大浜	人工林		100			3	不明	23,879
S.61	8月20日	林野	15:50	23 日 14:00	観音寺市栗井町	制限林		400			2	たき火	490
S.61	10月31日	建物	11:15	18:00	三豊郡山本町財田西	作業場	1,575					火花	177,660
S.63	2月7日	建物	2:20	6:50	観音寺市柞田町	作業場	929					不明	116,583
H.1	1月1日	建物	14:20	18:00	三豊郡仁尾町仁尾	学校	3,304					不明	128,581
H.1	4月18日	林野	15:40	22日9:40	三豊郡豊中町下高野	普通林		200			4	火入れの火の粉	5,200
H.1	12月10日	建物	11:30	16:35	三豊郡豊浜町姫浜	工場	1,278				2	摩擦による	92,331
H.3	2月3日	建物	5:30	9:32	三豊郡詫間町大浜	養鶏場	5,184					不明	296,475
H.4	1月21日	建物	3:07	5:17	三豊郡豊浜町和田浜	作業場	1					不明	212,162
H.4	7月16日	建物	1:34	6:04	観音寺市観音寺町	店舗	784					不明	134,546
H.5	7月18日	建物	3:35	5:02	三豊郡高瀬町佐股	作業場	339					不明	112,413
H.8	11月28日	建物	16:50	19:30	三豊郡詫間町詫間	工場	4,403			2	10	不明	539,543
H.10	9月16日	林野	13:15	17日19:30	三豊郡詫間町大浜	制限林		200				煙突の火の粉	15,472
H.12	2月18日	林野	10:50	15:30	三豊郡豊浜町箕浦	原野		700			2	たき火	51,844
H.13	3月14日	林野	13:37	15日8:15	三豊郡詫間町詫間	制限林		50				たばこ	0
H.13	4月7日	建物	20:30	22:24	三豊郡豊中町上高野	工場	153					静電気のスパーク	193,992
H.14	6月1日	建物	2:30	4:09	三豊郡豊浜町姫浜	作業場	791		1			不明	440,303
H.14	12月14日	林野	14:20	19日15:00	三豊郡詫間町粟島	原野		1,700				その他	20,579
H.15	1月26日	建物	21:50	27日1:24	三豊郡高瀬町新名	店舗	890		1			配線器具	66,380
H.15	4月23日	建物	18:53	22:40	三豊郡豊中町比地大	店舗	6,256					マッチ・ライター	694,645
H.16	1月7日	建物	20:40	8目0:10	三豊郡豊中町岡本	作業場	512					たき火	72,895
H.16	8月23日	建物	20:20	21:25	観音寺市瀬戸町	作業場	410					落雷	80,236
H.17	4月2日	建物	0:15	4:59	観音寺市柞田町	作業場	56					金属の火花	51,313
H.17	7月15日	建物	19:55	22:13	三豊郡山本町財田西	作業場	496					溶接機·切断機	51,968
H.19	11月10日	建物	17:45	20:25	三豊市詫間町箱	住宅	552		7			不明	53,961
H.20	2月28日	建物	9:30	11:00	三豊市高瀬町上麻	工場	1,322					溶接機·切断機	50,993
H.21	8月25日	建物	1:05	14:30	観音寺市柞田町	工場	2,544		2			金属の衝撃火花	194,703
H.22	7月22日	建物	2:00	4:00	観音寺市伊吹町	工場	533		1			発電機	94,550
H.24	7月20日	建物	不明	7:35	三豊市詫間町詫間	作業場	1,337		1			不明	81,651
H.25	10月10日	建物	14:30	21:00	観音寺市大野原町	工場	2,500		1		1	スイッチの火花が飛ぶ	259,528
	担生婚が				、 値ルまでに5時間に		1 "						***

<sup>※</sup> 損害額が5,000万円以上、覚知から鎮火までに5時間以上要した火災、林野火災で焼損面積が500a以上の火災。

■管内市別火災件数の推移

(単位:千円)

	\	_		<u> </u>	年 別	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
署原	<b>下別</b>		市	別						
	本		観	音 寺	件 数	19	19	15	14	15
南	署	<i>年</i> 日	<b>作</b> 允	目 ユ	損害額	227,224	163,081	34,106	50,799	7,957
消防署管内	丛	観音寺	大	野原	件 数	2	4	7	7	6
署答	第一	寺市	八:	判	損害額	119	7,459	58,992	15,512	260,095
内	分署	113	豊	浜	件 数	6		6	5	5
	4		时	供	損害額	7,325		7,679	2,034	9,020
		小	計		件 数	27	23	28	26	26
	,	΄1΄	口口		損害額	234,668	170,540	100,777	68,345	277,072
			高	瀬	件 数	7	8	4	7	3
			匠	(7)	損害額	29,347	30,646	1,182	19,673	1,480
	本署		111	野	件 数	2	1	5	2	5
	署		1	到	損害額	1,810	3,690	6,265	4,641	2,030
			豊	中	件 数	5		3	1	2
北			中	Т	損害額	6,436		2,196	41,252	7,412
消防	烘	三典	上	本	件 数	5	4	3	2	3
防署管内	第二	豊市	I	7	損害額	22,407	8,694	31,167	181	2,148
内	分 署		財	田	件 数	1	2	0	0	2
	<u></u>		於丁	μч	損害額	7,092	5,342	0	0	164
	绺		詫	間	件 数	2	8	9	5	3
	第 三		肛	l±1	損害額	18,930	102,534	17,567	86,977	3,301
	第三分署		仁	尾	件 数	5	1	5	0	4
	П		<b>I</b> →	卍	損害額	3,546	2,170	2,063	0	14,190
		小	計		件 数	27	24	29	17	22
	/	1,	μΙ		損害額	89,568	153,076	60,440	152,724	30,725
	合		言	<u> </u>	件 数	54	47	57	43	48
	Ц		Д		損害額	324,236	323,616	161,217	221,069	307,797

# ■出火原因の年別推移

年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
ワースト 1位 2位	たき火 9 たばこ 7	たき火 6 こんろ 4	放火の疑い 8 たき火 7	ストーブ 4 たばこ 3	たき火 8 こんろ 3
3位 4位	こんろ 5 放火 4 ストーブ	たばこ <u>3</u> 放火 ストーブ	たばこ 4 火あそび 4 こんろ	たき火 2 こんろ 1 風呂かまど	たばこ 2 火あそび 2 火入れ
5位 6位 7位	3 排気管 3 配線器具 3	3 電灯・電話線 3 配線器具 2	3 電灯・電話線 3 配線器具 2	1 電気機器 1 配線器具 1	2 溶接機・切断機 2 風呂かまど 1
<u>8位</u> 9位	電気機器 2 電気装置 2 電灯・電話線	電気機器 <u>2</u> 排気管 <u>1</u> 電気装置	灯火 2 かまど 1 焼却炉	マッチ・ライター 1 火入れ 1 放火	ボイラー <u>1</u> 排気管 <u>1</u> 電灯・電話
	2 内燃機関 2 火あそび 1	1 内燃機関 1     1	1 ストーブ 1 煙突・煙道	加 放火の疑い 1	1 配線器具 1 マッチ・ライター
	灯火 1 放火の疑い 1	<b>焼却炉</b> 1	電気装置 1 マッチ・ライター 1 放火		灯火 1 放火 1
15位_	その他 9	その他 10	1 その他 7	その他 10	その他 10
合 計	54	不明·調査中 6 47	不明·調査中 10 57	不明·調査中 16	不明·調査中 11 48

### ■平成25年火災概況

#### (1)概 況 総 括

		平成25年累計	平成24年累計	対前年増減数	増 減 率(%)
	区 分	(A)	(A)	(A)-(B)=(C)	(C)/(B)X100
\$4	と出火件数(件)	(A)	43	(A) (B)-(C)	11.6
/lvc	建物火災	30	32	^ 2	△ 6.3
	度 物 久 炎 (うち住宅火災)		ļ		
内		13	18	△ 5	△ 27.8
' '		7	3	1	133.3
	車 両 火 災	7	ა	4	133.3
訳	船舶火災				
	航空機火災				
	その他火災	11	8	3	37.5
	焼 損 棟 数	37	51	△ 14	△ 27.5
V	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	16	30	△ 14	△ 46.7
	り災人員	47	92	△ 45	△ 48.9
焼損	建物焼損床面積(m²)	4,135	4,344	△ 209	△ 4.8
	建物焼損表面積(m²)	157	157		
面積	林野焼損面積(a)				
ŧ	損害額(千円)	307,797	221,069	86,728	39.2
	建物	304,676	220,036	84,640	38.5
	林野				
内	車両	2,561	757	1,804	238.3
	船 舶				
訳	航空機				
., .	その他	560	276	284	102.9
	爆発		·		
	死 者 数	3	3		
(5	ち放火自殺者数)	1	·	1	皆増
	負傷者数	12	14	△ 2	△ 14.3

#### (2)出火原因

	平成25年累計	平成24年累計	対前年増減数	増 減 率(%)
出火原因別件数	(A)	(A)	(A)-(B)=(C)	(C)/(B)X100
たばこ	2	3	△ 1	△ 33.3
こんろ	3	1	2	200.0
かまど				
風呂かまど	1	1		
炉				
焼 却 炉				
ストーブ		4	$\triangle$ 4	△ 100.0
こたっ				
ボイラー	1		1	
煙 突・煙 道				
排 気 管	1		1	
電 気 機 器		1	△ 1	△ 100.0
電 気 装 置				
電灯・電話等の配線	1		1	
内 燃 機 関				
配線器具	1	1		
火あそび	2		2	
マッチ・ライター	1	1		
たき火	8	2	6	300.0
溶接機·切断機	2		2	
灯 火	1		1	
衝突の火花				
取 灰				
火入れ	2	1	1	100.0
放火	1	1		
放火の疑い		1	△ 1	△ 100.0
その他	10	10		
不明・調査中	11	16	△ 5	△ 31.3
合 計	48	43	5	11.6

平成25年1月1日~平成25年12月31日

#### (3)月別出火件数

区分	件数	建	林	車	船	航	そ
						空	の
月	合計	物	野	両	舶	機	他
1	6	3		2			1
2	1						1
3	3	1		1			1
4	2	2					
5	5	3					2
6	3	3					
7	4	2		1			1
8	5	3		1			1
9	7	4		1			2
10	5	5					
11	3			1			2
12	4	4					
累計	48	30		7			11

#### (4)火災による死者の内訳

	くりくに				H/ \			
経過	死者	逃	出	着	放	そ	爆	不
		げ	火後	衣	火		発	明
		おく	再進	着	自	の	死	調査
年齢	合計	れ	入	火	殺	他	者	中
5歳								
以下								
6~								
10歳								
11~								
20歳								
21~								
30歳								
31~								
40歳								
41~								
50歳	1	1						
51~								
60歳	1				1			
61~								
64歳								
65歳								
以上	1	1						
不明								
計	3	2			1			

#### (5)火災件数•損害等平均値

( // // 4) /	//· •/ • • · ·	7 17
火災発生	間隔 (日)	8
1ヶ月平均出	火件数 (件)	4
1ヶ月平均損	害額 (千円)	25,650
1件平均損害	額 (千円)	6,412
1日平均損害	額 (千円)	843
1件当たり	建物 (m²)	143
焼損面積	林野 (a)	

## ■月別火災発生状況

平成25年1月1日~平成25年12月31日(件:千円)

_						1	1				平成25						
		市町	丁別	(月)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
	4			火災件数	1	1		1	1	1	1	1	3	3	1	1	15
南	平署	観音	音寺	うち爆発													
消				損 害 額	28			80		297	6	11	890	480	66	6,099	7,957
防				火災件数			1		1		1		1	1	1		6
		大里	予原	うち爆発													
署	_			損 害 額					88		29			259,528	450		260,095
管	分署			火災件数	1		1					1		1		1	5
内	有	豊	浜	うち爆発													
				損 害 額	4,064		1,028					176		2,734		1,018	9,020
				火災件数			1		1			1					3
		高	瀬	うち爆発													
				損 害 額			95		1,385								1,480
				火災件数	1				1	1			1			1	5
	本署	三	野	うち爆発													
				損 害 額	124				1,871	30			2			3	2,030
				火災件数	1					1							2
北		豊	中	うち爆発													
消				損 害 額	7,065					347							7,412
防				火災件数							2	1					3
		山	本	うち爆発													
署				損 害 額							2,118	30					2,148
管	一分署			火災件数	1							1					2
内	П	財	田	うち爆発													
				損 害 額	3							161					164
				火災件数	1			1					1				3
	笋	詫	間	うち爆発													
	第三分署			損 害 額	30			260					3,011				3,301
	分累			火災件数					1				1		1	1	4
	П	仁	尾	うち爆発									1				1
				損 害 額					61						374	13,755	14,190
		火	災化	‡数	6	1	3	2	5	3	4	5	7	5	3	4	48
				うち爆発									1				1
		損	害	額	11,314		1,123	340	3,405	674	2,153	378	3,903	262,742	890	20,875	307,797

#### ■原因別火災発生状況

平成25年1月1日~平成25年12月31日

大き   大き   大き   大き   大き   大き   大き   大き		4.0																1								平原	又25年	1月11			12月31日
下		総			内					爆										1									死傷		
株 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大		出	建	林	車両	火災	船		そ				林	全	半	部	ぼ	建	林			船	航	そ	爆	合			مار		
中			物	野			舟白	空	0)																		久	冷茶	久	3 5	3 5
※ 以 以 が が が が が が が が が が が が が が が が が		火				鉄		機	他							分							空	の							
<ul> <li>数 児 児 児 児 児 児 児 児 児 児 児 児 児 児 児 児 児 児 児</li></ul>		件	火	火		、关	火	火	火				田マ							動										死	死
た ぼ こ 2 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		数	555	555	#	坦	555	災	災	発	( m²)	( m²)	-	焼	焼	焼	B	物	野	車	道	舶	機	他	発	計	<b>5</b> 55	発	<b>5</b> 55		
正 ん ろ 3 3 3 1 1 1 1 1 1 3 1 3 6 1 1 1 3 8 1 1 3 8 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	たばこ									7-		(/	(=-)	,,,,	1	1						,***					1				
かま ピ		3	3								14					2	1	1,326								1,326			1		
照日・小主ビ 1 1 1																															
が 知 が		1	1									1					1	6								6					
<ul> <li>競 却 炉</li> <li>ストーブ</li> <li>た つ</li> <li>ボイラー 1</li> <li>1 1</li> <li>28 28</li> <li>28 28</li> <li>煙突煙道</li> <li>税 気 管 1</li> <li>1 1</li> <li>254 135</li> <li>1 1</li> <li>1 13,785</li> <li>3 13,785</li> <li>4 8 8</li> <li>4 1 1</li> <li>259,528</li> <li>1 1 30</li> <li>2 259,528</li> <li>2 20,528</li> <li>3 2 3 4</li> <li>4 30</li> <li>2 2 32</li> <li>2 2 32</li> <li>2 2 32</li> <li>2 2 32</li> <li>3 2 4</li> <li>3 3 5</li> <li>4 66</li> <li>4 4 4 2 81 4 1 2 1 2,295</li> <li>4 1 15,117 1,832</li> <li>6 6 17,015 1 1</li> <li>1 1</li> <li>1 2 1,117 1,832</li> <li>6 6 17,015 1 1</li> </ul>	炉																														-
ストーブ	焼 却 炉																														
正 た つ																															
ボイラー 1	こたっ																														
確突・煙道   1		1							1															28		28					
# 気 管 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1																															
電気装置 1 1 1 254 135 1 1 1 13,755 1 13,755 1 13,755 1 13,755 1 1 1 1 1 13,755 1 1 1 1 1 13,755 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1			1															95						95					
電気装置 電灯・電話線 1 1 1 254 135 1 1 1 13.755 1 13.75	電気機器																														
内 燃 機 関     日記線器 具 1 1 1     2,500     1 259,528     259,528     1 259,528       火 あ そ び 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1																															
<ul> <li>配線器具 1 1 1</li></ul>	電灯•電話線	1	1								254	135		1		1		13,755								13,755					
火 あそび 2 1       1       1       1       1       30       2       32       32       5         たき火 8 6       2       243       11       5       1       5       4,687       61       4,748       3         溶接機・切断機 2 2       2       32       1       1       91       91       91         灯 火 1       1       1       1       83       83       83       83         衝突の火花       1       1       1       83       83       83       1         火 入 れ 2       2       2       2       2       1	内 燃 機 関																														
マッチ・ライター 1 1 1 1 5 1 5 4,687 61 4,748 3 7	配線器具	1	1								2,500				1			259,528								259,528			1		
たき火 8 6 2 2 243 11 5 1 5 4,687 61 4,748 3	火あそび	2	1						1			1					1	30						2		32					
溶接機・切断機 2 2 1 32 1 1 1 91 91 91 91 7 水 1 1 1 83 9	マッチ・ライター	1			1																										5
灯 火 1 1 1	たき火	8	6						2		243	11		5	1	5		4,687						61		4,748			3		
衝突の火花	溶接機·切断機	2	2								32					1	1	91								91					
取 灰	灯 火	1	1								1					1		83								83					
火入れ2     2       放火1     1       放火の疑い     1       その他 10 4 4 2 2 81 4 1 2 1 2,295     634 403 3,332 1 1       不明・調査中 11 8 1 2 947 5 3 1 4 1 15,117 1,832 66 17,015 1 1	衝突の火花																														
放 火 1     1     1     1     1     1       放火の疑い     2     81     4     1     2     1     2,295     634     403     3,332     1       不明・調査中     11     8     1     2     947     5     3     1     4     1     1,832     66     17,015     1     1	取 灰																														
放火の疑い     しまれる     は大の疑い     しまれる     は大の疑い     しまれる     は大の疑い     は大の短い     は大の短い     は大の他のである <td>火 入 れ</td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td></td>	火 入 れ	2							2																						
その他     10     4     4     2     81     4     1     2     1     2,295     634     403     3,332     1       不明・調査中     11     8     1     2     947     5     3     1     4     1     15,117     1,832     66     17,015     1     1	放 火	1							1																		1				
不明·調査中 11 8 1 2 947 5 3 1 4 1 15,117 1,832 66 17,015 1 1	放火の疑い																														
不明·調査中     11     8     1     2     947     5     3     1     4     1     15,117     1,832     66     17,015     1     1	その他	10	4		4				2		81	4		1		2	1	2,295		634				403		3,332			1		
合計     48     30     7     11     4,135     157     10     4     17     6     304,676     2,561     560     307,797     3     7     5	不明·調査中	11	8		1				2		947	5		3	1	4	1			1,832				66			1		1		
	合 計	48	30		7				11		4,135	157		10	4	17	6							560			3		7		5

## ■建物用途ごとの火災発生状況

平成25年1月1日~平成25年12月31日

								. ,	双25牛.				
			専	併	下	Н	倉	物	飲	事	畜	複	そ
	用 途 別		.,	ν.	· 宿				->-	,		1,20	
\	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		ш	m	1111	場	庫	品				^	$\mathcal{O}$
			用	用	•			販				合	
		計			共	11-	•		食	務			他
			住	住	同	作		売				用	
				1—		業	物	店				711	用
区分			_	_	住				_				
			宅	宅	宅	場	置	舗	店	所	舎	途	途
	計	30	10		1	4	11	1	1				2
構	耐火構造	5			1	4		_					<u> </u>
1円					1	4							
造	準 耐 火 構 造	6					4	1					1
別	木 造	16	10				4		1				1
	そ の 他	3					3						
	計	37	11		1	5	15	2	1				2
焼	V (4)				1				1				
掲	全 焼	10	3			1	5						1
抽	半 焼	4			1	1	1	1					
焼損棟数	全     焼       半     焼       部     分     焼	17	6			2	7	1	1				
数	ぼりた		2					1	1				1
		6				1	2					<u> </u>	1
損	焼損面積 床面積	4,135	395		50	2,759	290	583	10				48
1貝	(m²) 表面積	157	4			135	14	4					
害	損害額(千円)	304,676	10,581		7.065	273,535			1,018				657
	1月百飯(1円/					<u> ۲،</u> 0,000		0,099				<del>                                     </del>	007
Ŋ	計	16	9		1		5		1				
災世帯数	全 損	2	2										
世	半 損	3	1		1		1						
行 ※ケ					1				1				
		11	6				4		1				
(	0 災 人 員	47	28		1		13		5				
	計	30	10		1	4	11	1	1				2
		2	1		1	_		_					
		۷			1				-				
	こんろ	3	2						1				
	かまど												
	風呂かまど	1	1										
四	がが	1											$\vdash$
原													
	焼 却 炉												
	ストーブ												
	こたっ												
												-	
	ボイラー												
	煙 突・煙 道												
	排 気 管												
	電気機器	-											
	电双隙部											<del>                                     </del>	
因	電気装置												
	電灯・電話線	1				1							
	内 燃 機 関	1											
		1				1					<del>                                     </del>	<del>                                     </del>	
	配線器具	1				1						ļ	
	火あそび	1					1						
	マッチ・ライター												
	たき火	6	2				3						1
			۷			,						<b> </b>	1
	溶接機 · 切断機	2				1	1						
	灯 火	1	1										
	衝突の火花	1											
別											<del>                                     </del>	H	<del>                                     </del>
[וית	取 灰												<u> </u>
	火 入 れ											<u></u>	<u> </u>
	放火												
	放火の疑い										1	i e	T .
						_	-						
	その他	4				1	2						1
	不明・調査中	8	3				4	1			I	<u> </u>	
			٠,				_						

# ■平成25年中の主な火災

整理番号	火災種別	出火月日	出火時分	入電時分	鎮火時分	出 火 場 所	火 元 用 途	焼損面積等㎡)	死者	30日死者	出火原因	損 害 額 計 (千円)
1	建物	1月15日	15:35	15:43	17:45	観音寺市豊浜町	住宅	227	1		不明	4,064
2	建物	1月28日	2:00	2:08	3:00	三豊市豊中町	共同住宅	50	1		たばこ	7,065
3	その他	8月24日	16:20	16:38	16:51	三豊市高瀬町	住宅(敷地内)		1		放火	
4	建物	9月10日	3:30	3:37	4:39	三豊市詫間町	住宅	26			不明	3,011
5	建物	10月10日	14:30	14:34	21:00	観音寺市大野原町	工場	2,500			配線器具	259,528
6	建物	12月7日	3:00	6:33	7:30	観音寺市柞田町	店舗	582			不明	6,099
7	建物	12月17日	20:50	20:55	23:51	三豊市仁尾町	工場	254			電灯•電話線	13,755

<sup>※</sup> その他火災:自宅の敷地内において、ガソリンを被り点火する自損行為。

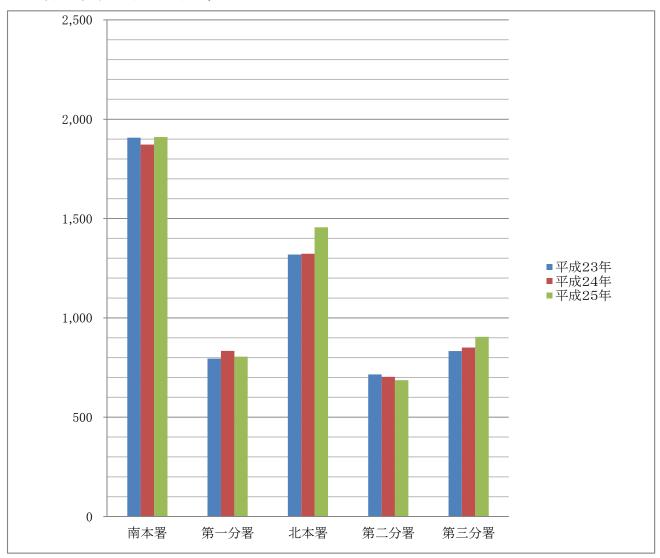
<sup>※</sup> 損害額が300万円以上の火災、死者の生じた火災、覚知から鎮火までに3時間以上要した火災、林野火災で焼損面積が2分以上の火災。

# 救 急 統 計

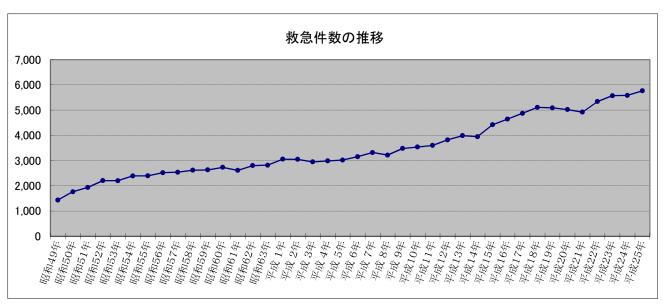




### ■署別、年別救急出動状況



平成23年	1,907	795	1,319	715	833	5,569
平成24年	1,872	834	1,323	703	851	5,583
平成25年	1,910	805	1,456	686	905	5,762
	南本署	第一分署	北本署	第二分署	第三分署	合計
	南消防	署管内	캬	1 消 防 署 管	内	



## ■出動先別、事故別出場状況

平成25年1月1日~平成25年12月31日

			_ ^					))(	\—	-			一,	2/101 H
1/	、事	故種別	合	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急	そ
					然		通	働	動	般		損		<i>O</i>
					災		事	災	競	負		行		V
出重	助先		計	災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	他
	合	計	5,762	41		18	606	44	8	747	23	58	3,389	828
観	観	音寺	1,880	12		4	212	15	4	246	9	22	1,101	255
観音寺	大	野 原	482	4		1	51	1		53	4	1	255	112
市	豊	浜	365	4			22	2	1	48		4	219	65
1	小	計	2,727	20		5	285	18	5	347	13	27	1,575	432
	高	瀬	746	2			81	4	2	95	3	10	413	136
	三	野	339	3			44	3		33	1	4	216	35
三	豊	中	480	4		2	49	6	1	60	1	2	323	32
豊	Щ	本	392	4			37	5		54		2	199	91
市	財	田	169	2		1	9	2		35	1	2	113	4
113	詫	間	627	3		6	57	3		90	4	6	367	91
	仁	尾	244	2		4	16	3		33		5	175	6
1	<u></u>	計	2,997	20		13	293	26	3	400	10	31	1,806	395
Ī	高速	道路	38	1			28						8	1
	その	り他												

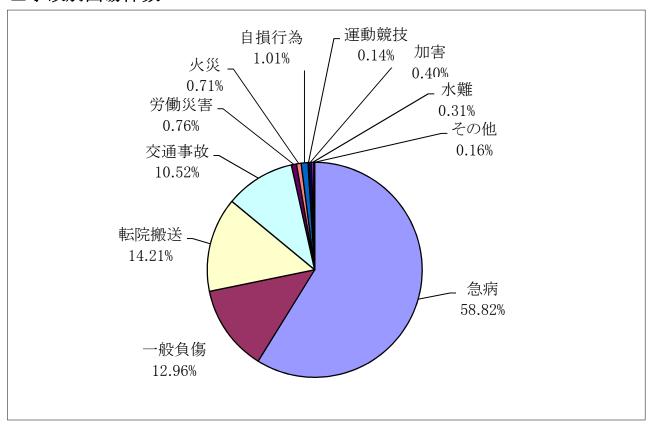
# ■出動先別、事故別搬送人員状況

平成25年1月1日~平成25年12月31日

$\overline{}$	車	故種別	合	火	自	水	交	労	運		加加	自	急	<del>そ</del>
\	\#	「以作生力」	П	/ /	然	/1/				ήЛ	/14		157	_
							通	働	動	般		損		$\mathcal{O}$
					災		事	災	競	負		行		
出重	助先		計	災	害	難	故	害	技	傷	害	為	病	他
	合	計	5,427	5		10	613	43	9	715	19	40	3,152	821
観	観	音 寺	1,769	2		2	209	14	4	229	7	16	1,031	255
観音寺市	大	野 原	457			1	56	1		50	3		234	112
市	豊	浜	338	1			24	2	1	44		3	197	66
/	小	計	2,564	3		3	289	17	5	323	10	19	1,462	433
	高	瀬	711	1			83	4	3	92	2	7	383	136
	三	野	321				45	3		33	1	2	204	33
三	豊	中	452			2	49	6	1	60	1	1	300	32
豊	山	本	372	1			37	5		51		2	185	91
市	財	田	162			1	10	2		35	1	2	109	2
'''	詫	間	589			3	56	3		89	4	4	341	89
	仁	尾	223			1	18	3		32		3	162	4
/	小	計	2,830	2		7	298	26	4	392	9	21	1,684	387
Ī	高速	道路	33				26						6	1
	その	り他												

#### ■出動先別、月別救急出場状況

### ■事故別出場件数



## ■覚知別出場件数

平成25年1月1日~平成25年12月31日

	事故種別		合	火	自	水	交	労	運	_	加	自	急		その	他	
`					然			働	動	般		損		転	医	資器	そ
														院	師	材	の
					災			災	競	負		行		搬	搬	等輸	V
覚知	印別		計	災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	送	送	送	他
合		計	5,762	41		18	606	44	8	747	23	58	3,389	819	1		8
	119		5,232	36		11	395	44	7	721	19	50	3,241	702			6
	(内)携帯	電話	1,447	19		9	292	23	6	247	11	23	801	14			2
加	入 電	話	194	2		3	8			8		2	55	115			1
駆		付	74				4			8			61	1			
警		察	197			4	154			7	4	6	22				
自		己	50	2			34		1	3			7	1	1		1
そ	の	他	4				2						2				
高	速道	路	11	1			9						1				

# ■月別、事故別出場件数

平成25年1月1日~平成25年12月31日

区/	分	_	月,	削	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
出		易	件	数	532	469	459	431	444	475	511	524	425	481	469	542	5, 762
搬	į	送	人	員	495	431	431	411	415	445	481	488	409	465	441	515	5, 427
不	搬	送	件	数	44	40	29	25	35	36	39	42	21	25	34	31	401
事	火			災	4	1	1	2	6	2	4	6	6	4	1	4	41
	自	然	災	害													
故	水			難		2	1	1	1	3	3	2	2	2	1		18
	交	通	事	故	49	36	47	44	56	63	58	57	47	51	48	50	606
別	労	働	災	害	3	2	2	2	1	5	10	6	3	5	3	2	44
,,,,,	運	動	競	技			1	1	1	2	1		1			1	8
出	_	般	負	傷	76	57	43	57	66	74	55	62	43	77	66	71	747
ш	加			害	1	2	2	5	1		3	2	1	4	1	1	23
	自	損	行	為	8	6	3	3	4	4	6	4	9	2	3	6	58
場	急			病	323	280	292	249	257	268	295	304	248	270	270	333	3, 389
	そ	転	院 搬	送	68	83	66	65	50	54	75	80	65	65	76	72	819
件	$\mathcal{O}$	医	師 搬	送					1								1
	V	資器	材等軸	俞送													
数	他	そ	$\mathcal{O}$	他			1	2			1	1		1		2	8
	合		計	·	532	469	459	431	444	475	511	524	425	481	469	542	5, 762

## ■曜日別、事故別出場状況

平成25年1月1日~平成25年12月31日

		曜日	別	月	火	水	木	金	土	日	合 計
事故和	重別										
火			災	10	5	4	6	5	7	4	41
自	然	災	害								
水			難	1	3	3	2	2	3	4	18
交	通	事	故	83	89	88	89	84	93	80	606
労	働	災	害	7	7	8	6	11	3	2	44
運	動	競	技						3	5	8
	般	負	傷	100	104	107	103	91	111	131	747
加			害	3	3	3	5		4	5	23
自	損	行	為	16	11	8	4	5	8	6	58
急			病	494	448	441	492	485	474	555	3, 389
そ	転	院搬	送	147	143	115	114	160	90	50	819
0	医	師 搬	送		1						1
	資品	器材等	輸送								
他	そ	$\mathcal{O}$	他	2		2	1	1	2		8
<u>{</u>	7	計		863	814	779	822	844	798	842	5, 762

#### ■時間別、事故別出場状況

#### 平成25年1月1日~平成25年12月31日

事故種別		.t. tile ere ele			\\ \text{Fe} \ \( \text{V} \)	\	( =		7 IB 75 V	<b>5</b>	7	- 0	D 1	′也	0 -1
時間別	火 災	自然災害	水	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加 害	自損行為	急病	転院 搬送	医師 搬送	資機材 等輸送	その他	合計
0~2				17	1		24	2	3	134	17				198
2~4	3			16			19	2	2	123	5			1	171
4~6	3			18			22	1		137	5			1	187
6~8	2		1	69	1		59		6	285	18			2	443
8~10	3		3	82	9		96	2	5	400	94	1		1	696
10~12	2		3	63	6	4	88	2	4	349	222				743
12~14	4			57	7	1	72		6	351	161				659
14~16	9		4	59	6	3	81	3	7	320	104			2	598
16~18	7		3	104	10		91		5	330	104			1	655
18~20	5		3	67	4		87	1	8	393	45				613
20~22	2		1	34			65	5	9	350	26				492
22~24	1			20			43	5	3	217	18				307
合 計	41		18	606	44	8	747	23	58	3, 389	819	1		8	5, 762

#### ■年齢区分別、事故別、傷病程度別搬送人員

#### 平成25年1月1日~平成25年12月31日

年齢	事品	汝別	火 災	自然災害	水 難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
新	生	児							1			1	13	15		1	13	1	
乳	幼	児				31			38			104	17	190	1		60	129	
少		年				65		5	32		1	78	9	190	1	9	53	127	
成		人	3		4	360	38	4	148	15	33	810	155	1,570	16	147	548	859	
高	齢	者	2		6	157	5		492	4	6	2, 164	626	3, 462	102	536	1,869	955	
合		計	5		10	613	43	9	711	19	40	3, 157	820	5, 427	120	693	2, 543	2,071	

※年齢区分は次により分類

新 生 児 生後28日以内の者

乳 幼 児 生後29日以上満7歳未満の者 少 年 満7歳以上満18歳未満の者 成 人 満18歳以上満65歳未満の者

高齢者 満65歳以上の者

※傷病程度は、初診時における医師の診断(救急業務実施基準 第20条第2項の医師の所見)に基づき次により分類

死 亡 初診時において、死亡が確認されたもの

重 症 傷病の程度が三週間以上の入院加療を必要とするもの中等症 傷病の程度が入院を要するもので重症に至らないもの

軽 症 傷病の程度が入院加療を必要としないもの

その他 医師の診断がないもの及び搬送先がその他の場所へ搬

送したもの

## ■現場到着所要時間別出場件数

平成25年1月1日~平成25年12月31日

現 到 事故 種別	場着 \	3分未満	3分以上 5分未満	5 分以上 1 0 分未満	10分以上 20分未満	20分以上	合計
急	病	107	537	2, 116	586	43	3, 389
交通事	坆	23	96	382	97	8	606
一般負債	傷	24	116	468	125	14	747
その1	他	90	273	494	158	5	1,020
合	計	244	1,022	3, 460	966	70	5, 762

# ■収容所要時間別搬送人員

平成25年1月1日~平成25年12月31日

												20-1711	н - Т	成23年12	刀刀口
収容所時		10分	未満	10分月		20分月30分月		30分月 60分月		6 0 分月 120分末		120分	以上	合	計
事故			うち		うち		うち		うち		うち		うち		うち
種別			管外		管外		管外		管外		管外		管外		管外
急	病	3		236	2	1, 219	46	1,612	258	86	31	1		3, 157	337
交通事	故			55	2	243	1	297	63	17	9			612	75
一般負	傷	1		60	1	261	7	362	61	28	4			712	73
その・	他	1		88	2	426	35	391	144	39	36	1	1	946	218
合	計	5		439	7	2, 149	89	2, 662	526	170	80	2	1	5, 427	703

### ■住民に対する応急手当普及啓発活動の状況

平成25年1月1日~平成25年12月31日

			₹	重別	救命基礎請	臂習(1時間)	普通救命講	靠習(3時間)	上級救命講習(8時間)				
市別					回 数	受講人員	回 数 受講人員		回 数	受講人員			
	合		計		89	3, 135	37	704	1	15			
南	本署	<del>//</del> /	観音寺		30	959		192	6				
消防	第一	観音寺市			6	230		32	2				
署管	分署	111	豊	浜	5	72		17					
内	小計				41	1, 261		241	8				
			高 瀬		10	454		19	1				
北	本署		三	野	6	280		19		1			
消		三	豊	中	14	470		230					
防	第二分署	豊	Щ	本	5	240		46					
署	分署	市	市	市	市	市	財	田	田 5 191		11	11	
管	第三								詫	間	4	76	
内	第三分署		仁	尾	4	163	25						
		小計 48 1,874						368	4				
		管	:	外	居住	者		3					

<sup>\*</sup>救命基礎講習(回数)にあっては講習場所の市町

<sup>\*</sup>上級・普通救命講習にあっては受講者の居住地市町

# 救 助 統 計





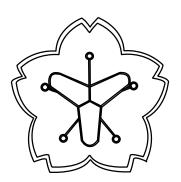
■署別•市町別•事故種別出動状況 平成25年1月1日~平成25年12月																
		= m = 0	事故別	合計	火 建 物	災建物以外	交通事故	水難事故	自然災害	機械による	建物による	ガス及び酸	破裂事故	その他の事が		
者	別•	市町別	111至114米	0.0	1	クト	F.0.	0	-1		9	HA.		故		
合計			出動件数	86	1		53	9	1	4				18		
			活動件数 救助人員	57 59	1 1		36 40	7 5	1	3				9		
	I		出動件数	18	1		9	3	1	1				4		
	本 観音寺		活動件数	14	1		7	3		1				2		
	署	既日寸	救助人員	13	1		7	2		1				2		
			出動件数	5	1		2	2		1				2		
南巡	第	大野原	活動件数	2			1			1				2		
防	<del>分</del>	ノヘムコ ルバ	救助人員	2			1			1						
消防署管内	分		出動件数	8			7							1		
管	分 署	豊浜	活動件数	2			2									
内		3E 1/1	救助人員	2			2									
			出動件数	31	1		18	3		2				7		
		小計	活動件数	18	1		10	3		2				2		
			救助人員	17	1		10	2		2				2		
		高瀬	出動件数	18			15	1	1	1						
			高瀬	高瀬	活動件数	12			10		1	1				
			救助人員	13			11		1	1						
		三野	出動件数	9			6			1				2		
	本署		活動件数	7			5							2		
	者		救助人員	10			8							2		
		豊中	出動件数	6			3	2						1		
			活動件数	6			3	2						1		
			救助人員	6			3	2						1		
<u></u>		山本	出動件数	4			2							2		
北消	第二分署		活動件数	2										2		
防			救助人員	2										2		
署		財田	出動件数	5			4							1		
管 内			活動件数	4			3							1		
P 3			救助人員	4			3							1		
	第三分署	詫間	出動件数	8			1	2						5		
			活動件数	3			1	1						1		
			救助人員	2			1							1		
		仁尾					3	1								
	者					3	1									
			救助人員	4			3	1								
	小計		出動件数	54			34	6	1	2				11		
			活動件数	38			25	4	1	1				7		
Ш			救助人員	41			29	3	1	1				7		
	12551	L	出動件数	1			1									
	圕	域外	活動件数	1			1									
			救助人員	1			1									
	高词	速道路	出動件数	8			8									
		書き)	活動件数	4			4									
	\- I -	·/大山4 ) ~	救助人員 いては内書	4	,		4									

活動件数とは、出動件数のうち消防機関が何らかの救助活動を行った件数である。救助人員には、消防機関と他機関が共同して救助活動中、他機関が救助した人員を含む。

# ■救助技術大会出場状況

区分		1147	四	<u> </u>	<u>大</u> 会			全	玉	大 会	
	大		会	<u>B</u> 出 場		BB /남 116	大		<u>B</u> 出 場		88 /H Life
回数別	年	月	日	種目数	入賞数	開催地	年	月 日	種目数	入賞数	開催地
1	47.	9.	20	1		高知市	47.	9.28	1		東京都
2	48.	8.	12	1	1	松山市	48.	9.21	1	1	大阪市
3	49.	8.		1	1	松山市	49.	9.18	1		横浜市
4	50.	8.	21	19	10	高松市	50.	9.10	2	1	東京都
5	51.	8.	16	14	9	高松市	51.	9.10	2	2	名古屋市
6	52.	8.	9	14	10	徳島市	52.	8.18	3	3	横浜市
7	53.	8.	9	12	8	徳島市	53.	8.22	2	2	千葉市
8	54.	7.	31	11	10	高知市	54.	8.24	2	1	大阪市
9	55.	7.	22	11	7	高知市	55 .	8.29	2		名古屋市
10	56.	7.	22	13	12	松山市	56.	8.19	2	1	横浜市
11	57.	7.	26	12	11	松山市	57.	8.19	2	2	横浜市
12	58.	7.	28	8	8	高松市	58.		3	3	大阪市
13	59.	8.	1	7	7	高松市	59.	8.24	1	1	名古屋市
14	60.	7.	26	7	6	徳島市	60.	8.23	1	1	広島市
15	61.	7.	18	6	4	徳島市	61.	8.22	1	1	神戸市
16	62.	7.	30	8	8	高知市	62.	8.21	2	2	千葉市
17	63.	7.	28	6	6	高知市	63.	8.19	1	1	横浜市
18	元.	7.	27	4	3	松山市	元.	8.25			名古屋市
19	2 .	7.	26	3	2	松山市	2 .	8.24	1	1	広島市
20	3 .	7.	17	4	4	高松市	3 .	8.28			大阪市
21	4 .	7.	17	4	4	高松市	4 .	8.28	1	1	千葉市
22	5.	8.	5	4	3	徳島市	5 .	8.20	1	1	福岡市
23	6.	8.	4	6	6	徳島市	6.	8.25	1	1	京都市
24	7.	7.	27	5	5	高知市	7.	8.25	1		北九州市
25	8.	7.	25	5	4	高知市	8 .	8.23			北海道
26	9.	7.	24	6	5	松山市	9.	8.22			千葉市
27	10.	7.	30	6	3	松山市	10.	8.28	1	1	大阪市
28	11.	7.	22	6	4	高松市	11.	8.19	1	1	横浜市
29	12.	7.	26	6	4	高松市	12.	8.18	1	1	熊本市
30	13.	7.	18	5	5	徳島市	13.	8.8			東京都
31	14.	8.	7	6	5	徳島市	14.	8.23			名古屋市
32	15.	8.		3	3	高知市	15.	8.28			仙台市
33	16.			4	3	高知市	16.		1		神戸市
34	17.		27	4	4	松山市	17.		1		さいたま
35	18.		26	6	4	松山市	18.		2	2	札幌市
36	19.		26	5	5	高松市	19.	8.22	1	1	東京都
37	20.		24	5	5	高松市	20.		1		北九州市
38	21.		23	5	4	徳島市	21.	8.20	2	2	横浜市
39	22.		22	6	6	徳島市	22.		1	1	京都市
40			- 1	震災を考慮		高知市			震災を考慮		さいたま市
41	24.	7.	11	7	7	松山市	24.	8. 7	1	1	東京都
42	25 .	7.	19	6	4	松山市	25.	8.22	1	1	広島市
42	26 .	7.	25	7	7	高松市	戊	<b>S島市土砂</b>	災害を考慮	意し中止	広島市

# 消防団





## ■構成市消防団関係状況

平成26年4月1日現在

~						-									
		市	町	観音	音寺市			_	<u></u>	十町 /	=	豊市		۸ ٦	ı
区分	<del>}</del>	K	/ 分	人員	報酬	区分	分			×分 ×分	人員	報酬		合言	†
	<u>条</u>	例定員		713			<del>条</del>	例	定 員		1,091			1,804	4 人
		計		690					計		1,072			1,762	
		団	長	1	180,000			寸		長	1	178,000			2 人
		副団	長	4	160,000			副	寸	長	2	103,000		(	5 人
		方 面 隊	長	8	120,000			方	面隊	長	7	96,000		15	5 人
	<b>#</b>						<b>#</b>	副	方面隊	矣	7	89,000		,	7 人
	実員	分 団	長	22	90,000		実員	分	団	長	43	82,000		65	5 人
		副分団	長	22	60,000			副	分 団	長	42	61,000		64	4 人
		部	長	34	44,000			部		長	69	43,000		100	3 人
			長	106	40,000			班		長	170	39,000		276	5 人
		団	員	493	33,000			团		員	731	32,000		1,224	4 人
人員		水 火	災		2,600	人員		水	火	災		2,500			
の状況等		訓練、警戒予防、教養等			2,300	の状況等		数		戒		2,000			
	出						出	訓		練		2,000			
	務報酬	その	他	分団 <sup>4</sup> ※団員数が (運営費 各分団の 応じ、1, 11,500円 た額を支	年220,000 年250,000 多い伊吹分団は 年300,000 中に加え、 の団員り 日を加する。 日を出する。 方面 方面 長		務報酬 	~	Ø	他		営費 áたり年額 000円			
ポ	保	消防ポン 自 動	プ 車		18	ポ	保		防 ポン 動	⁄プ 車		20		38	台
ポンプ	保有状況		車		8	ンプ	有业	-	載	車		61		69	台
	ÐL		カ プ		29		ÐĹ	小 ポ	型 動 ン	力 プ		71	1	.00	台
	分	団 数			23		分	5	数			40		63	分団

## ■消防団員の年齢状況

平成26年4月1日現在

	区	分	÷	宇				左	Ē.	齢	另	ij			
`			定	実	20	20	25	30	35	40	45	50	55	60	平
			員	員	歳	5	5	5	5	5	5	5	5	歳	,
分图	団別		貝	貝	未 満	24	29	34	39	44	49	54	59	以 上	均
観	音寺	丰	713	690	1	14	58	105	129	130	134	64	39	16	41.0
三	豊	市	1,091	1,072	0	18	89	115	239	181	148	125	79	78	42.8
合		計	1,804	1,762	1	32	147	220	368	311	282	189	118	94	41.9

## ■消防団員の在職年数状況

平成26年4月1日現在

-			1	1 // 1							
	区 分	÷	中			在	職	年	数		
		定	実	5	5	10	15	20	25	30	平
		п	旦	年	5	5	5	5	5	年	
分	団別	員	圓	未満	9	14	19	24	29	以上	均
観	音寺市	713	690	160	144	131	131	63	36	25	12.3
三	豊市	1,091	1,072	238	241	201	161	107	74	50	12.3
合	計	1,804	1,762	398	385	332	292	170	110	75	12.3

方面隊長 分 団 分団長 副分団長 部 長 班長 団員 分団員数 観音寺東 1名 1名 2名 5名 26名 35名 観音寺 <u>第1方面隊</u>長 1名 -観 音 寺 西-1名 2名 26名 35名 1名 5名 高 室 1名 1名 2名 5名 26名 35名 1名 3名 35名 -柞 田 1名 5名 25名 観音寺 第2方面隊長 之 郷 1名 1名 2名 1名 -木 3名 13名 20名 粟 1名 2名 5名 26名 35名 1名 -常 磐 1名 1名 3名 5名 25名 35名 観音寺 第3方面隊長 豊 田-1名 1名 2名 5名 26名 35名 1名 谷 1名 1名 2名 5名 26名 35名 観音寺 第4方面隊長 伊 1名 1名 2名 7名 36名 47名 1名 吹 団長 副団長 -小 山-1名 1名 1名 4名 18名 25名 1名 4名 大野原 第1方面隊</u>長 上 之 段 1名 1名 1名 3名 15名 21名 1名 下 組-1名 1名 1名 3名 14名 20名 -花 稲 1名 1名 1名 3名 14名 20名 - 中 姫-1名 1名 1名 4名 13名 20名 大野原 第2方面隊長 -萩 原 1名 1名 1名 5名 17名 25名 1名 五 郷 1名 1名 1名 5名 22名 30名 紀 伊· 1名 1名 30名 1名 5名 22名 豊浜 <u>第1方面隊</u>長<sub>|</sub>一和 田 浜 1名 1名 1名 6名 12名 21名 1名 姫 浜 1名 1名 1名 6名 25名 34名 豊浜 <u>第2方面隊</u>長┌一和 1名 1名 1名 42名 ⊞ -6名 33名 1名 箕 1名 1名 1名 33名 42名 浦 6名 階級別定数 22名 22名 34名 107名 515名 713名 1名 4名 8名 階級別実員 8名 22名 22名 34名 106名 493名 690名 1名 4名

### ■観音寺市消防団管轄区域および保有資機材等

分	団	名	区 域	屯所、器具庫等	ポンプ車(台)	積載車(台)	可搬ポンプ(台)
団	本	部	市内全域	南消防署内		1	1
観音	寺団	重分	観音寺町[三架橋(一部)、七間橋(一部)、中洲、中新、若宮、春日、大和(一部)、上若、蛭子、南〕、有明町、昭和町二丁目(一部)、昭和町三丁目、南町二丁目、南町五丁目、南町五丁目、南町五丁目、西本町一丁目、西本町二丁目、三本松町二丁目、三本松町二丁目、三本松町二丁目、三本松町二丁目、瀬戸町二丁目、瀬戸町二丁目、瀬戸町二丁目、瀬戸町二丁目、瀬戸町四丁目	鉄骨造2階建	1		1
観音	· 寺 頁	<b></b>	観音寺町[上市、川原、幸、明星、殿、中央、柳、青柳、三架橋(一部)、駅通、七間橋(一部)、大和(一部)]、茂木町一丁目、茂木町二丁目、茂木町五丁目、茂木町三丁目、茂西町二丁目、八幡町二丁目、八幡町一丁目、八幡町二丁目、大神町二丁目、坂本町一丁目、坂本町二丁目、坂本町二丁目、坂本町二丁目、坂本町二丁目、坂本町七丁目、坂本町五丁目、坂本町二丁目、坂本町二丁目、坂本町二丁目、坂本町二丁目、坂本町二丁目、坂本町二十日、坂本町二十日、坂本町二十日、坂本町二十日、安町二十日、岩町二十日、岩町二十日、岩町二十日、昭和町一丁目、昭和町二丁目(一部)	"	1		1
高雪	包 分	· 団	室本町、高屋町	"	1		1
柞 E	日分	団	柞田町	"	1		1
木之	郷分	团仓	木之郷町	"	1		1
粟#	‡ 分	· 団	粟井町	"	1		1
常報	峰 分	· 団	流岡町、村黒町、植田町、出作町	"	1		1
豊臣	日分	· 団	池之尻町、新田町、原町	"	1		1
<b>-</b> /	谷乡	団	本大町、吉岡町、古川町、中田井町	"	1		1
伊叻	欠分	· 団	伊吹町	"(一部平屋)		4 (軽特殊含む)	7
小上	山分	· 団	大野原町小山地区	"	1		1
上之	段分	団	" 上之段地区	鉄骨ブロック造平屋建	1		1
下糸	且分	団	" 下組地区	鉄骨ブロック造2階建	1		1
花科	舀 分	· 団	" 花稲地区	鉄骨造平屋建		1	1
中女	臣分	· 団	" 中姫地区	鉄骨ブロック造2階建		1	1
萩原	京 分	団	" 萩原地区	"		1	1
五组	3 分	· 団	" 五郷地区	<i>II</i>	1		1
紀(	尹分	· 団	" 紀伊地区	<i>II</i>	1		1
和田	浜纟	団	豊浜町和田浜地区	<i>II</i>	1		1
姫湯	兵 分	· 団	" 姬浜地区	鉄骨造2階建	1		1
和日	日分	· 1	" 和田地区	"	1		1
箕 泊	<b>非</b> 分	· 団	" 箕浦地区	"	1		1
			計		18	8	29

## 観音寺市消防団の沿革

平成17年10月11日、観音寺市、三豊郡大野原町及び三豊郡豊浜町が市町合併し、新たに「観音寺市」を設置する。それに伴い、観音寺市消防団、大野原町消防団及び豊浜町消防団を統合し、新たに「観音寺市消防団」を設置する。

平成17年 10月11日 市町合件に作い、新たに「観音寺市消防団」となり、組織は8方面隊23分田、定員735人とする初代団長、近藤辰一 12月10日 日本消防協会長より表彰族を受賞 平成18年 9月17日 第20回全国消防機法大会において和田分団が出場し、ポンプ車の部で優勝す第20回全国消防機法大会において非田分団がポンプ車の部で出場し、総合10位優秀賞を受賞する 10月25日 小山分団にモリク式CDー1型消防ボンブ車を新規更新する 平成20年 3月 7日 自治体消防制度60周年記念式典において日本消防協会長より竿頭緩を受賞する 3月19日 観音寺東分団、常磐分団、嫗浜分団の各消防屯所を新築移転する 4月 1日 組織改編により統括副団長・指導部長の階級を廃止し、副団長・方面隊長体制とする 9月14日 青川県消防機法大会において業計分団がポンプ車の部で出場し、準優勝・7月13日 香川県消防機法大会において事分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 11月24日 観音寺車分団、上之段分団、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
平成18年 9月17日	平成17年 10月11日	団、定員735人とする
70月19日   第20回全国消防操法大会において作田分団がポンプ車の部で出場し、総合10位優秀賞を受賞する	12月10日	日本消防協会長より表彰旗を受賞
平成19年 9月16日 香川県消防操法大会において上之段分団が小型ポンプの部で出場し、優秀賞を受賞する 10月25日 小山分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成20年 3月 7日 自治体消防制度60周年記念式典において日本消防協会長より竿頭綬を受賞する 3月19日 観音寺東分団、常磐分団、姫浜分団の各消防屯所を新築移転する 4月 1日 組織改編により統括副団長・指導部長の階級を廃止し、副団長・方面隊長体制とする 8月29日 紀伊分団にモリタ式CD-1型消防ボンプ車を新規更新する 9月14日 香川県消防操法大会において栗井分団がポンプ車の部で出場し、準優勝する 9月13日 香川県消防操法大会において五郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 11月24日 観音寺西分団、上之段分団、姫浜分団にモリタ式CD-1型消防ボンプ車を新規更新する 第2代団長 大西光雄 9月12日 和織改編により本部分団を解散し、定員713人で編成する第2代団長 大西光雄 5月12日 香川県消防操法大会において木之郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成23年 9月1日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝 9月13日 一ノ谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 本川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優務で受賞する 9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝 き取り回にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する	平成18年 9月17日	香川県消防操法大会において和田分団が出場し、ポンプ車の部で優勝す
秀賞を受賞する 小山分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成20年 3月 7日 自治体消防制度60周年記念式典において日本消防協会長より竿頭綬を受賞する 3月19日 観音寺東分団、常磐分団、姫浜分団の各消防屯所を新築移転する 4月 1日 組織改編により統括副団長・指導部長の階級を廃止し、副団長・方面隊長体制とする 8月29日 紀伊分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 9月14日 香川県消防操法大会において栗井分団がポンプ車の部で出場し、準優勝・大変である。 11月24日 観音寺西分団、上之段分団、姫浜分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 9月13日 香川県消防操法大会において五郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 11月24日 観音寺西分団、上之段分団、姫浜分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成22年 4月 1日 組織改編により本部分団を解散し、定員713人で編成する第2代団長 大西光雄 9月12日 香川県消防操法大会において木之郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成23年 9月1日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝・9月13日 一ノ谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成24年 9月 9日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝・大阪に25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝・大阪に25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝・大阪に25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝・大阪に25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝・大阪に25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝・大阪に25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝・大阪に25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車を新規更新する	10月19日	
平成20年 3月 7日 自治体消防制度60周年記念式典において日本消防協会長より竿頭緩を受賞する 3月19日 観音寺東分団、常磐分団、姫浜分団の各消防屯所を新築移転する 4月 1日 組織改編により統括副団長・指導部長の階級を廃止し、副団長・方面隊長体制とする 8月29日 紀伊分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 9月14日 香川県消防操法大会において栗井分団がポンプ車の部で出場し、準優勝する 9月13日 香川県消防操法大会において五郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 11月24日 観音寺西分団、上之段分団、姫浜分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成22年 4月 1日 組織改編により本部分団を解散し、定員713人で編成する第2代団長 大西光雄 9月12日 香川県消防操法大会において木之郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成23年 9月1日 香川県消防操法大会において木口運消防ポンプ車の部で出場し、優勝する 9月13日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝する 9月13日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車を新規更新する	平成19年 9月16日	
受賞する 3月19日 観音寺東分団、常磐分団、姫浜分団の各消防屯所を新築移転する 4月 1日 組織改編により統括副団長・指導部長の階級を廃止し、副団長・方面隊長体制とする 8月29日 紀伊分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 9月14日 香川県消防操法大会において栗井分団がポンプ車の部で出場し、準優勝った。 9月13日 香川県消防操法大会において五郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  11月24日 観音寺西分団、上之段分団、姫浜分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成22年 4月 1日 組織改編により本部分団を解散し、定員713人で編成する第2代団長 大西光雄 9月12日 香川県消防操法大会において木之郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成23年 9月11日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝っております。 9月13日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝・2分分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成24年 9月 9日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する	10月25日	小山分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する
4月 1日 組織改編により統括副団長・指導部長の階級を廃止し、副団長・方面隊長体制とする 8月29日 紀伊分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 9月14日 香川県消防操法大会において栗井分団がポンプ車の部で出場し、準優勝する 9月13日 香川県消防操法大会において五郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  11月24日 観音寺西分団、上之段分団、姫浜分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成22年 4月 1日 組織改編により本部分団を解散し、定員713人で編成する第2代団長 大西光雄  9月12日 香川県消防操法大会において木之郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成23年 9月11日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝9月13日 一人谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成24年 9月 9日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優勝で設する  9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車を新規更新する  平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車を新規更新する  平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車を新規更新する	平成20年 3月 7日	
体制とする 8月29日 紀伊分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 9月14日 香川県消防操法大会において栗井分団がポンプ車の部で出場し、準優勝立 平成21年 3月26日 花稲分団の消防屯所を新築移転する 9月13日 香川県消防操法大会において五郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 11月24日 観音寺西分団、上之段分団、姫浜分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成22年 4月 1日 組織改編により本部分団を解散し、定員713人で編成する第2代団長 大西光雄 9月12日 香川県消防操法大会において木之郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成23年 9月11日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝9月13日 一ノ谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成24年 9月 9日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車を新規更新する 平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝1月 6日 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する	3月19日	観音寺東分団、常磐分団、姫浜分団の各消防屯所を新築移転する
平成21年 3月26日	4月 1日	
平成21年 3月26日 花稲分団の消防屯所を新築移転する 9月13日 香川県消防操法大会において五郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  11月24日 観音寺西分団、上之段分団、姫浜分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成22年 4月 1日 組織改編により本部分団を解散し、定員713人で編成する第2代団長 大西光雄  9月12日 香川県消防操法大会において木之郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成23年 9月11日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝9月13日 一ノ谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成24年 9月 9日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝11月 6日 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する	8月29日	紀伊分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する
平成21年 3月26日 花稲分団の消防屯所を新築移転する 9月13日 香川県消防操法大会において五郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  11月24日 観音寺西分団、上之段分団、姫浜分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成22年 4月 1日 組織改編により本部分団を解散し、定員713人で編成する第2代団長 大西光雄  9月12日 香川県消防操法大会において木之郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成23年 9月11日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝9月13日 一ノ谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成24年 9月 9日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝11月 6日 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車の部で出場し、準優勝	9月14日	
を受賞する  11月24日 観音寺西分団、上之段分団、姫浜分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成22年 4月 1日 組織改編により本部分団を解散し、定員713人で編成する第2代団長 大西光雄  9月12日 香川県消防操法大会において木之郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成23年 9月11日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝9月13日 一ノ谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成24年 9月 9日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝1月 6日 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する	平成21年 3月26日	
を新規更新する  平成22年 4月 1日 組織改編により本部分団を解散し、定員713人で編成する 第2代団長 大西光雄  9月12日 香川県消防操法大会において木之郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀 賞を受賞する  9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成23年 9月11日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝 9月13日 一ノ谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成24年 9月 9日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する  9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する  平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝 11月 6日 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する	9月13日	
第2代団長 大西光雄 9月12日 香川県消防操法大会において木之郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成23年 9月11日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝9月13日 一ノ谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成24年 9月 9日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝1月 6日 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する	11月24日	
9月12日 香川県消防操法大会において木之郷分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成23年 9月11日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝9月13日 一ノ谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成24年 9月 9日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝1月 6日 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する	平成22年 4月 1日	組織改編により本部分団を解散し、定員713人で編成する
関を受賞する 9月17日 下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成23年 9月11日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝 9月13日 一ノ谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成24年 9月 9日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝 11月 6日 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する		第2代団長 大西光雄
平成23年 9月11日 香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝9月13日 一プ谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成24年 9月 9日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝11月 6日 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する	9月12日	117 117 117 117 117 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
9月13日	9月17日	下組分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する
平成24年 9月 9日 香川県消防操法大会において小山分団がポンプ車の部で出場し、優秀賞を受賞する 9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝 11月 6日 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する	平成23年 9月11日	香川県消防操法大会において和田浜分団がポンプ車の部で出場し、優勝
を受賞する 9月12日 観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する 平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝 11月 6日 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する	9月13日	ナェ 一ノ谷分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する
平成25年 9月 8日 香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝 11月 6日 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する	平成24年 9月 9日	
11月 6日 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する	9月12日	観音寺東分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する
	平成25年 9月 8日	香川県消防操法大会において常磐分団がポンプ車の部で出場し、準優勝
平成26年 3月20日 中姫分団の消防屯所を新築移転する	11月 6日	ナェ 豊田分団にモリタ式CD-1型消防ポンプ車を新規更新する
	平成26年 3月20日	中姫分団の消防屯所を新築移転する

#### 旧観音寺市消防団の沿革

本市の消防は、明治初期より各集落において消防の自主組織があり消火に従事していたが明治23年、町制施行と同時に義勇消防に代わり公設観音寺消防組を設置。

その後昭和14年の警防団への改組、さらに昭和22年勅令によって「消防団令」が施行され消防団として 発足、その後合併等を経て現在に至っている。

寛延元年 観音寺村に大火、500戸が全焼す。

文化 4年 仮屋地区より出火、折からの季節風に町内九分通り焼失す。

慶応 2年 8月大洪水あり、被害甚大、世人寅年の大洪水と称す。

明治 6年 西讃竹槍騒動、寺院・庄屋等のめぼしい建物が焼き打ちさる。

明治10年 川北庄の合田為七が身内20名で火消愛宕組を組織し義勇消防が生まれた。

明治12年 加茂田地区の軽便連中により火消一心社が組織された。

明治23年 町制施行と同時に義勇消防に代わり公設観音寺消防組を設置。二分し、東部は人

力車夫、西部は沖仲仕、各30名で組織す。

大正 8年 伊吹島に消防組と別に、火の元用心と出漁時の地区を守るため火防団(女子)が誕

生した。

昭和14年 4月 警防団令の公布により消防組は解散し、新たに警防団を組織し消防業務の他、防

空救護の業務を附加される。

昭和23年 3月 消防組織法が施行され、消防行政は従来の警察制度から分離独立し、警防団は廃

止となり再び消防団として発足した。

昭和25年 国家消防庁より表彰を受ける。

昭和26年11月 四国地区で最初のジープ型消防車2台を購入。

昭和28年 国家消防本部長より優良消防団として竿頭綬受賞。

昭和29年 日本消防協会長より優良消防団として竿頭綬受賞。

昭和30年 1月 第一次合併が行われ(観音寺町・柞田・常磐・高室村)市制の施行と同時に1団7ヶ

分団 448 名に編成をする。

1月 1日 初代団長 三宅 省一(前職、観音寺町消防団長)

3月 国家消防本部長より優良消防団として表彰旗受賞。

4月 第二次合併が行われ(豊田・栗井村・紀伊村の一部木之郷)1 団 10 ヶ分団 671 名に

編成替をする。

昭和31年 9月 第三次合併(一ノ谷・伊吹村)1団12ヶ分団705名に編成替をし第12分団(伊吹島)

に女子団員40名を配置。

昭和32年 5月 香川県操法大会において、第7分団(高室)が手引の部で優勝。

昭和33年 9月 四国地区消防操法大会において、第7分団(高室)が準優勝。

昭和35年 4月 消防団組織改革を行い、1 団 10ヶ分団 443 名とする。

(内、伊吹女子消防団員 20 名)

昭和41年10月 1日 第2代団長 牧野 国光

昭和47年 4月 広域消防発足に伴い消防団事務を組合消防に委託する。

昭和48年 4月 1日 第3代団長 植松 利

昭和53年 5月 香川県知事より優良消防団として表彰旗受賞。

昭和56年 2月 日本消防協会長より優良消防団として表彰旗受賞。

昭和57年10月 第8回全国消防操法大会に第5分団(高室)出場する。

昭和58年 4月 1日 第4代団長 浜田 清

昭和59年 3月 消防庁長官より優良消防団として竿頭綬受賞。

昭和62年 4月 1日 第5代団長 安藤 安雄

昭和63年 4月 消防団組織改編により本部分団を増設1団11ヶ分団

370名で4方面隊制とする。

平成 2年 9月 香川県消防操法大会において栗井分団がポンプ車の部で準優勝。

平成 3年 4月 1日 第6代団長 高橋 努

平成 4年 4月 1日 消防団サイレン吹鳴装置運用開始。

9月20日 香川県消防操法大会に伊吹分団女子団員が出場する。

平成 5年 2月16日 日本消防協会定例表彰式において、特別表彰「まとい」受賞。

4月 1日 第7代団長 清水 宏郎

7月 第48回国民体育大会に警備出場する。

11月 自治体消防45周年記念大会参加。

平成 6年 2月 日本消防協会長より優良消防団として竿頭綬受賞。

9月18日 香川県消防操法大会において観西分団がポンプ車の部で優勝。

平成 7年 1月 1日 第8代団長 秋山 友義

9月17日 香川県消防操法大会において高室分団がポンプ車の部で準優勝。

平成 9年 4月 1日 観音寺市防災行政無線運用開始。

4月 1日 第9代団長 篠原昭元

平成10年 9月17日 香川県消防操法大会において粟井分団がポンプ車の部で準優勝。

平成11年 4月 1日 第10代団長 中塚 敏夫

9月12日 香川県消防操法大会に常磐分団が出場する。

平成12年 9月10日 香川県消防操法大会において豊田分団がポンプ車の部で準優勝。

平成13年 4月 1日 第11代団長 近藤 辰一

9月 9日 香川県消防操法大会において一ノ谷分団がポンプ車の部で準優勝。

平成14年 9月15日 香川県消防操法大会において伊吹分団女子部が小型ポンプの部で優秀賞及び特別表彰敢闘賞を受賞。

平成15年 5月23日 観音寺西分団屯所を防災基盤整備事業により観音寺西防災センターとして、観音寺市観音寺町甲2579番地1に新築移転(建築面積55.0㎡・延べ面積110.0㎡・敷地面積561㎡)した。

9月14日 香川県消防操法大会において観音寺東分団がポンプ車の部で準優勝。

11月 自治体消防55周年記念大会参加

平成16年 9月12日 香川県消防操法大会において観音寺西分団がポンプ車の部で準優勝。

平成17年 9月18日 香川県消防操法大会において高室分団がポンプ車の部で優秀賞。

10月11日 市町合併に伴い、観音寺市消防団、大野原町消防団、豊浜町消防団が合併し、観音寺市消防団となる。

#### 旧大野原町消防団の沿革

昭和30年に大野原村は萩原村、五郷村と合併し、続いて紀伊村とも合併が成り大野原町となった。同時 に消防団も合併の精神に則って団が結成され、571名となった。

翌昭和31年には、団員の減少による経費の節減を行い、消防機械導入により消防力を充実させるよう461名に整理し、機構改革を行った。

その後、社会の経済成長に伴って農村にも急激な変化が起こり、人口は減少傾向をたどり、在町消防団員も減少を見るに至った。

この事態を解消するため、昭和40年には当時の21ヶ分団461名を行政区画に合わせた8ヶ分団243名に、新しく編成替えを行い、消防の機動化を図ることとした。

さらに昭和44年に団員を193名に整理、この期昭和47年には消防団本部を設置し、役場消防隊7名を配置、さらに昭和50年には本部5名増強し、総勢205名として編成替えを完了し、現在の消防組織の基盤を確立した。

昭和22年 9月18日 初代団長 平田 庫太

昭和40年 2月 日本消防協会長より表彰旗受賞

昭和43年 4月 4日第2代団長 小西 良隆

昭和51年 4月 4日第3代団長 石川 弘

昭和56年 3月 消防庁長官より竿頭綬受賞

昭和58年 5月 香川県知事より表彰旗受賞

昭和59年 2月 日本消防協会より竿頭綬受賞

昭和61年 5月12日 第4代団長 福田 清孝

昭和63年 3月 消防庁長官より表彰旗受賞

平成 元年 5月 香川県知事より竿頭綬受賞

平成 2年 9月 香川県消防操法大会優勝

10月 第12回全国消防操法大会敢闘賞

平成 9年 2月 日本消防協会長より竿頭綬受賞

平成10年 4月 1日第5代団長 守谷 彰介

平成11年 9月 香川県消防操法大会優勝

平成15年 3月 消防庁長官より地域活動表彰受賞

4月 1日第6代団長 大西 俊一

平成17年 2月 消防庁長官より褒状受賞(台風第21号による災害)

10月11日 市町合併に伴い、観音寺市消防団、大野原町消防団、豊浜町消防団が合併し、 観音寺市消防団となる。

#### 旧豊浜町消防団の沿革

```
公設姫之江村消防組を設置
明治27年
明治32年 2月10日 町制施行により豊浜町消防組になる
昭和14年 4月
           警防団令の公布により豊浜町警防団に改組
昭和22年10月
           消防団令の施行により豊浜町消防団に改組
昭和28年 2月11日 日本消防協会長より優良消防団として表彰旗受賞
昭和30年 4月 1日 町村合併により豊浜町消防団と和田村消防団が合併し、豊浜町消防団となり現在に
           至る。
           初代団長 高森 菊太郎
昭和31年 3月 1日 消防庁長官より竿頭綬受賞
           香川県消防操法大会出場 優良賞受賞
     12月26日 第2代団長 横内 勇三郎
昭和33年 3月 7日 消防庁長官より優良消防団として表彰旗受賞
昭和34年12月26日 第3代団長 柴川 栄
昭和40年12月26日 第4代団長 大廣 久市
昭和43年12月26日 第5代団長 山口 元春
昭和45年 5月21日 香川県消防協会長より竿頭綬受賞
     12月 1日 本部分団を設置し、役場団員14名を配備
          消防ポンプ自動車A - 1級を第3分団に配備
昭和48年12月
昭和49年12月26日 第6代団長 宝田 昇
昭和50年
           香川県消防操法大会出場 優良賞受賞
昭和51年 3月 3日 日本消防協会長より竿頭綬受賞
昭和52年12月 消防ポンプ自動車A-2級を第1分団に配備
     12月26日 第7代団長 大廣 敏一
           可搬ポンプ積載車を本部分団に配備
昭和53年 9月
           可搬ポンプB - 3級を第2分団に配備
昭和54年 3月
           香川県消防操法大会出場 優良賞受賞
昭和55年
昭和57年 5月29日 香川県知事より竿頭綬受賞
昭和58年12月26日 第8代団長 合田 綾和
昭和60年 2月 2日 愛媛県川之江市より山林火災発生
           箕浦地区町有林へ延焼 142ヘクタール焼失
           可搬ポンプB - 3級を第1·第3·第4分団に配備
      3月
           香川県消防操法大会出場 優良賞受賞
           消防ポンプ自動車A - 2級を第2分団に配備
     11月
           可搬ポンプB-3級を本部分団に配備
平成 元年 4月
    12月26日 第9代団長 横山 実雄
平成 2年10月
           消防ポンプ自動車A - 2級を第4分団に配備
           消防ポンプ自動車A - 2級を第3分団に配備
平成 4年10月
平成 5年 4月 1日 第10代団長 久保 彰市
平成 6年 2月15日 日本消防協会長より竿頭綬受賞
      5月26日 香川県知事より竿頭綬受賞
      5月26日 香川県消防協会長より竿頭綬受章(3年間無火災 第4分団)
           可搬ポンプ積載車を本部分団に配備
      9月18日 香川県消防操法大会出場 優良賞受賞
平成 7年 1月 8日 三豊地区消防連合会会長より、 学頭綬受賞(1年間無火災)
      6月 6日 香川県消防協会長より竿頭綬受賞(3年間無火災 第3分団)
平成 8年 5月28日 香川県知事より優良消防団として表彰旗受賞
      9月28日 消防ポンプ自動車A - 2級を第1分団に配備
平成11年 2月 9日 日本消防協会長より優良消防団として表彰旗受賞
      4月 1日 第11代団長 佐野 清一
平成12年 1月10日 三豊地区消防連合会会長より竿頭綬受賞(1年間無火災)
      2月18日 豊浜町箕浦魚見山山林火災発生
           箕浦地区の町有林など 70ヘクタール焼失
```

平成14年 3月 6日 可搬ラビット消防ポンプP-382Sを第2分団に配備

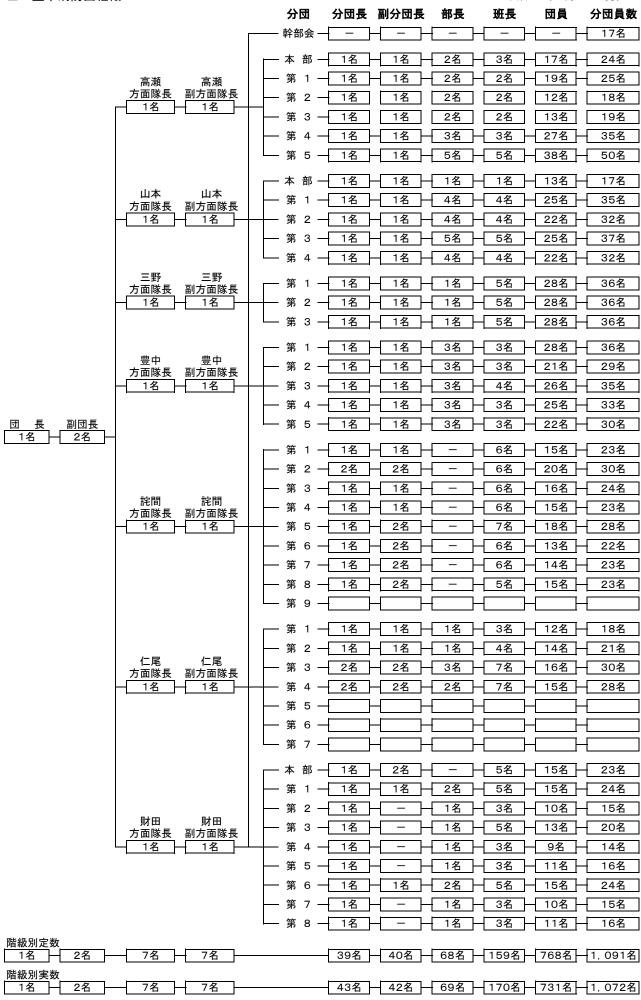
平成15年 9月14日 香川県消防操法大会出場 優勝

12月21日 モリタ式CD-1型ポンプ車を第4分団に配備

12月24日 ホースカーを第2分団に配備

平成17年4月1日 第12代団長 田中 健一

10月11日 市町合併に伴い、観音寺市消防団、大野原町消防団、豊浜町消防団が合併し、 観音寺市消防団となる。 ■三豊市消防団組織 平成26年4月1日 現在



N0	分団名	区域	屯所、器具庫等	ポンプ車 (台)	積載車 (台)	可搬ポンプ(台)		
1 i	高瀬方面隊本部分団	高瀬町全域	鉄筋コンクリート	2	1	1		
2	高瀬方面隊第1分団	高瀬町上高瀬、高瀬町新名	鉄骨ブロック造り		2	2		
3 i	高瀬方面隊第2分団	高瀬町上勝間、高瀬町下勝間	"		2	2		
4 i	高瀬方面隊第3分団		鉄骨造り		2	2		
			鉄骨ブロック造り		3	3		
		高瀬町上麻、高瀬町下麻、高瀬町上勝間	鉄骨造り		5	5		
		山本町全域	コンクリートブロック造り	1		1		
-		山本町山本東、山本町山本西	11		1	1		
		山本町大辻、山本町中辻	<i>II</i>		1	1		
		山本町小松尾	<i>II</i>		1	1		
-		山本町寺上	"			1		
		山本町長野	"		1	1		
		山本町上河内	// 十·生		1	1		
		山本町中河内 山本町下河内	木造 "		1	1		
		山本町三側	 コンクリートブロック造り		<u>'</u> 1	1		
		山本町三側	木造		<u>'</u> 1	1		
		山本町西光寺	不坦  コンクリートブロック造り		<u>'</u> 1	1		
		山本町財田西(西上、西中)	コングリートノロック追り		<u>'</u> 1	1		
-		山本町財田西(陸上、陸下)	"		<u>'</u> 1			
		山本町別田四(庵工、庵下) 山本町川原、山本町岩瀬、山本町山才	"		<u>'</u> 1	1		
		山本町川原、山本町石々、山本町山オ山本町立石、山本町田ノ口、山本町土井	"		<u>'</u> 1	1		
		山本町長瀬、山本町砂古、山本町中屋敷	"		<u>'</u> 1	1		
		山本町長瀬、山本町砂石、山本町中産敷山本町大坪、山本町砂川、山本町大池	"		1	1		
24	山本刀山防另4刀凹4即	田本町八片、田本町砂川、田本町八池	<u>"</u> 鉄骨ブロック 平屋		'			
25	三野方面隊第1分団	三野町大見	鉄骨造 平屋(久保谷)	1	1	1		
06	三野方面隊第2分団	三野町下高瀬	鉄骨ブロック 平屋	1				
	三野方面隊第3分団	ニョット 同機 三野町吉津	鉄骨ブロック 二階	1				
			鉄筋コンクリート 二階	1	2	2		
-		豊中町比地大	鉄筋コンクリート 平屋	1	1	1		
	豊中方面隊第3分団	豊中町笠田		1	1	1		
			<u>"</u> 鉄骨ブロック 二階	1	'	1		
	豊中方面隊第5分団	豊中町本山	鉄筋コンクリート 二階	1	1	1		
			鉄骨造 平屋	1	'	1		
33 1				'		1		
34	詫間方面隊第2分団	詫間町詫間(新的場、池尻、桃山、中郷、的場、蟻の首、雇用促進、宮の下、神田下、神田上、田井、マリンガーデン)	鉄筋コンクリート 二階	1		1		
35		詫間町詫間(天満、本村上、本村中、浜田、塩生、 塩生ヶ原、高谷、西野団地、松本)	木造 一階	1		1		
36	詫間方面隊第4分団	詫間町詫間(須田東、須田西、新浜)、詫間町香田	コンクリートブロック造 平屋	1		1		
37	詫間方面隊第5分団	詫間町大浜(名部戸)、詫間町大浜(鴨の越、大浜、 波止艾、肥地木)	木造 平屋 鉄骨ブロック 二階	1	1	3		
38	詫間方面隊第6分団	詫間町大浜(船越、伊佐子)、詫間町積	木造 平屋 鉄骨ブロック 二階		2	3		
-		詫間町箱、詫間町生里(生里、仁老浜)	木造、木造、木造		3	3		
		詫間町粟島(潟、上新田)	木造 二階、木造 平屋		2	3		
-		詫間町志々島	木造 平屋			2		
42 1	仁尾方面隊第1分団	仁尾町曽保	軽量鉄骨 二階		1	1		
43	仁尾方面隊第2分団	仁尾町(天王、新開、草木、土井、石ヶ谷、江尻、蔦見、南)	鉄筋コンクリート 二階 (☆防災センター)		1	1		
	仁尾方面隊第3分団	仁尾町(峠、千代、片山、砂入加嶺、道場前、矢田、 山下、門前)	" (★総合屯所)	1				
-	仁尾方面隊第4分団	仁尾町(詫間越、朝日、仁尾の上、古江、大北、美浜)		1				
46 1	仁尾方面隊第5分団		鉄筋スレート 平屋		1	1		
	仁尾方面隊第6分団	仁尾町(宿入、中津賀、境目、中の丁、宮の端、樋の口、新道、宮西、宮西団地)	★鉄筋コンクリート 二階		1	1		
		仁尾町仁尾浜	<u></u>	1				
			鉄筋コンクリート 二階	1		1		
		財田町(昼丹波、別所、黒川、野田原)	木造		2	2		
_		財田町(正宗、戸川、石野)	<i>II</i>		1	1		
-		財田町(山才、山王、高倉、北地)	11		1	1		
		財田町(久保の下、雉子尾)	"		1	1		
		財田町(北野、本篠、中元、山岡)	11		1	1		
		財田町(長野、林明、泉平、入樋)	11		2	2		
_		財田町(吉田、大野地)	"		1	1		
57	財田方面隊第8分団	財田町(芋尾、轟、荒戸、帰来)	II .		11	1		
	合 計 20 59 72							

#### 三豊市消防団の沿革

平成18年1月1日、香川県三豊郡の高瀬町・山本町・三野町・豊中町・詫間町・仁尾町・財田町の7町が合併し三豊市が誕生した。これに伴い7町の消防団も統合・再編し、旧町の消防体制を残した7方面隊、44分団、定員1,091名の三豊市消防団が発足した。

平成18年 1月 1日7町合併による三豊市誕生と同時に、旧7町の消防団が統合し三豊市消防団が 発足。

初代団長 藤原 俊治

平成19年 6月 5日 香川県知事より竿頭綬受賞

平成19年 9月16日 香川県消防操法大会(ポンプの部)三野方面隊準優勝

平成20年 2月23日 仁尾方面隊第7分団 消防ポンプ車を更新

平成21年 9月17日 高瀬方面隊本部分団消防ポンプ車を更新

平成21年 9月28日 詫間方面隊第4分団消防ポンプ車を更新

平成21年10月25日 三野方面隊第1分団(久保谷)小型ポンプ付積載車を更新

平成21年10月25日 仁尾方面隊第6分団小型ポンプ付積載車を更新

平成22年 2月25日 消防庁長官より消防団等地域活動表彰受賞

平成22年 3月28日 三野方面隊第1分団消防ポンプ車を更新

平成22年 3月31日 消防庁より救助資機材搭載型消防車両無償貸付

平成22年 4月 1日 第2代団長 田中保志

平成22年10月 3日 山本方面隊第3分団4部小型ポンプ付積載車を更新

平成22年10月17日 仁尾方面隊第5分団小型ポンプ付積載車を更新

平成23年 3月24日 詫間方面隊第1分団消防屯所建替

平成23年10月 8日 詫間方面隊第6分団小型動力ポンプ付積載車を更新

平成23年10月 8日 詫間方面隊第7分団小型動力ポンプ付積載車を更新

平成23年10月 8日 詫間方面隊第8分団小型動力ポンプ付積載車を更新

平成23年10月 8日 高瀬方面隊第4分団小型動力ポンプ付積載車を更新

平成23年10月23日 山本方面隊第1分団3部小型動力ポンプ付積載車を更新

平成23年10月23日 山本方面隊第2分団2部小型動力ポンプ付積載車を更新

平成23年11月 3日 山本方面隊第4分団1部小型動力ポンプ付積載車を更新

平成24年 9月 9日香川県消防操法大会(ポンプの部)豊中方面隊優勝

平成24年 11月18日高瀬方面隊第2分団2部小型動力ポンプ付積載車を更新

平成24年 11月24日豊中方面隊第3分団消防ポンプ車を更新

平成25年 3月10日三野方面隊第1分団久保谷消防屯所建替

平成25年 12月1日高瀬方面隊第4分団3部小型動力ポンプ付積載車を更新

平成25年 12月1日山本方面隊第3分団1部小型動力ポンプ付積載車を更新

平成26年 4月 1日 第3代団長 藤川淳一

#### 旧高瀬町消防団の沿革

江戸の「いろは」47組の火消役のはなばなしさは、あまりにも有名であるが、明治以前の高瀬町には、 それらしきものは見当たらない。おそらく1894年(明治24年)の勅令により、消防組規則が公布され、 続いて同年5月、県令によってその細則が定められ、初めて消防組として組織ができたのである。

当時の消防組には、組頭・小頭・消防手の職種があり、腕用ポンプ1台に消防手が約15名程度配置され、以来1939年(昭和14年)3月まで、警察署長の指揮下のもとに義勇消防として、献身的な奉仕活動が続けられている。

同年4月、消防組はしだいに戦争体制化の進む中で、民間防空自治団体である防護団と合併して「警防団」と改め、第2次世界大戦中には大いに活躍した。

大戦後の1947年(昭和22年)消防組織法により、新しい今日の消防体制ができあがった。1955年(昭和30年)3月31日に、旧5ヶ村(上高瀬・勝間・比地二・二の宮・麻)が合併し、ここに高瀬町消防団が誕生したのである。しかしながら、合併後の機構は、旧村の色彩が強いこともあり、1959年(昭和34年)5月、その機構を改め、定員も350名とした。さらに、1964年(昭和39年)4月、定員183名と改正して現在に至っている。

昭和30年 3月31日 初代団長 森 久四郎

昭和34年 5月10日第2代団長 藤田 角良

昭和35年 2月11日日本消防協会長より竿頭綬を授与される。

6月 1日第3代団長 真鍋 常三郎

10月25日 第4代団長 豊嶋 正則

昭和36年10月30日第5代団長 秋山 喜代矩

昭和38年 9月 4日第6代団長 白井 義雄

昭和46年 2月20日 日本消防協会長より表彰旗を授与される。

6月 4日第7代団長 中岡 茂喜

昭和48年12月 1日第8代団長 三好 秀義

昭和53年 9月23日 香川県消防操法大会出場 優良章受賞

昭和58年 5月26日 香川県知事より竿頭綬を授与される。

9月11日 香川県消防操法大会出場 優良章受賞

昭和60年 3月 6日消防庁長官より竿頭綬を授与される。

昭和62年 2月10日日本消防協会長より竿頭綬を授与される。

平成 4年 9月20日 香川県消防操法大会出場 優秀章受賞

10月14日 第9代団長 羽野 松夫

平成 8年10月14日 第10代団長 石井 貞男

平成12年10月14日第11代団長 入江 謙次

平成13年 9月 9日 香川県消防操法大会出場 優勝(ポンプ車の部)

平成14年 5月 1日第12代団長 藤原 俊治

5月31日香川県知事より竿頭綬を授与される。

平成17年 2月10日 日本消防協会長より竿頭綬を授与される。

#### 旧山本町消防団の沿革

昭和30年4月1日香川県三豊郡辻村、河内村、財田大野村及び神田村が合併して新たに山本村が設置されるに伴い、旧村毎に置かれていた消防団も合併して、山本村消防団が設立された。

昭和30年 4月 初代団長 田鍋 要 団員350名

昭和31年 5月 5日 香川県消防協会長より竿頭綬受賞

昭和32年 11月 3日 町制施行に伴い山本町消防団と改称

昭和33年 4月 第2代団長 金子 信義 団員323名

昭和34年 5月23日 香川県知事より竿頭綬受賞

昭和35年 3月 8日 国家消防本部より功労章受賞(伊勢湾台風水害防止活動)

昭和37年 2月11日 日本消防協会長より竿頭綬受賞

昭和39年 6月 5日 団員155名に改正

昭和43年 2月 第3代団長 正田 実 団員155名

昭和45年 3月 3日 消防庁長官より竿頭綬受賞

昭和49年 4月 7日 第4代団長 正田 精一 団員155名

昭和50年 2月25日 日本消防協会長より表彰旗受賞

昭和52年 3月 消防庁長官より表彰旗受賞

昭和53年 9月 香川県消防操法大会(小型ポンプの部) 優勝

10月 第6回全国消防操法大会に出場する。

昭和59年 5月26日 香川県知事より表彰旗受賞

昭和63年 3月 日本消防協会長より特別表彰纒受賞

平成 3年 2月13日 日本消防協会長より竿頭綬受賞

平成 7年 4月 1日 第5代団長 田渕 恒雄 団員155名

平成10年 5月 香川県知事より竿頭綬受賞

平成13年 4月 1日 第6代団長 大藤 春雄 団員155名

平成14年 9月15日 香川県消防操法大会(小型ポンプの部) 準優勝

#### 旧三野町消防団の沿革

明治27年 公設消防組を設置

昭和14年 消防組を警防団に改める。

昭和22年 大見村消防団、下高瀬村消防団、吉津村消防団が発足

昭和30年 町村合併により三野村消防団が発足

4月 1日初代団長 藤田 恒芳

昭和31年 香川県消防協会長より竿頭綬受賞

香川県消防操法大会 優勝

昭和33年 四国地区消防操法大会 優勝

昭和34年 第3分団に消防ポンプ自動車を配置

昭和35年 香川県消防協会長より竿頭綬受賞

4月 1日第2代団長 山下 喜平

昭和36年 4月 1日第3代団長 石井 栄

9月 1日 町制施行に伴い三野町消防団が発足

昭和37年 香川県消防協会長より竿頭綬受賞

昭和38年 4月 1日第4代団長 小野 好春

昭和39年 6月 1日第5代団長 小浜 貢

昭和40年 日本消防協会長より竿頭綬受賞

第2分団に消防ポンプ自動車を配置

昭和41年 6月 1日第6代団長 図子 繁太郎

昭和43年 6月 1日第7代団長 小野 義秋

昭和46年 第1分団に消防ポンプ自動車並びに可搬ポンプ付積載車を配置

昭和47年 6月 1日第8代団長 松田 邦利

12月 1日 第9代団長 吉田 繁義

昭和52年 香川県消防操法大会 最優秀賞受賞

昭和53年 香川県知事より竿頭綬受賞

6月 1日第10代団長 芳地 邦雄

昭和56年 香川県消防操法大会 最優秀賞受賞

昭和59年 6月 1日第11代団長 磯崎 福美

昭和60年 2月 8日日本消防協会長より表彰旗受賞

昭和61年 3月 5日消防庁長官より竿頭綬受賞

昭和63年 6月 1日第12代団長 藤田 武徳

平成 元年 香川県消防操法大会 優勝

平成 6年 6月 1日第13代団長 和泉 保良

平成 7年 2月10日日本消防協会長表彰 竿頭綬受賞

平成 9年 6月 1日第14代団長 小林 寿一

平成10年 9月13日 香川県消防操法大会 優秀賞受賞

平成12年 6月 1日第15代団長 丸岡 功

平成14年 6月 1日第16代団長 小野 剛

平成16年 3月 4日消防庁長官より表彰旗受賞

香川県知事より竿頭綬受賞

平成17年 6月1日 第17代団長 嶋田 勲

#### 旧豊中町消防団の沿革

大正 7年 桑山村・笠田村に消防組が創設され、集落ごとにグループを作り水火災に出動し活

躍を始めた。

昭和14年 桑山村・比地大村・笠田村・上高野村・本山村の五ヶ村がそれぞれ消防組から警防

団に改称

昭和26年 昭和22年に笠田村警防団が消防組に改称したのをはじめ、五ヶ村が消防団に改称

昭和29年 5月 7日 香川県消防協会長から第3分団竿頭綬受賞

昭和30年 五ヶ村が合併し、豊中村が誕生。これに伴い同年10月2日に豊中村消防団として発足。

10月 2日 初代団長 合田 始

昭和31年 2月11日 日本消防協会長より竿頭綬受賞

昭和32年 1月 1日 豊中町消防団に改称

3月 1日 消防庁長官より竿頭綬受賞

昭和35年 2月11日 日本消防協会長より表彰旗受賞

昭和36年 5月25日 香川県消防協会長より第3分団竿頭綬受賞

昭和37年 5月23日 香川県知事より竿頭綬受賞

昭和39年 5月14日 香川県消防協会長より第1分団竿頭綬受賞

昭和41年 5月31日 香川県消防協会長より第4分団竿頭綬受賞

昭和42年 5月10日 香川県消防協会長より第2分団竿頭綬受賞

9月25日 第2代団長 石井 登名八

昭和43年 5月14日 香川県消防協会長より第5分団竿頭綬受賞

昭和50年11月8日第3代団長鳥取武雄

昭和61年 5月24日 香川県消防協会長より第2分団が5ヶ年無火災表彰受賞

昭和62年 11月 8日 第4代団長 大江 豊

昭和63年 3月 9日 日本消防協会長より竿頭綬受賞

平成 2年 5月22日 香川県消防協会長より第4分団が3ヶ年無火災表彰受賞

平成 3年 3月 6日 消防庁長官より表彰旗受賞

9月20日 第3分団に消防ポンプ自動車を更新配備

11月 8日 第5代団長 則包 晴幸

平成 4年 6月 4日 香川県消防協会長より第4分団が5ヶ年無火災表彰受賞

平成 5年 3月29日 第4分団に消防ポンプ自動車を更新配備

5月28日 香川県知事より表彰旗受賞

11月15日 第2分団に消防ポンプ自動車を更新配備

平成 7年 6月 6日 香川県知事より竿頭綬受賞

11月13日 第5分団に消防ポンプ自動車を更新配備

平成 9年 9月20日 第3分団に小型動力ポンプ付積載車を更新配備

平成12年 4月 1日 第6代団長 横田 尚和

平成14年 5月31日 日本消防協会長より竿頭綬受賞

平成16年 2月13日 日本消防協会長より表彰旗受賞

平成17年 4月 1日 第7代団長 平尾 武勇

9月18日 香川県消防操法大会(ポンプ車の部)優勝

#### 旧詫間町消防団の沿革

江戸時代は、村内に火災が発生した場合、寺の鐘を乱打して一般に警報するのを慣例とし、一般の人は、 鳶口・とうぐわなどを持って消火にあたった。明治20年消防組が発足し、集落ごとに自衛的に小型ポンプ 1台を中心にグループを作り、水火災に出動した。大正のはじめそれを統合し、第1・2・3・4の分団に分けて消防組織がととのった。

昭和3年 消防力の向上充実を図るため、公設消防組を改組し、昭和22年それを消防団と改称した。

昭和22年11月 1日 消防組を消防団と改称した。

昭和25年 25馬力のガソリンポンプ1台が初めて配備される。

昭和26年 5月28日 香川県消防協会長より第8分団が3ヶ年無火災表彰受賞

昭和27年 5月20日 香川県消防協会長より竿頭綬受賞

昭和30年 4月 1日 町村合併と同時に詫間町・荘内村・粟島村の消防団が統合し詫間町消防団として発足。

初代団長 安藤 清誉

5月 1日 第2代団長 吉田 栄吉

5月22日 詫間町消防団条例が施行される。定数338名

昭和32年 5月12日 香川県消防協会長より竿頭綬受賞

香川県消防協会長より第8分団が4ヶ年無火災表彰受賞

昭和33年 6月 4日 香川県消防協会長より第9分団が10ヶ年無火災表彰受賞

昭和34年 9月26日 台風15号により町内の港湾護岸に大被害を受ける。

昭和35年 3月30日 建設大臣より水防の功績により表彰される。

6月 3日 香川県消防協会長より第2分団が竿頭綬受賞

昭和37年 2月11日 日本消防協会長より竿頭綬受賞

昭和38年10月 1日 第3代団長 三田 定一

昭和40年 4月 1日 第4代団長 横山 永由

昭和41年 4月 1日 詫間町消防団条例が改正される。本部分団以下9分団となり定数200名となった。

昭和43年 5月14日 香川県知事より竿頭綬受賞

昭和51年 6月 1日 第5代団長 渡辺 幸男

9月10日 台風17号により荘内半島全域に被害を受ける。

昭和52年 9月24日 防災行政無線電話を設置

昭和54年 2月10日 日本消防協会長より表彰旗受賞

昭和55年 2月 2日 名部戸地区山林火災発生

昭和57年 3月 3日 消防庁長官より竿頭綬受賞

昭和61年 3月 8日 紫雲出山より出火、12.5~クタール焼失

昭和63年 6月 1日 第6代団長 村沢 隆

9月18日 香川県消防操法大会において第3分団ポンプ車の部で準優勝

12月27日 大浜地区で本町戦後最大の山林火災が発生、105へクタール焼失

平成 2年 3月 8日 消防庁長官より表彰旗受賞

平成 4年 2月13日 日本消防協会長より竿頭綬受賞

平成 6年 5月26日 香川県消防協会長より第5分団が3ヶ年無火災表彰受賞 香川県消防協会長より第4分団が5ヶ年無火災表彰受賞

平成 8年 6月 1日 第7代団長 真鍋 時敏

11月28日 大倉工業(株)詫間工場で工場火災発生

平成10年 5月31日 香川県消防協会長より第9分団が3ヶ年無火災表彰受賞

9月16日 名部戸地区林野火災発生、24ヘクタール焼失

平成12年 6月 1日 第8代団長 田中 保志

6月 7日 香川県消防協会長より第9分団が5ヶ年無火災表彰受賞 香川県消防協会長より第1分団が3ヶ年無火災表彰受賞

平成13年 6月 5日 香川県知事より竿頭綬受賞

平成14年 5月31日 香川県消防協会長より第6分団が3ヶ年無火災表彰受賞

12月14日 粟島紫谷山林野火災発生、17ヘクタール焼失

平成15年 6月 3日 香川県知事より表彰旗受賞

平成16年 6月 1日 香川県消防協会長より第6分団が5ヶ年無火災表彰受賞

#### 旧仁尾町消防団の沿革

```
明治17年10月 1日 仁尾村消防組(私設)
明治27年 2月 1日 仁尾村消防組(公設)
大正13年 4月 1日 仁尾町消防組(町制施行)
昭和 3年11月28日 観音寺警察部長表彰
昭和 6年12月28日 初代団長 塩田 要
昭和 9年 3月 香川県警察部長表彰
昭和14年 4月 1日 仁尾町警防団と改組
昭和22年 3月 7日 仁尾町消防団と改組
昭和25年10月10日消防ポンプ自動車トヨタ1951年式配備
     10月28日 第2代団長 森 清義
昭和26年 1月17日 香川県消防協会長より竿頭綬受賞
昭和31年 3月31日 消防ポンプ自動車ニッサンA級配備
      5月 5日 香川県消防操法大会四輪自動車部優勝
昭和32年 5月12日 香川県消防操法大会四輪自動車部準優勝
      5月12日 香川県知事表彰
昭和33年 2月11日 日本消防協会より表彰旗受賞
      9月28日 第1回四国消防操法大会優勝
昭和34年 2月 8日 第3代団長 中橋 正希
昭和35年 10月30日 消防ポンプ自動車トヨタA2級配備
昭和37年 3月 7日 消防庁長官より竿頭綬受賞
昭和43年 12月23日 消防ポンプ自動車トヨタA2級配備
昭和44年 12月25日 積載車ミニエース配備
昭和45年 3月 3日 消防庁長官より竿頭綬受賞
     10月15日 第2回全国消防操法大会出場
昭和50年 1月 1日 第4代団長 曽根 将夫
      6月 5日 積載車ダイハツデルタ配備
      9月10日 三豐郡消防操法大会優秀賞
     10月11日 香川県消防操法大会優秀賞(竿頭綬)
     10月30日 消防ポンプ自動車トヨタSF-56配備
昭和51年 5月 5日 積載車ニッサンサニーキャブトラック配備
     11月10日 香川県知事感謝状受賞
昭和52年 6月 8日 全国防災協会長表彰
昭和53年 1月 1日 第5代団長 曽根 建夫
昭和54年 9月23日 香川県消防操法大会優良賞(竿頭綬)
昭和55年 1月 1日 第6代団長 中井 正勝
昭和59年 1月 1日 第7代団長 浪越 利幸
     11月18日 消防ポンプ自動車CD-1型配備
昭和61年 2月 4日日本消防協会長より竿頭綬受賞
昭和61年 9月13日 積載車マツダボンゴワイドロー配備
昭和61年 9月14日 香川県消防操法大会優良賞(竿頭綬)
昭和63年 4月 1日 第8代団長 真鍋 啓三
      5月25日 香川県知事より表彰旗受賞
平成 2年 5月22日 香川県知事より竿頭綬受賞
平成 3年10月31日 消防ポンプ自動車BD-1型配備
平成 4年 1月 1日 第9代団長 藤田 安
平成 7年 1月 1日 第10代団長 西山 義夫
      9月17日 香川県消防操法大会優秀賞(竿頭綬)
     12月26日 消防ポンプ自動車CD-1型配備
平成 8年 3月19日 積載車トヨタハイエース配備
平成12年 4月 1日 第11代団長 楠本 久雄
      7月31日 仁尾町防災センター 落成
平成14年 2月 8日 日本消防協会より表彰旗受賞
平成16年 9月12日 香川県消防操法大会優秀賞(竿頭綬)
```

平成17年 2月10日 日本消防協会長より竿頭綬受賞

#### 旧財田町消防団の沿革

警防団令により消防組の名称を警防団と改称 昭和14年 昭和22年 8月 1日 初代団長 大矢 訶吉 8月 9日 消防団発足 団員250名 腕用手押ポンプ10台 可搬動力ポンプを第3分団へ配属 昭和27年 可搬動力ポンプを第4・8分団へ配属 昭和28年 昭和29年 4月 1日 第2代団長 滝頭 春雄 可搬動力ポンプを第2分団へ配属 昭和33年 4月 1日 第3代団長 久保 一実 4月 可搬動力ポンプを第1分団へ配属 6月 可搬動力ポンプを第5分団へ配属 9月 可搬動力ポンプを第6分団へ配属 昭和35年 2月 可搬動力ポンプを第7分団へ配属 昭和36年 10月 可搬動力ポンプを第6分団へ配属 昭和37年 4月 1日 第4代団長 岡崎 政廣 昭和39年 10月 可搬動力ポンプを第1分団へ配属 昭和43年 3月 7日 日本消防協会長より竿頭綬受賞 昭和47年 12月 1日 第5代団長 松本 勝 昭和51年 7月 1日 第6代団長 行成 利徳 消防積載車を第6分団へ配属 昭和53年 5月26日 香川県知事より竿頭綬受賞 消防積載車を第1・2・3分団へ配属 消防ポンプ車を本部分団へ配属 昭和54年 消防積載車を第4・5・7・8分団へ配属 昭和55年 5月17日 香川県知事より表彰旗受賞 消防積載車を第1・6分団へ配属 昭和58年 3月 2日 消防庁長官より竿頭綬受賞 平成 元年 2月10日 日本消防協会長より表彰旗受賞 平成 4年 4月 1日 第7代団長 角岡 昌 8月 本部分団 消防ポンプ車を更新 平成 5年 2月16日 日本消防協会長より竿頭綬受賞 平成 6年 5月26日 香川県知事より竿頭綬受賞 11月 4日 小型ポンプ積載車を第1分団1部及び第2分団へ配属 平成 7年 10月22日 小型ポンプ積載車を第3分団及び第4分団へ配属 平成 8年 10月26日 小型ポンプ積載車を第5・7・8分団へ配属 平成 9年 1月12日 三豊地区消防連合会会長より竿頭綬(1年間無火災)受賞 10月24日 小型動力ポンプ積載車を第1分団2部及び第6分団2部へ配属 平成11年 1月10日 三豊地区消防連合会会長より竿頭綬(1年間無火災)受賞 3月 5日 消防庁長官より表彰旗受賞 平成12年 9月10日 香川県消防操法大会(小型ポンプの部)優勝 平成13年 1月14日 三豊地区消防連合会会長より竿頭綬(1年間無火災)受賞 平成16年 1月11日 三豊地区消防連合会会長より竿頭綬(1年間無火災)受賞 4月 1日 第8代団長 谷川 利行 平成17年 3月 6日 本部分団 消防ポンプ車を更新

# 組合規約



三観広域行政組合徽章

#### 昭和46年3月20日 香川県知事許可

変更 昭和47年3月14日香川県知事許可 昭和49年3月28日香川県知事許可 昭和54年2月27日香川県知事許可 昭和58年11月14日香川県知事許可 平成元年11月24日香川県知事許可 平成5年2月12日香川県知事許可 平成7年11月20日香川県知事許可 平成8年12月13日香川県知事許可 平成10年8月11日香川県知事許可 平成12年2月28日香川県知事許可 平成13年4月1日香川県知事許可 平成15年1月21日規約第1号 平成16年4月1日香川県知事許可 平成18年3月23日香川県知事許可 平成20年3月31日規約第1号 平成21年10月9日香川県知事許可 平成24年3月30日香川県知事許可

昭和49年3月1日香川県知事許可 昭和53年3月28日香川県知事許可 昭和55年2月28日香川県知事許可 昭和61年4月1日香川県知事許可 平成4年1月30日香川県知事許可 平成7年3月2日香川県知事許可 平成8年4月24日香川県知事許可 平成9年11月10日香川県知事許可 平成11年4月1日香川県知事許可 平成12年4月1日香川県知事許可 平成14年4月1日香川県知事許可 平成15年12月22日規約第2号 平成16年7月23日香川県知事許可 平成19年3月28日香川県知事許可 平成21年 1月15日香川県知事許可 平成22年3月15日香川県知事許可 平成25年3月19日香川県知事許可

(名称)

- 第1条 この組合は、三観広域行政組合(以下「組合」という。)という。 (構成市)
- 第2条 組合は、観音寺市及び三豊市(以下「関係市」という。)をもって組織する。 (共同処理する事務)
- 第3条 組合は、次に定める事務を共同処理する。
  - (1) 関係市より移管された、関係市における滞納市税等の整理に関する事務。
  - (2) 消防組織法(昭和22年法律第226号)及び消防法(昭和23年法律第186号)に定める消防事務(水利施設の設置及び管理並びに非常備消防に関する事務を除く。)
  - (3) ガス事業法(昭和29年法律第51号。以下この号において「法」という。)に基づく事務のうち、次に掲げる事務。
    - ア 法第46条第1項の規定による報告徴収
    - イ 法第47条第1項の規定による立入検査
    - ウ 法第47条の2第1項の規定による命令
  - (4) 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律(昭和42年法律第149号。以下この号において「法」という。)に基づく事務のうち、次に掲げる事務。
    - ア 法第16条の2第2項の規定による命令(イの届出に係るものに限る。)
    - イ 法第38条の3の規定による届出の受理
    - ウ 法第82条第1項の規定による報告徴収
    - エ 法第83条第1項の規定による立入検査
    - オ 法第83条第3項の規定による立入検査等(イの届出に係るものに限る。)
    - カ 法第83条の2第1項の規定による命令
  - (5) 老人福祉法に基づく、養護老人ホームの設置及び運営管理並びに老人短期入所事業の運営に関する事務。
  - (6) 在宅当番医制事業の委託に関する事務。
  - (7) 病院群輪番制病院事業の補助金に関する事務。
  - (8) 小児救急医療支援事業の補助金に関する事務。
  - (9) 救急勤務医支援事業の補助金に関する事務。
  - (10) 電子計算センターの設置及び運営管理に関する事務。
  - (11) 戸籍事務に係る電子情報処理組織の管理に関する事務。
  - (12) ごみ処理施設の設置及び運営管理に関する事務。
  - (13) 圏域内における地域情報化の推進及びこれに関する事務。
  - (14) 介護保険法に基づく事務のうち、介護認定審査会における要介護認定及び要支援 認定並びに生活保護法(昭和25年法律第144号)に基づく介護扶助のための要介護状態等の審査判定業務に関する事務。
  - (15) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第 123号)に基づく事務のうち、介護給付費等の支給に係る審査判定業務に関する事務。
  - (16) 関係市の創造的、一体的な振興整備に関する事務。
  - (事務所の位置)
- 第4条 組合の事務所は、観音寺市坂本町一丁目1番7号に置く。

(組合の議会)

第5条 組合の議会の議員(以下「組合議員」という。)の定数は16人とし、その選出区 分は次のとおりとする。

観音寺市 8人 三豊市 8人

- 前項の組合議員は、関係市議会において、その議会の議員のうちから選挙する。
- 組合議員に欠員を生じたときは、その組合議員を選挙した関係市議会は、直ちに補欠 選挙を行わなければならない。

(組合議員の任期)

- 第6条 組合議員の任期は、関係市の議員としての任期による。 (管理者及び副管理者)
- 第7条 組合に、管理者及び副管理者1人を置く。
- 2 管理者及び副管理者は、関係市長において、関係市の長のうちから選挙する。
- 管理者及び副管理者の任期は、それぞれ関係市の長としての任期による。 (会計管理者)
- 第8条 組合に会計管理者を置く。
- 2 会計管理者は、関係市の会計管理者のうちから管理者が任命する。 (監査委員)
- 第9条 組合に、監査委員2人を置く。
- 2 監査委員は、管理者が組合議会の同意を得て、識見を有する者及び組合議員のうちか ら各1人を選任する。
- 3 監査委員の任期は、識見を有する者にあっては4年とし、組合議員のうちから選任さ れた者にあっては、当該組合議員としての任期による。 (事務局)
- 第10条 組合に事務局を置く。

(職員)

- 第11条 組合に、事務局長その他の必要な職員を置く。
- 2 前項の職員は、法令に特別の定めのある者のほか、管理者が任免する。 (組合の経費の支弁方法)
- 第12条 組合の経費は、関係市の負担金、組合財産及び事業より生ずる収入、法令により 組合に属する収入、その他の収入をもって充てる。
- 2 前項に規定する関係市の負担金の負担割合は、別表に定めるところによる。
- 3 前項の規定にかかわらず特別の事情があるときは、関係市の負担金の負担割合の全部 又は一部について、組合議会の議決を経て定める方法により、関係市に分賦することが できる。

附則

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。ただし、第3条第4号及び第 5号の規定については、昭和46年4月1日から施行する。

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。ただし、第3条第6号の規定 は、昭和47年4月1日から施行する。

附 則

(施行日)

- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。ただし、改正後の規約第3 条第7号中「養護老人ホームの運営管理に関する事務」及び別表中「養護老人ホームの 運営管理費」の規定は、三豊老人ホーム事務組合の解散の日の翌日から施行する。 (建設費の特例)
- 2 改正後の規約第3条第7号により設置される養護老人ホームの建設費については、別 表の規定にかかわらず、設置初年度建設計画(100床)に係る当該建設費の負担割合は、 次のとおりとする。

建築費	建築関係 費	100床建築関係費中50床分については、全額観音寺市が負担し、 残り50床分については、関係市町が人口割により分担する。
	用地関係 費	200床建築用地関係費中50床分については、全額観音寺市が負担し、残りの用地関係費については、関係市町が人口割により分担する。

附則

この規約は、昭和49年4月1日から施行する。

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。ただし、改正後の規約中、視 聴覚ライブラリーに関する規定は、昭和53年4月1日から施行する。

この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行し、昭和53年度の事業から適用する。 附則

- この規約は、昭和55年4月1日より施行する。
  - 附則
- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行し、昭和58年度の事業から適用する。 附 則
- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。

附則

- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。 附 則
- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。 附 則
- この規約は、平成5年4月1日から施行する。ただし、改正後の規約中特別養護老人ホーム、老人短期入所事業に係る施設、老人デイサービスセンター及び在宅介護支援センターの運営管理費の規定の施行期日は規則で定める。(平成6年7月規則第8号で、特別養護老人ホームは、公布の日から施行し、同6年7月1日から適用し、老人短期入所事業に係る施設、老人デイサービスセンター及び在宅介護支援センターは、同6年8月1日から施行)

附貝

この規約は、平成7年4月1日から施行する。

附則

- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。 附 則
- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。 附 則
- この規約は、平成9年4月1日から施行する。
- 附則 この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。
- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。
- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。 附 則
- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。 附 則
- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。 附 則
- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。 附 則
- この規約は、平成14年4月1日から施行する。

附則

- この規約は、公布の日から施行し、平成14年12月9日から適用する。 附 則
- この規約は、公布の日から施行する。

附則

この規約は、平成16年4月1日から施行する。

附則

- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行する。 附 則
- この規約は、平成18年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

1 この規約は、平成19年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規約の施行の際現に在職する収入役は、その任期中に限り、なお従前の例により 在職するものとする。この場合においては、変更後の第8条の規定は、適用しない。
  - この規約は、公布の日から施行し、平成20年2月1日から適用する。
  - この規約は、平成21年4月1日から施行する。

附則

- この規約は、香川県知事の許可のあった日から施行し、平成21年4月1日から適用する。 附 則
- この規約は、平成22年4月1日から施行する。 附 則
- この規約は、平成24年4月1日から施行する。

附 則 この規約は、平成25年4月1日から施行する。 別表(第12条関係)

#### 関係市が負担する負担割合

	12/1/1/1/	が、見担する見担引口					
区分		割合					
市税等の滞納整理		均等割 2,000,000円					
		滞納整理済額割 20%					
		均等割、滞納整理済額割その他					
		人口割 の収入をもってしても、なお歳 出に不足する額					
		地方交付税の消防費基準財政需要額割					
ガス事業法に基づく事務		処理件数割					
液化石油ガスの保安の確保		処理件数割					
適正化に関する法律に基づ	ノく 事務						
養護老人ホーム		均等割					
在宅当番医制事業		均等割					
病院群輪番制病院事業		均等割					
小児救急医療支援事業		均等割					
救急勤務医支援事業		均等割					
電子計算センター	建設費	全額 観音寺市					
	運営管理 費	人口割。ただし、いずれかの市のみの仕様に 係る費用にあっては当該市の負担					
戸籍事務に係る電子情報処	D理組織	人口割。ただし、いずれかの市のみの仕様に 係る費用にあっては当該市の負担					
ごみ処理施設	運営管理 費	実績割					
	施設閉鎖 に伴う費 用	人口割					
介護認定審査及び介護扶助 介護状態等の審査判定	かっための要	30%均等割、70%人口割(65歳以上)					
介護給付費等の支給に係る	審査判定	30%均等割、70%審査件数割					
その他組合の運営管理費		均等割					
# + 1							

備考 人口割に用いる人口は、当該予算の属する会計年度の地方交付税の算定に用いる 人口による。

# 消 防 年 報

(平成25年度)

編集 三観広域行政組合消防本部総務課

発行 三観広域行政組合消防本部

住所 香川県観音寺市坂本町一丁目1番7号

電話 0875(24)0119

ホームペーシ http://www.niji.jp/public/119mitoyo-kagawa/

メールアドレス soumu@fdsankan.jp